臺灣日日新報 夕刊 三月四日
夕刊定價一部二錢
發行所 臺北市榮町四丁目
大阪支局 東京支局

けさ近衛公を招き 園公が重要會談

更に湯淺宮相とも會見 内大臣の交渉か

【東京四日發至急報】貴族院議長近衛文麿公は西園寺公の招致を受けたので四日午前十時宮内省に參入同公と重要會見を行ふ所あつたが右は後任内大臣として就任方交渉を受けたものと見らる

【東京四日發】近衛公は宮内省に於て西園寺公と會見後控室に於て湯淺宮相と會見したが正式に内大臣就任の交渉を受けた模樣である(寫眞は近衛公)

近衛公、天機を奉伺

【東京四日發】近衛文麿公は園公と懇談後更に奥宮殿に進み天皇陛下に拜謁仰付けられ天機を奉伺して退下更に宮中に滯泊中の湯淺宮相、一木樞相と會見懇談した

園公奉答 の上退下した

【東京四日午後一時二十五分發至急電話】西園寺公は四日午後一時十分宮内省表玄關を出て東御車寄せより宮中に參内、天皇陛下に拜謁仰付けられ御下問に對し奉答の上退下した

後繼首班・近衛公か

【東京四日發】側聞する所に依れば近衛公が西園寺公と會見したのは後繼内閣組織の首班者たる交渉を受けたものらしく本日午後一時十分西園寺公參内し陛下に拜謁仰付られ同公より近衛公を奏薦するものと見らる

近衛公自邸で語る

【東京四日發至急電話】宮中より自邸に歸つた近衛公は左の如く語つた

今朝自分が參内したのは御召によつて行つたものではない、西園寺公にはお會ひして色々話した、今の所何も決つてゐることはないやうだ、今日午後になれば相當協議が進められるかもしれない、内府の後任に就ては高貴の方が任命されるやうな噂もあるがそんなことはないやうに思ふ、内府が先に決まるかはつきりしてない、或は内閣と一緒に決まるかも知れない

軍の責任は勿論だが 國民一般も自覺せよ

軍事參議官連名で 園公に意見書提出

【東京四日發】陸軍の長老たる軍事參議官林、眞崎、阿部、荒木、西、植田、寺内の七大將は今回の事件勃發以來其責任の重大なるを痛感し過日九段の偕行社に會合して今後斯る事件の絶跡を期する爲の根本的對策につき愼重協議中であつたが今回事件の根本的對策が先づ長年[illegible]に在る事は勿論であるが、斯る事件を惹起するに至つた軍は我國に於ける政治の不徹底が禍根したものであり、この意味から云へば國民一般も當然今回の事件を契機として心機一轉重大時局に非常時局に覺醒すべきであるとの意見に一致するに至つた、依つてこの見地に立ち軍事參議官一同は今回の事件に對處すべき陸軍としての態度につき重大意見を起草したが、この意見書は近く軍事參議官の連名を以て西園寺公に提出される筈である

今度の事件の態度に對し反省すべ

内務省の中堅官吏 園公に歎願書提出

清新有爲の材を用ゐよ

【東京四日發】刻下の非常時に處し眞に國本の安定を期するに足る内閣の成立を希望するものは官民擧つての熱望して已まざる所であるが、内務省中堅官吏にあつては[illegible]

きもの多々あるを痛感すると共に、西園寺公に對し時務を憂慮しての心血を注ぎたる歎願書を提出することに決し、既に右歎願書は後藤內相の手を經て西園寺公の手に屆けられた筈である、而右歎願書の内容は左の如くである

治安の維持は單に當面の糊塗策にては到底望む能はず、眞に國體の本義に立脚し一君萬民の大義に則り國民生活の更生を實現することに依つてのみ眞の治安は實現可能なりと信ず、依つてこの際國内各方面より清新有爲の人材を移管し右の大事業をなし得る新内閣を組織し得るやう閣下は上御一人を輔弼申上ることにつき閣下の御努力を仰ぐ

警視廳、警保局の 高等官は辭表提出

事件一段落つき次第

【東京四日發】警視廳及び警保局高等官は目下殘務處理の爲に[illegible]となつて治安維持に努力してゐるが一段落つき次第[illegible]責任を取ることになつてゐる

春日長閑?

【東京二日發本社特電】[illegible]

園公の頭も今は 情報の飽和状態

愼重！想を凝らす

させた、宮内省三階に陣どつた西園寺老公は着京の第一日を[illegible]

でも公の身邊には官民の手の裡に[illegible]

へた内大臣木戸秘書官長の許に報告された上、宮内省三階に居る老公の耳に達けられる、[illegible]公の頭の中へは政局再建のことがからして從みなく溶けこんで行く、そして三日も暮れた、四日はもう老公の頭は情報の飽和狀態に國民待望の首班と常時局の者の[illegible]が誕生する詳しい日と思はれる

東京株式、五日より立會開始

【東京四日發】[illegible]

樞府本會議

【東京四日發】樞密院本會議は四日午前十時より宮中に開會された之より先午前九時五十分河合顧問官を先頭に各顧問官及び岡田首相以下各閣僚並に關係局長等參内列席し定刻天皇陛下には諸員最敬禮裡に親臨あらせられ緊急重要議案の上程あり審査委員會の報告通りこれを可決、天皇陛下入御あらせられ午前十一時三十五分本會議は散會した

閣議

【東京四日發】四日の樞府本會議散會後午後一時より閣議を開き樞府本會議で決定された緊急勅令案を上程これを可決することとなつた

【東京四日發】四日の閣議は重要案件を議り上奏手續を執ることとし午後二時散會

教育總監と 陸相候補

下馬評まちまち

【東京四日發】後任陸相候補に就いては三日早朝來省部首腦部並に軍事參議官等陸軍最高首腦部間において銳意詮衡を重ねたが結局三日中には決定に至らず四日改めて

斷行する事となつた、目下のところ陸軍自體としての最大問題たる肅軍の徹底を實現する必要上苟くも派閥的噂を生んだことのない人物と言ふ意味で參謀次長杉山元中將、現教育總監代理中村孝太郎中將、第二師團長梅津美治郎中將が依然として有力視されてゐたが三日夕刻大將中より選出すべしとの意見が俄然擡頭し軍事參議官植田謙吉同西義一兩大將が最も有力視され三日夜の情勢では右兩大將說が杉山、中村、梅津三中將說を壓倒して居る而教育總監の後任は後繼内閣の陸相決定と併行して決定されることとなつてゐるが中村孝[illegible]が第一候補となつ[illegible]

阿部、寺内兩大將が參内

【東京四日發】軍事參議官阿部大將は四日午前九時四十分、同寺内大將は同十時五分夫々參内した

米の三萬五千噸案 佛も同意す

海軍會議も終焉へ

【ロンドン三日發同盟】ロンドン會議フランス大使コルバン氏は三日午前十一時三十分米國代表デヴィス全權と會見、前後四十五分に亙る協議を遂げた後茲にコルバン大使は

一、フランスは米國の主張たる主力艦の制限噸數三萬五千噸案に同意する

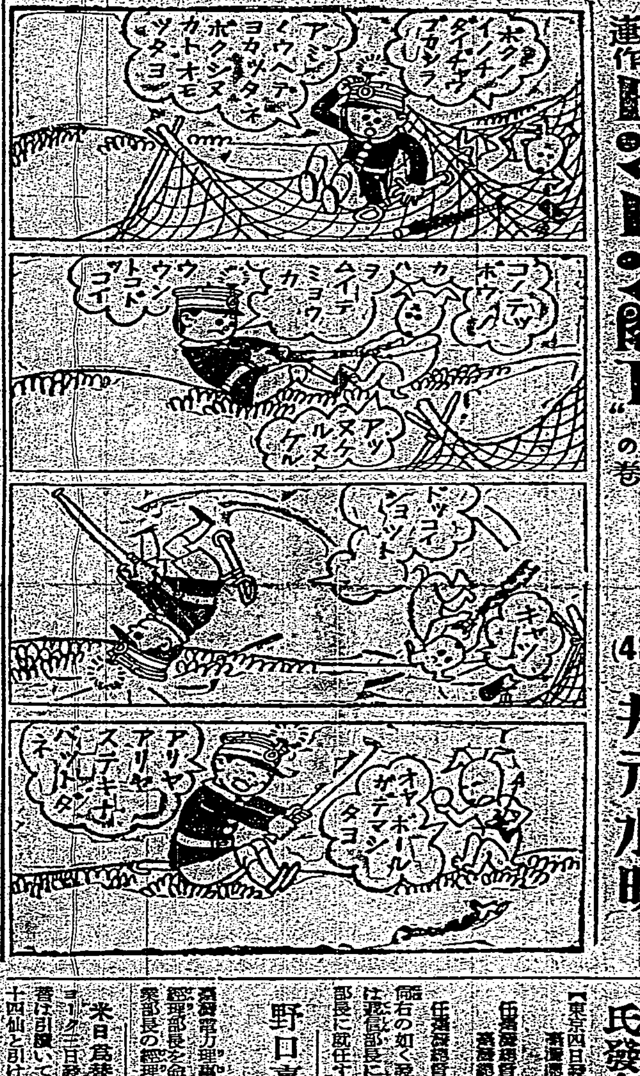
一、フランスは英、米、佛三國協定案に調印を約する

旨言明した、斯くて海軍會議は急轉直下的解決に向ひ今週中に最終總務委員會を再開し新海軍協定案に對する最後の檢討を加へた後愈來週日、伊兩國を除き英、米、佛三國間に調印式を行ひ三ヶ月間に亙る海軍會議は茲に終幕を告げるものと觀られる、三米、佛兩國協定の要點は左の如し

一、協定の有效期限は一九四〇年迄とす

一、一九四〇年滿期後は更に外交機關を通じ主力艦に關する交渉を再開、噸數引下げに努める

一、保留條項として非調印國たる日、伊兩國が軍擴を實行したる場合は右協定調印國も之に對抗して建艦し得る旨の規定を附加す



教育總監は 西大將に決定

【東京四日發】渡邊教育總監の急逝に伴ふ後任教育總監は軍事參議官西義一大將に決定した

總督府特別會計

豫算超過支出等を發表

【東京四日發】四日の官報で左の如く發表された

臺灣總督府特別會計昭和十年度豫備金外にて豫算超過支出

度量衡事業費 一[illegible]圓
交通局諸拂戻及び立替金 [illegible]圓
專賣品補償及び購買費 二、[illegible]圓
同昭和十年度豫備金外において豫算外支出
鐵道事業費補足 [illegible]圓

人事

▲永井清次氏(日糖重役) 四日夜來北(吾妻)

▲中村庄吉氏(大阪出品協會主事) 二日南部より來北(吾妻)

▲大阪出品協會 一行二十一名五日來北(吾妻)

▲馬岡利四郎氏(在米加州日本人商工會長) 五日花蓮港より來北(鐵道ホテル)

▲佐波亘氏(日本基督敎會本部牧師) 四日南部より來北(鐵道ホテル)

有田大使安宅で南京へ

【上海四日發同盟通】有田新駐支大使は六日國民政府へ信任狀奉呈の爲め堀内、本野兩書記官を帶同四日午前八時五分出港の軍艦安宅で南京に向つた、五日午前十一時南京着六日午前十一時大禮堂で國民政府首席林森氏に捧呈する豫定である

★無絃琴★

★臺灣の砂糖に就ての話を、名古屋から逆輸入する—同市のロータリアンで機械を扱つてゐる赤井久義君といふ人が、先頃名古屋のロータリークラブで話した五分演說の中に一寸耳寄りな話題になる話がある

▲曰く「最近では唐もろこしに甘蔗の花粉をかけて生長したシュガーケーンから砂糖をとることが研究されてゐる、唐もろこしは成育が早いため約五ヶ月許り早く生長して一ヶ年以内で收穫されるので有利だとされてゐます▲それから臺灣の砂糖耕地では鼠の被害が非常に大きく昨年など百萬圓もあつたといふことだ、さて此鼠だが、丸々と太つてゐるので此鼠の燒き肉、やき鼠といふのが非常に美味いさうで、例の大谷光瑞さんなどは、美味いとて召上つてゐるといふ事を聞きました」▲成程、砂糖畑でシュガーケーンを噛じつて甘い汁で丸々と太つた鼠なら砂糖つけも同樣で美味いに相違ない、その燒き鼠を目下來臺中の大谷光瑞師が果して食べてゐるか、或は此[illegible]

燒き鼠の美味さが問題を惹き起させたのかどうか、何しろこんな變な鼠は臺灣に取材したものとしては[illegible]の方で時に取つての好話柄[illegible]

その日その日

○

園公の政局打診が、今度だけは頗か群子を強へ且つ愼重そのものそれは當然のこと

○

近衛文麿公の出馬說は、若いといふ點で氣苦勞もあるらしいが、然し共鳴者も多いやうだ

○

重い盤臺を首相一人十何人の閣僚だけでは背負ひ切れん、國民も肩をかしてやるさ

○

だがサテ何を指して強力と言ひ如何にすれば强化されるかは必ずしも明瞭ではない

○

國するところは人の問題優秀なる日本國民の名手を集め度くない

○

現職警官へ慰の篤な同情、さもあるべきこと、同時に治安警察の强化を速かに考ふべき問題

○

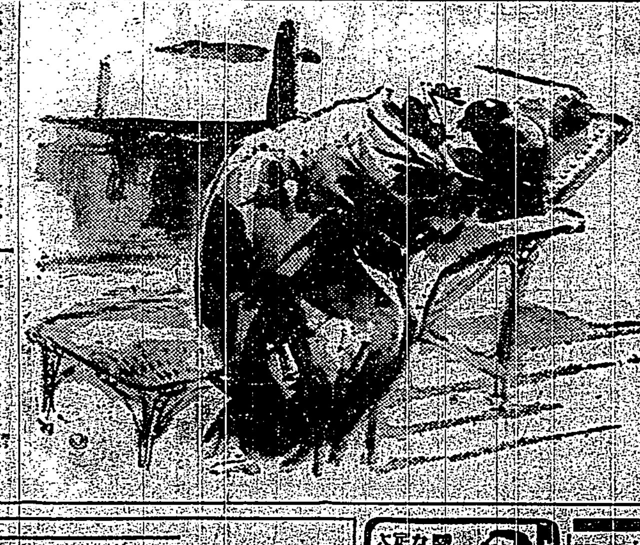
異常の覺悟で四十年間も布教と奉公に終始した道の人、刑務の爲めに出來る獻當ではない

○

良心の言葉――[illegible]

結婚機構 (100)

細田源吉作 大橋月皎畫



潮騒 (四)

阿部が鍔子から頼まれた一役を考へて、苦笑はしたものの、横平の臨席者達の前で……僕が、と公然と云ひ放つ時の快味を想像するだけで、これから先きぐの女運の上さをほほむのだつた。……もう鍔子もこつちのものだ！

その時鍔子の方は、横平の臨者たちの前で、

「私には全然結婚の意思はありませんから、その點はどこまでも遊婢さんへ通じるやうにして頂きます」と、いづれ横平がここへ來れば當然二人の關係も問題になると思つて、自分の心を打ちあけておいた。

……花嫁の道子は既に過去の横平と鍔子との關係を知つて、もう一つの悩みに、ひたと顔をつき合せ

ながら思ひあまるやうに云ひ出した。

「私は田舎から出て來たばかりで、なに一つ知らないもんですから、宮城さんが私より前にお惑しみになてゐたのかと、今びつくりして、どうしていいかわからなくなりましたわ。宮城さんがさういふご關係だつたら當然宮城さんが正式にご結婚なさるお方ですのに！田舎者で、ただ周圍の人達に連れられて來て、二、三月もたたずに結婚式を擧げたばつかりにこんな不幸なことになつて……」

泣き悲しむ花嫁の耳許でその兄たちが、

「宮城鍔子さんのことは私共は全く初耳でして、實は會社の上役のお嬢さん鈴木孝枝子さんから破談された事情ばかり聞かされましたもんで……」

と、鍔子へ詫入るやうに云つたりしてゐるうち、前ぶれのあつた横平が、新郎からここの座敷まで送られて來たのを見ると、もう[illegible]で泥醉したものらしく、父親を見るなり、

「お父さんには若い者の心持ちがわからないんです…。僕は云つたでせう！宮城鍔子さんとでなければ結婚しないんだつて！しかし僕は[illegible]とつかの娘と結婚式を擧げたんだ

ね？」

「ひどく醉つてるやうだが、それだけは忘れないとみえるな！お前にぜひ會ひたいとおつしやるお方があるんだ！」

さう彼の父親が斷つておいて、阿部と鍔子を招じ入れた。

「前夜は失禮しました。ヴエランダでお目にかかつた阿部ですが……」

と、いよく阿部が一役やることになつた。

「私は田舎から出て來たばかりで、さき頃から私は宮城鍔子さんと、まあ表面は私がパトロンになつて、鍔子さんに酒場をやつて貰つてるわけなんですが、實際は同棲中で、間もなく結婚の披露をする手筈になつて居る次第です。……不意に、えぐ、つかないことを申しましたやうですが、これだけは今後のこともあり、一應はつきりとお斷りすべきだと思ひまして」

すると、醉つ拂つた横平が、いきなり阿部の首つたまへかぢりつき泣き聲になつて、

「あなたはたしかに鍔子さんと結婚するんですか？ねえ鍔子さん、あなたもたしかにこの阿部さんと結婚するんですか？」

「えゝ、世間でももう知られてる仲ですから早く結婚の披露をしたいと思つてますわ！」

鍔子としては、思ひ切り强く云ひ切つて、それからすぐ彼女だけ座を外し、二階の自分の部屋へ下りて來てしまつたが、好きでもなければ結婚するわけでもない阿部が、脱ぎ捨てた形ばかりの、[illegible]した新聞紙や、埃だらけにした大きな卓の上などを見たりすると、今の今まで强く振舞つて來た自分が急に興ざめて、たにもかも嫌になつた。

(もとく横平さへ來なければ、私と結婚してゐたものを！)

……これも哀れな宿命だ、と思ふと、我れながら可哀ひさうにさせられたやうな自分の運命が、泣けて泣けて仕方がなくなつた。鍔子は哀れな自分のために思ひ切り泣いた。

戸水、三輪兩氏發令

【東京四日發】勅令 臺灣總督府事務官 戸水昇
任臺灣總督府交通局理事(二等) 臺灣總督府專賣局參事(二等) 三輪幸助

前右の如く發令あつたが、戸水氏は遞信部長に三輪氏は臺北州內務部長に就任するものである

野口臺電理事 經理部長に

臺灣電力理事野口敏治氏は四日附經理部長を命ぜられ同時に能澤經理部長の經理部長兼務は解かれた

米日貨替七仙高

【ニューヨーク三日發同盟通】三日の米日貨替は引續いて七仙方高の二十九弗十四仙と引けた

結核 解說 呈上
AOは有害なる過敏元を含有せざる世界唯一の結核菌製剤として歐米の學者間に聲望がある。故に治療、豫防、診斷的應用に嘗り毫も不快の副作用を發することがない。
AOの治療的應用 肺結核、眼科結核、肋膜腹膜炎、皮膚結核、外科結核、泌尿生殖器結核、喘息等
特に肺結核の初期及眼科的結核に卓効ある事が多數大家の實驗報告で確實である。
AOの豫防的應用 潜伏結核、淋巴腺腫、虚弱體質、結核疑症等
殊に腺病質并に結核の疑ある學生と兒童に對しては是非接種を試みて發病豫防、體質改善を計るべきであると信ずる。
AOの診斷的應用 AOは世界廿五ヶ國に於て使用せらる。國產細菌學的製剤にして歐米諸國に輸入認可を有するものはAOを以て唯一とする。
免疫元 アオー 有馬、青山、太田三醫學博士創製 日、英、米、加、獨、專賣特許
發賣元 須 英 商 店 大阪市東區北濱四丁目

早〇男子へ！忠告！[illegible]

今年は暑い 鳥羽式削氷機 日本一の[illegible] 今は入仕お

薬用ナンバーワー洗粉 春近く 髪へませう柔肌に… ホワイトローズの[illegible]

ハガキ一枚で運が開ける病が治る！ 靈法 奧祕公開 洗心會本部

蜆橋のオゾンパイプ 煙草がやめられる 定價 發賣元 大阪 オゾン商會

鄭肇基氏に愛妾 暴漢の爲に斬らる
今曉自邸の寢室に於いて
直ちに非常搜査網

【新竹電話】新竹市北門町二四三新竹州協議會員鄭肇基(寫眞)氏及び同氏の愛妾とが暴漢に襲はれ負傷した事件が起つた、四日午前三時十分頃鄭氏は自宅寢室で同氏の愛妾林氏錦花(二)第五夫人と語らつてゐた際(同氏は阿片吸食者の爲め午前五、六時頃朝眠を常とす)三十歲前後と覺しき覆面の一本島人男が裏庭を乘り越えて忍び入り先づ電氣スヰッチを切り、前記鄭氏寢室に忍び入り「金を出せ」と云ひざま二尺餘りの蕃刀を振り翳して錦花夫人に斬りつけた、之を知つた鄭氏は持ち合せの煙管で防戰したが左目の上及び右手關節に、夫人は右手首に夫々治療二週間を要する傷を負つた、暴漢は鄭氏等が大聲で救ひを求めた爲狼狽その他の調度品を滅茶々々に斬りつけ一物をも得ず逃走した、負傷した鄭氏及び夫人は自宅で應急手當を施し長男鄭鴻源氏は急を知ると同時に自動車を飛ばして吉田署長官舍を訪問、新竹署では國武行政、田邊司法兩主任直に署員總動員し州刑事課員の應援を受くると共に當地憲兵、非常警戒網を張り犯人搜査に着手した(寫眞は鄭肇基氏)

狂女に教へられ 强盜二人を逮捕
惡運盡きた兇暴な三人組

兇暴な持兇器三人組强盜が七星郡警察松山分室員に逮捕された、臺北市大安五八五前科二犯林日(三七)七星郡汐止街汐止三〇七前科五犯劉文蝦(二)臺北市中崙四二〇蔡[illegible](二七)の三人はかねて搜査中の札付の無賴漢であるが、數日前松山九里族三五五蔡金英方蔡李氏妙の所持する純金腕環二百數十圓の品を奪ひ追跡せんとした事から先づ劉文蝦が捕はれ、續いて他の二名も檢擧された、彼等は昭和九年五月頃から本年一月末までの間に臺北市七星郡下の賭場にかけ賭場荒し或ひは弱い婦女子を脅かして金品を强奪して居たもので賭場が開かれて居る事を聞知するや、彼等は人目に立たぬやうに其の傍で勝負の樣を眺め、勝負が其の最高潮に達し人々が興奮の絶頂に達するや、彼等は突如中央に躍り込んで其の場の金を强奪し、所持した刀先鋭い蕃刀を突きつけ、侮文句を加へてゆうゆうと立ち去り人家に押し入つた際も同樣の手段をとつてゐたもので犯行は前後十數回に及んで居る、猶林日及び蔡逮捕に當つては面白い插話がある 劉が逮捕され當局が他の二名を追究中、松山より南港に至るガソリンカーの中からフト線路傳ひに南港に向ふ林日の姿が見られ、松山分室刑事は直ちに南港に下車して其の姿を求めたが既に見えず、南港內を探すうち擦れ違つた化粧美しい年頃の娘に男の特徵を述べて見かけなかつたかと問ふや、女はそこだ、そこだと大聲に叫んで指さす先家の二階を直ちに襲ふや案に違はず二人を難なく捕へたが、捕へられた男を見て其の女は又もや大聲で捕つたぐくと嬉し氣に叫んだ其の樣子の餘りに不審なので附近の人に尋ね合はすと何のこと恐しさ知らずのお洒落狂女と判明したが、狂人が强盜逮捕に功を立てたのは恐らく始めてであらうと語つて居る

鐵橋上から 海中に落つ 列車に刎ね飛ばされて

【基隆電話】基隆郡平溪庄十分寮陳九(三二)は三日午後三時五十分同地平溪線鐵橋上を通行中三貂嶺行き上り列車(機關手林海水(三七))が疾走し來り急停車したが間に合はず後方で刎ね飛ばされて海中に墜落即死した

新しく看板をかけた戒嚴司令部

軍司令官歸る
澎湖行きは取止めて

柳川軍司令官は高雄馬公間航路缺航のため澎湖島部隊の檢閲を取止め隨行の荻洲參謀長はじめ軍幕僚帶同四日午後二時五十六分臺北驛着列車で歸北した

基隆では大々的に 燈火管制を行ふ
陸軍記念日の催し

【基隆電話】基隆市では來る十日の陸軍記念日の行事に就き從來の例に依りて軍部、市役所、警察、各官衙の第一回打合會を四日午前十時から市役所二階會議室にて開催したが、當日の行事は大體左の通り

一、講演會 九、十、十一日各小公學校に於て
一、警備演習及び燈火管制 九日午後七時より同九時迄市內一圓軍部、聯軍は元より各官衙も參加管制監視班を四ヶ所に設け、又各町に警報班を置き大々的に行ふことになつてゐる
一、拜授戰 十日午前八時より十時半まで
一、式典 午前十時五十分より十一時十分迄公會堂廣場に於て
一、市中行進 午前十時十分より零時十分迄
一、野宴 午後零時十分より同零時五十分まで重砲兵大隊營庭に
一、官民及び活動寫眞 九日夜七時より十時迄双葉小學校に於て

州下警察官 武道爭霸
日武德殿で

例年武道愛好者の血をわきたたす全島司獄官、警察官武道爭霸戰は來る四月三、四の兩日臺北武德殿に於て開催の豫定であるが、其の前哨戰とも云ふべき臺北州下警察官の爭霸戰は愈々來る一日午前八時より同武德殿で行はれる事となり出場團は(劍)州警務部及び各郡署全部十三團、(柔)基隆水上を除く十二團出場、選手は各團より(劍)は二段及び初段各一名と段外四名、(柔)は初段一名と段外三名の若手中堅の猛者を網羅し、州警務部にては各團選手のメンバー及び組合せも既に決定發表したことゝて試合を後旬日に控へて各團は必勝を期して猛練習と秘策をめぐらしてゐるが、今年は特に武道奬勵の意味で部及び署より柔劍とも各二名、郡よりは各一名の段外警部補以上の幹部が出場して別個に高點試合を行ひ一段の興を添へることゝなつてゐる

北二中卒業式

臺北二中本年度卒業證書授與式は四日午前十時より同校講堂に於て擧行されたが來賓として知事代理戶水內務部長始め府州學務關係者各學門學校長、中等學校長、大木憲兵隊長並に父兄等多數參列、卒業生安達幸外八十二名に對し卒業證書を授與された、同精勤者として栗、許秋龍、品行方正學業優等者として安達幸が褒狀を授與さる

一兩日の御辛抱で 太陽が仰がれよう
氣違ひ天氣は高氣壓新發展の爲

晴れるかと期待された雨が三日以來益々本降りになつて降り續き、寒さは寒さで二日以後上りかけた氣溫が又もすばらしい優勢な高氣壓の新發展のために妨げられて急降下し、三日夜から四日の午前にかけて島都臺北市民をふるえ上らせた、之を氣象學に見れば三、四日兩日の氣溫は九度と十度との間を上下し一日の五度の寒さに比して氣溫はずつと上つてゐるが之が一日の寒さよりも冷たく感ぜられるのは一日の北風が弱かつたのに反して三、四兩日の北風が强く吹き募り感覺的に寒く感ぜられたためであると云ふ、右につき臺北觀測所西村所長は語る

昨三日蒙古、シベリヤ方面に七八〇ミリのすばらしい優勢な高氣壓が新發展したため冷たい北風は强く吹き募り、一旦上りかけた氣溫が又も急降下した譯であるが一兩日中にはこの高氣壓が東寄りにはみ出して中心勢力が弱められれば南の風が吹き溫暖な春の氣候となるのであらう 雨は高氣壓のへりに沿うてインド支那から南支那沿岸にかけ本島に延び東西に亙りひつきりなしに降り續くが、この分で行けば一兩日中に雨が晴れてうららかな陽光があふがれると同時に氣溫もずつと上昇し島の春も始めて冠趾に復するものの樣に思はれる

在滿ソ聯人に 引揚げ嚴達
示威的宣傳か

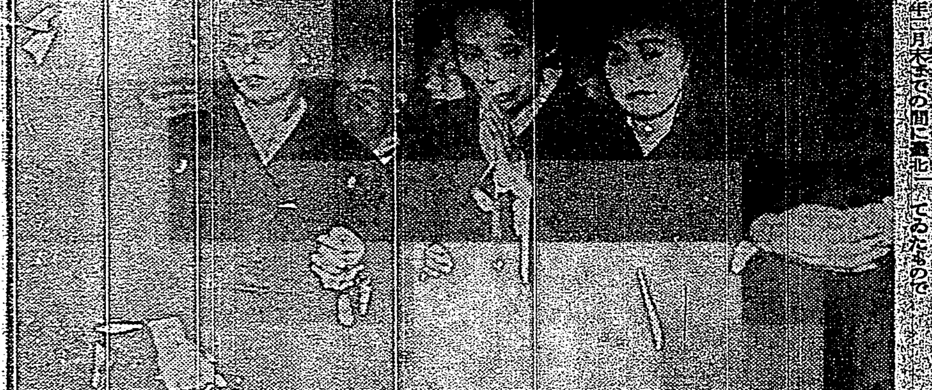
【奉天三日發】チチハル駐在ソヴエット領事はこの程管內居住ソ聯人に對し「即刻歸國を命ず、之を肯せざるものはパスポートを沒收し國籍を剝奪すべし」と嚴達した、全滿ソ聯人の引揚げ態度はハルビン總領事館に委員會を設け引揚げ事務の統制を行ひ既に三千家族一萬名の申込みありと傳へられてゐるが右は國境紛爭事件に對する示威的宣傳だと見られてゐる

植木を盜む
被害二千餘圓

昨年七月頃から松山庄頂東勢九二七平戶味噌工場內農園其他基隆郡要塞地帶或ひは臺北市內數ヶ所の農園等に於て黑松伊吹木槇等の高價なる盆栽の盜難あり、七星郡警察にて極力搜査中の所、最近松山庄三張犁二五五前科二犯王庚申(三)が身分不相應の生活をして居る事を不審に思つた松山分室刑事が同人を取調べた所、同人は他四名と共謀して表面は草花採集を裝ひ晝間地理を充分調べて夜間忍び込み、前記の木を盜んで自轉車に乘せ臺北方面で盜んだものは基隆方面へ、基隆方面のものは他の場所の花屋、生花師匠等に賣り拂つて居たもので、前後五十數回、被害二千餘圓に及び、盜んで情婦の歡心を買ひ或ひは女遊びに費消して居たものである

大楠少年團が獻金

臺北大楠少年團では國防獻金醵出のため團員の勤勞奉仕作業に從事し三十八圓四十錢を得たので、先日小林團長が臺北州廳に提出、國防獻金の手續きを了した



寫眞說明

(上)故高橋藏相の密葬は一日午後二時赤坂表町の私邸を出棺、落合火葬場で荼毘に附された、中央が品子未亡人(下)陰鬱だつた帝都の空は何日振りかにからりと晴れた一日は何處も彼處も春日和りに誘れ人の波、あの騷擾など市民はすつかり忘れたかの樣に戒嚴令下の帝都とは思はれぬ程の明朗振りだ、寫眞は淺草六區の賑ひ ―航空便―

陸、海、空三軍に亙る 英の軍備充實計畫
具體的內容發表さる

【ロンドン三日發電通】イギリス政府は三日政府の軍備充實計畫の具體的內容を左の如くホワイト・ペーパーの形式で發表した

一、千九百三十七年度末までに主力艦二隻を新に建造すること
二、現存各主力艦の裝備を近代化[illegible]
三、本年度中に[illegible]
[illegible]
七、海軍航空隊數を千七百五十臺に增加すること
八、その他一般帝國國土防衛の爲め十二小艦隊を新設すること

陸軍兵力充實に關しては

一、步兵大隊四個を增加すること
二、野砲兵隊の近代化
三、海岸防備設備を强化すること

列國の軍擴に追隨
軍備充實必要の理由
英政府の言

[illegible]度の秘密を守り良くこれを實知し得ず、然も近來ドイツの空軍兵力の擴充は疑ふ餘地なき事實であつて見ればイギリス政府としても拱手傍觀して列國の軍備擴充の傾向を前に自國の國防充實を忽せにするを得ない次第である、これをアメリカに見ればその國防費は千九百三十四年度には一億八百萬磅なりしものが千九百三十五、六年度には一億八千萬磅に上つてゐる、一方日本に於いては四千五百萬磅の赤字がある個處なるにも拘はらず歲軍事費が全豫算額の四割六分を示してゐる有樣である、以て兩國に於ける軍備充實に對する熱意を窺ふに足らう

[illegible]

あすの天氣 (臺北測候所發表)

北部地方 東の疾風雨 北東の疾風雨
中部(二區) 北の疾風雨
南部(二區) 北の疾風雨
東部(二區)

概況(四日) 七八四粍の優勢な高氣壓は蒙古方面に停留し七五八粍の低氣壓は本州の東方洋上にあり北東に進む模樣本島は北部と東部は雨他は一般に晴海上は北東の强風で基隆は雨、浪高し

潮汐(五日)

基隆 滿潮 午前 九・二〇 午後 九・五〇
干潮 午前 三・〇〇 午後 四・〇五

各地溫度 (四日午前十時)

恆春	一九・八	臺中	一九・二
臺東	一六・一	臺北	一〇・六
高雄	一七・九	基隆	一二・〇
臺南	一九・〇	那霸	一〇・八
澎湖	一三・二	鹿兒島	五・六
阿里山	一・六	長崎	三・四
花蓮港	一五・二	石垣島	一四・六

臺日案內

料金 三行 五十錢 / 五行 七十錢 / 七行 九十錢 / 十行 一圓 / 十五行以上 一行五錢

書籍 新刊 常用語辭典 臺北市榮町一丁目 新高堂書店

醫院 文光齡新設 內科 小林醫院 臺北大和町

內地土產 木瓜と矢野商店 タンカン 臺北本町

名物 芭蕉煎餅 下江商店

寫眞 オリエンタル 臺北市榮町

新鏡 カメラ 特賣

時計眼鏡 和田はメガネ專門 臺北本町

メガネ專門 日光堂

流質品大賣出し 三月五日六日の二日間 谷山商行

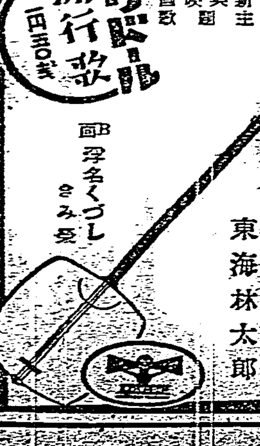
會葬御禮 中山保隆

運命鑑定 春時種子好時期 エチリンバンド 春の小供服 日進マーケット 運命判斷 毛布二割引 松原商行 バイオリン尺八

北投言言音樂 料理屋 大石蓄音器店 宴會大勉强 辨金本家 藥種商 セキヤス 菓子商 月やく 小菊饅頭 履物 岡田敏夫商店 洋服 洋服と制帽 ラヂオ器械 エコー受信機 治療所 山下紅療院 紙文房具 祝入學 萬年筆大澤東堂 雜件 特許商標 岸喜鑑 コークスとガラ 柳山アパート

父黃棟卿儀豫テ病氣治療中ノ處三月三日午前十時享年五十八歲ヲ以テ死去致シ候ニ付キ此段謹告仕候
追テ葬儀ハ自宅ニ於テ相營ミ申候(來ル三月二十六日午前九時)
昭和十一年三月三日
男 潔星 弟 玉卿
親族總代 黃阿錦 江文通 李登瀛
友人總代 安詮院貞熊 石坂莊作 前島知德 蘆田俊 肥後信夫 陳明 蔡南懷 黃火 高正治 圳

當庄長黃棟卿殿豫テ病氣療養中ノ處藥石效無ク參月參日午前拾時逝去致シ候ニ付此段謹告仕候
昭和拾壹年參月參日
基隆郡萬里庄役場



哀調ヒット 流行歌 三味線やくざ 東海林太郎 浮名くづし きみ榮

辭典拾册 合本一圓 殘本處分大投賣斷行
法律百科大辭典 常用漢和大辭典 いろは引大辭典 現代新語大辭典 手紙百科大辭典 字くづし大辭典 英語獨習大辭典 文章百科大辭典 五分間演說辭典 社交常識辭典
特別進呈品 模範日記 國民書院投賣部

ミクキク 皮膚薬 タイピ

生徒募集 東洋自動車講習所 晝間 四月一日 夜間 每月十日開始 活動寫眞應用 設備內容全島一 臺北市下奎府町參貳壹番地

キユーピー マヨネーズ 不意の御來客に 每日の御食膳に

りん病 世界一療法

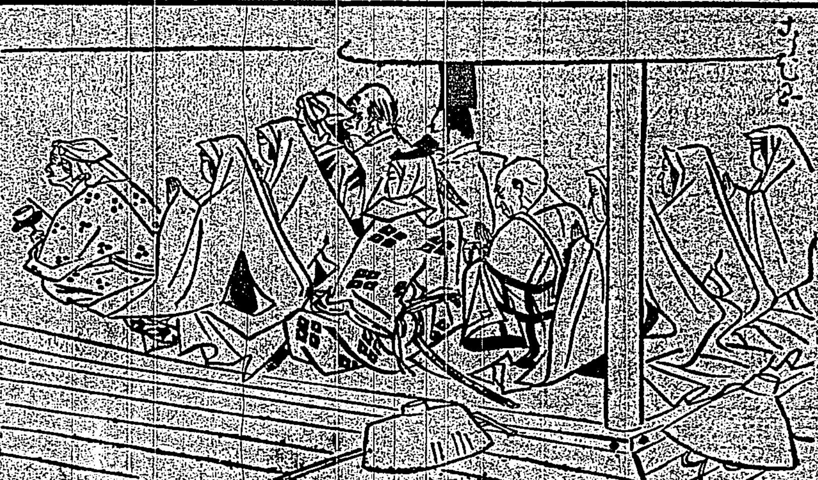
タイヘイレコード 天花新譜 本日發賣 父歸る 再び歸る父 噫!肉彈 母

紙衣祖師(49)

(第十話) 吉川英治作 山村耕花畫

法敵篇

空蟬(四)



「ね、松蟲様。」

「ええ?」

「つまらない。(困りませう)」

「でも、まだ、お迎ひが來ないのに。」

その間を歩くのも憚かれるし、立てない氣持もする。

「お淨土のお話だけでも聞いて行かうではありませんか。」

「さうね……」

僧のすすまない眼つきで、鈴蟲はそれだけを待つてゐた。足を止めたのではなかつた。唱つてゐる念佛の唱和は、それからも、足のしびれるほど永くつゞいた。初めのうちは、彼女たちは、醜い悔ばかりが考へて、すーっと……

(來なければよかつた)と思つてゐたが、そのうちに、前の人も、後の人も、又隣の者も、およそこの御堂にゐる人々のすべてが、ほとんど一つ人格になりきつて、なむあみだぶつの稱へを繰返してゐるので、鈴蟲もいつの間にか、

(な、む、あ、み、だ、ぶつ)

さゝやかな口のうちで、少しきまりの悪いやうな笑みを抑きながら唸いてゐると、松蟲も、それを真似て、

「な、む、あ、み……」

と、云ひかけて、俯向いて、ちよつと笑つた。

——でも、たとへ、馴れないでも、何か口につぶやいてゐないと、まはりの人々に對して、異分子のやうに自分たちの存在が感じられるので、

(笑つてはだめ)

と叱りあふやうな眼をそつと交しながら——

「南、無、阿、彌、陀、佛」

「南、無、阿、彌、陀、佛……」

と、となへてゐた。

初めは、何となく、舌にもつれて、不自然にしか出なかつた名號が、いつのまにか、鈴蟲も松蟲も自然に繰返されてゐた。

そればかりでない——

ふと、水の面に、月の影が浮かび出たやうに、南無の聲がすこし澄んで來た胸のうちに、自分でも知らなかつた自分のたましひが、うつうつ、感じられて來た。念佛は、彼女たちの唇が云つてゐるのではなかつた——初めのうちは、その唇だけのものだつたが、いつのまにか、唇の蠢は失せて、その胸の脈所にあるたましひが、稱へてゐるのだつた。正しい人間のすがた。——今の自分のすがたが、それに近いものになつてゐることを、松蟲も鈴蟲も、うつゝく感じて來た。

(自分にも、こんな素直な自分があつたのかしら?)

と、自分を見直す程に——理窟や小智慧は、その間、蠢かなかつた。わけもなく、大事らしいよろこびと嗚咽がわいてくる。周りの人々も、おなじ、他人なく、稱名してゐる子がたを、初めは、をかしく見てゐたが、その安心しぬいてゐる生命の光りが、

次には、尊く見えてきた。

「——お上人様か。」

あたりの者が、もう、念佛をやめて、正面に身のびをしながら、かう少し囁き合つても、松蟲は、まだ數珠を腕にかけて、俯向いたまゝ、稱名してゐた。

「松蟲さま。御臨終です。」

鈴蟲にそつと注意されて、彼女は初めて、法がついたらしく、顏を上げたが、その睫毛には、涙のやうなものが光つてゐた。

衛戍病院に 上原謙君を訪ねて

永石庄藏

松竹の上原謙君が、臺北衛戍病院に入院して居るさうだとの雨の日の噂話を半信半疑で聞きながら——それでも妙に氣にかかつて、兎に角電話で確めてみる。電話中の看護婦は

「病氣なので何時退院するか今のところわからない、病名さへもはつきりしない位だから」

とのいとも頼りない返事。逢ひに行つても面會謝絶なんてことになるかも知れないが、兄(坂本武)からの手紙もあり、自分としても久しぶりに東京の話も聞きたい、その後の知人の様子も知りたいと矢も楯もたまらず、斷られたらその時のことと度胸をきめて、市内南門町の臺北衛戍病院の門をくゞる

受付では

「本來ならば面會謝絶の所なんだが、池端君が特に逢ひたいと云ふから、君だけに——但し長い話は病人の爲に悪いから、あらかじめ注意しておく」

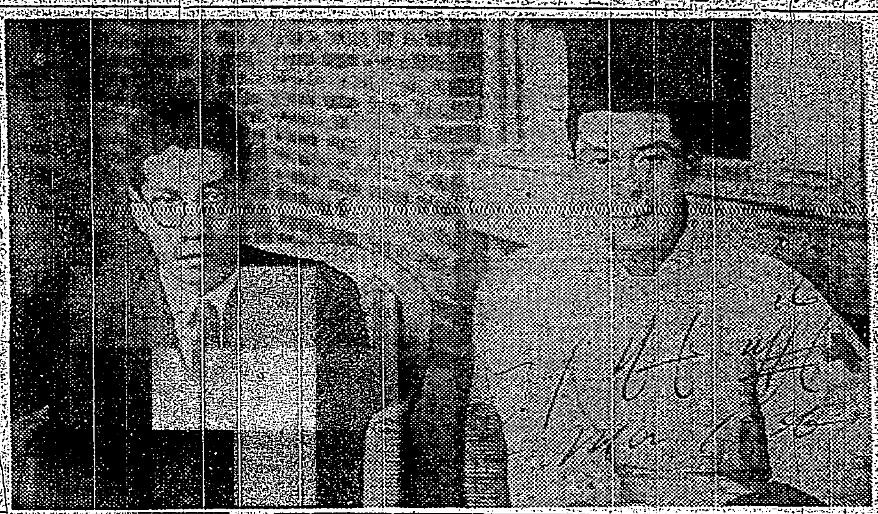
と變な所に勿體をつけられて、それでも受付氏に大變な感謝の辭をさせて、よく松竹の二枚目、今賣り出しの上原謙君と逢ふ事になつた

外は霧つぽい雨が降つてゐる。看護婦に案内されて内科の別室に入る。初對面の新兵さん池端清亮君——つまり上原謙君は、眞面目相でとても親しみのもてる人だ。頭は勿論丸刈り

「初めまして、坂本武の弟です」

と一通り兄からの手紙の事を話す

「池端です。貴下の兄さんからは入營祝の夜、特に出て戴いて何かと御世話になりまして實に感謝して居ります」「弟が臺灣に居るから



上原謙君と筆者

逢つて様子を見てやつて欲しい」と云つて居られましたので何時か御逢ひしたいと思つて居たのです、何分營中では思ふ様にならず、それに入營して二週間目に身體の調子が悪くなり、營中の衛戍病院にはレントゲンの設備が無いため、こちらに入院致しました、病氣は急性氣管支炎で、なかなか治り難く、それに幹部候補生の試驗も……除隊後は大船に復歸する心算です、試寫は見ませんでしたが「有難うさん」を、私の入營記念として封切りして下さるとか聞いて居りました、時に貴下の兄さん——坂本武さんは非常に世話好きで親切ですね、松竹にはなくてはならぬ人ですよ、私も最初撮影の「彼と彼女と少年達」には随分御世話になつたものです」

……式が二十四日に行はれるとの噂からの通知がありましたが、この様子ではどうする事も出來ません」と如何にも殘念さうである

「松竹蒲田から大船に移轉して松竹の面目を新にしたと聞いて居りますが——」

「大船撮影所は大したものです、敷地三萬坪、大した廣さです、それに白堊モダン、メカニズム新様式の大建築物が——と宣傳文に書いてあります通り、素晴らしいものです、何れも洒落た二階建の中には中堅撮影所が包含されるわけで、普通寫眞の一部を見ても如何に大きなものかが、うかがはれます、蒲田から大船に——吾々の氣持も、又新なり——です、私……正月に封切した「暖人社交場」の映畫の女性ファンたちは鏡歡されたやうですよ」

「いや、どうも、監督者の小林十九二さんの相手で、非常に苦心致しました、思ひ出しても自分の顏が赤くなります、「有難うさん」は自分でも努力した心算ですが、試寫を見て居りませんので、バスの運轉手には困りましたね、それに此の映畫は今迄にない撮影方法で、ロケーションに始まつてロケーションに終つてゐる珍しい寫眞です、恐く他に見られない映畫でせう、この映畫だけは自分でも多少自信をもつて居ます」

この時傍らから看護婦が

「御時間で御座います」

と宣告する、仕方がないから心を殘して、暇を告げた。「御大事に」と病床上の人となつた上原謙君に幸多かれ、一日も早く平癒されるやうに念じて——。

附記 本文中にて知られる如く、筆者永石庄藏氏は、松竹の人氣俳優坂本武の弟で臺北の京屋服店に在勤する人である。

世界の伊達者

シュバリエが魅力ある『女の祕密』公開

ニッポンの淑女方よ 少々耳が痛いでせう (上)

★百千の花咲く春——桃、櫻、海棠——こぶし、それはみんなそれぞれ美しい。しかし春の花は自然界にだけ存在するものではありません

何とならば——ごらんなさい、ビルの窓を、舗道の上を、花よりもはなやかなチャーミングな花、すなはち「美しい女性」の群のパレードです

★しかし、一口に美しいといつても、それにはさまざまな見方があるはず。此處において、「何が彼女をチャーミングにするか」といふ問題を探つてみるのもあながち意味のないことでもありません

★ところで次に御紹介しようとするのは、銀幕でみなさんにおなじみの深い、あのカンカン帽をちよこんと頭にのつけていつもニコニコわらつて居る伊達者、モーリス・シユバリエがある人に語つた「何が彼女をチャーミングにするか」です

數多い映畫人のなかでも、シユバリエこそはこの祕密を語るに最もふさわしい人物。彼は、ミス・タンゲツトであれ、ミリアム・ホプキンスであれ、其他ジャネツト・マクドナルド・マルレネ・デイトリヒ・ケイ・フランシス・マール・オベロン、アン・サザーン等々、パリとハリウッドの美女といふ美女を易々とその腕に抱いてダンスにステップを踏むのです

★さて、この天下の果報者、シユバリエとのいふことに一女をチャーミングにする祕訣は何かつてですか。それやちよいとむづかしいな。それや、世の中には美しい女性はいくらでもあるさ、しかも彼女たちはそれぞれにその人の祕訣を持つて居る。同じ一人の女だつて、二人の男の間では、全くちがつてみえるものだ。尤も、クレオパトラのやうに、アントニーとシーザーの御兩人を同じやうにまゐらせたといふ實例もないではないが……

★……さて、女性の魅力のほんたうの祕訣は、かうだ。先づ、彼女はつねに女性的でなければならない、映畫のスターにしても、劇場の女優にしても、音樂家でも、舞踊家でも、若し彼女に女性らしさといふものが感じられなかつたら、私には何の魅力もない。彼女の美しさ、技巧、髪のかたち、香水、わらひ方、それらすべての背景に永遠の女性らしさといふものがひそんで居なければ、それらは、ちやうど、彼女が着けてゐる着物と同じやうに非常に皮相的なものになる。女をチャーミングにする一ばん大きな秘訣といふのは、男に對する、あるひは家庭經營者としての、あるひは生活戰線上の同伴者としての感じを與へるといふことではないかしら

週給二百五十磅の キッド・スターたち

(下) 子供俳優の等級にもさまざま

ジャツキー・クーガンとジャツキー・クーパアに匹敵せるかの如きスパンキイ・マクファーランドは映畫にも舞臺にもなんらの素質を持つてゐなかつた。彼は彼の兩親が住んでゐた小さなテキサスの町で小さな子供としてポスターの寫眞にポーズをしたに過ぎなかつた彼の場合フレッディ・バーソロミウの場合におけるやうに押しの強い伯母が彼を映畫の名聲に取次いだ

或る日彼女は彼の寫眞撮影の一つをハリウッドのスタヂオに送つた、その結果は映畫のテストを受けに來るやうにとの打電となり、契約となつた。父親は彼のギャレーヂを賣つてスパンキイと一緒にカリフォルニアへ移住した

×

サラリーを上げて貰へなければ

イギリス少年のフレッディ・バーソロメウは兩親で完全な訓練を受けた唯一人である。今彼の後見人になつてゐる伯母は殆どあかん坊の時から映畫に出ないずつと前から俳優の訓練を彼に始めた

×

このベビイ・スターたちの銀河と他の連中との間には年齡においてはさうでなくてもサラリーにおいては大きなギャップがある

ストライキをやると脅して一週三十磅から二百磅へ昇給したばかりのジエーン・ウイザースもまた何ら訓練されてなかつた。でも彼女の兩親は非職業的ではあつたけれど彼女を「如才なき」に仕上げた。それから彼らはハリウッドに移つた。彼らは彼女を熱心に訓練つづけた

これに次ぐものは一週十三磅を支給されてゐる二人の子供たちである、十三磅ならそんなに惡くはないと考へるかも知れないがその中から問題のコムミッションが出る、十三磅を稼ぐといふことは母親なり、父親なりにとつては子供と同様時間つぶしの仕事である。兩親の一人はスタヂオへの往復、またスタヂオで子供に附添はなければならないし、六歳の子供ならまる一日を要するであらう。これらの下にまた別の子供たちがゐる、かういふ子供たちの兩親は自分たちの子供たちの金を得るのにもつと苦しむのである、すべてこれらの年少俳優は一日毎に普通一磅から二磅位拂はれる

「一番仕舞ひ」にやつて來るのは「子供の道化」映畫に使はれる何百人といふ子供たちである、彼らは最近の「眞夏の夜の夢」のフェアリーの反復進行のやうな群衆の役に出る

これらの子供たちは撮影が始まる前日拾ひ上げられる、母親なり父親なりがスタヂオからスタヂオへの足を運び歩いたり、仕事にありつかうと望んでゐる大人の勞働者の群とキューをつくつてゐるのをみるのはハリウッドにおけるありふれた不幸な風景である

その光景は子供がしばしばパンの稼ぎ手であるといふ事實によつてなほ一層不愉快にされる

雜誌紹介

▲作家群(三月號)海嶋植民地(島征三)初老(河北進二)ぎもの(横井光子)同志(二渡利夫)の四小說、婚姻(黒部龍)部屋で(小宮三森)の二詩篇、平田小六氏への手紙(打木村治)寫詩のロマンティシズム(小宮三森)の二評論等を收めてゐる(定價二十錢、東京市杉並區井荻三ノ九五其社)

▲文藝汎論(三月號)輝ける世界(村野四郎)保險附の支那茶(安西冬衛)枝珊瑚(竹村俊郎)神は最も強きものを愛し給ふ城左門)三文オペラ(近藤東)ウン・デ・アルサーテ(永田寛定)怒涛の魔(辻野久憲)憂鬱症の解剖(明石譲)茶煙閑語(井佐東一郎)の詩、釋詞、隨筆等の他佐向の子(伊藤整)選び婚(長崎謙二郎)二つの顔(那須辰造)の小説二篇を收め、何詩集堂第二回の發表をしてゐる(定價三十錢、東京市品川區大井庚塚町四九二八其社)

人氣者テムプルの『小聯隊長』

五日より國際館で封切

▲久方振りのシャーリイ・テムプル映畫此度も同じくデヴイツド・バトラー監督になるフォックスの全キ發聲であるが、今日南部戰ライオネル・バリモア、エヴエリン・ヴェナブル等有名な連中を共演させてゐるし、ストーリーは南北戰爭直後を背景にし、南北の血を傳へ更ふ兩家の葛藤を主題に、テムプルの活躍を描いたものである

▲アニイ・ジョンストンが原作しウイリアム・コンセルマン脚色アーサー・ミラー撮影、アーサー・ランゲが音樂監督に當つてゐる(梗概)往年の南北戰の勇士ロイド大佐(ライオネル・バリモア)は今は寄る年波で、娘のエリザベスと共にケンタツキーの田舎に隱遁して靜かに餘生を送つてゐた。所がエリザベス(エヴエリン・ヴエナブル)は北方の軍人の血を受けた青年ジャック・シャーマン(ジョン・ロツヂ)と戀に陥ち、兩人の間を訪問する、そして娘のエリザベスの姿を見て、裏切られた憤怒の娘が身罷する、毎日自分の土地を巡邏してゐる間に老大佐は一人の可愛な少女に會ひ、彼の心に感る見えざる力にひきずられる、ジャックは

▲自分の近くに買の娘が來てゐる事を知らぬ老大佐は土地の若い者の間に落ちる

▲が老大佐の反對に逢つた二人は思ひ餘つて西部へ駈け落する。ジャックは一攫千金を夢見て金鑛探掘に手を出しなけなしの金を全部失つてしまふ。貧乏のドン底に落ちた時、彼等の間にシャーマ(シャーリー・テムプル)といふ女の子が生れる

共食で可愛い盛りのシャーマンは騎兵の兵士と仲好しになり、途に小聯隊長の綽名を以て呼ばれる。其の後エリザベスはシャーマンを連れてケンタツキーへ戻り、ジャックからの音沙を待つ——

▲ジャックは彼等の申出でを拒絶した。ギャングは恐つてジャックを襲ふジャーマンは一家の急を救はんと助けを老大佐に乞ひギャング一味を殲滅するといふ——

實成らず空しくエリザベスの許へ戻つて來た、其後へジヤックの持つてゐる西部の土地に鐵道が敷かれる事を知つて、それを安く買つて金儲けをせんとする悪漢の一味が現はれる

そすれ、増えほしい状態だ、だからこそサンピン横町の裏長屋には、久納新次郎の如く女を口説いてアクビばかりしてゐる男から、羽野、刑平八の様に鈴木主水の樣にローマンス一つなく傘張り、楊子削りでとぼしいその日暮しをしてゐる奴、長井兵助の様に居合抜きの極意を淺草から兩國の盛り場で賣物にしてゐる奴、その他等々——

▲この光明も希望もなんにもない裏長屋にある日、福音がもたらされた。堀越少將守と云ふ大名が浪人を三名召抱へると云ふのである喜び勇んでサンピン横町の浪人達は志願して參上したが、どれもこれも落第だつた、情氣る奴、怒る奴、自嘲する奴——

▲そんな時にこの長屋に巡りついたのは仇討の侍、井本和一郎とその妹お牧だつた。哀着いたその日から旅の疲れのそのために和一郎大病にとりつかれて一居喰ひ一饗代一とどんづまりが長屋の浪人共だつてどうなる譯のもんでないお牧が新次郎の口利きで居酒屋「白糸」に働きに出る

▲「白糸」の看板娘お千代は新次郎と許婚だつたがそれを知つてゐるのに堀越家の家元、大口屋吉兵衛だ、ここに於て質乏人と金持の鬪爭が展開されてくるサンピン横町の……

マキノ時代映畫『浪人天國』

▲專賣マキノ・トーキーが提供する明朗時代映畫サウンド版普及マキノ映畫賞金時代に發表した「浪人街」のユーモラスと明朗さを想起せしめる比佐芳武原作、岡田久保義雄監督、沼木四平撮影になるもの浮石薰太郎、花園萬子、富士野蔦之介、光岡龍三郎、松浦築枝等が出演してゐる、配浪人天國はラチオで舞臺裝飾の山口三……

【梗概】

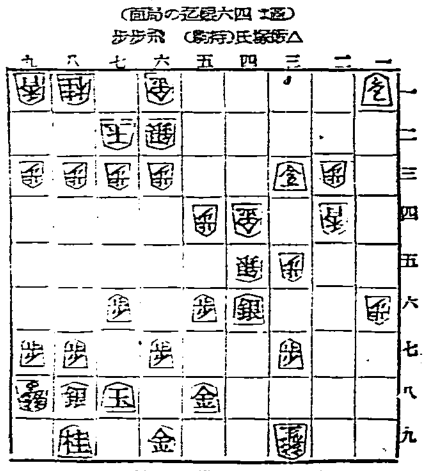
▲徳川も末期となつて……浪人は增える一方……

名家敗退將棋(八其)

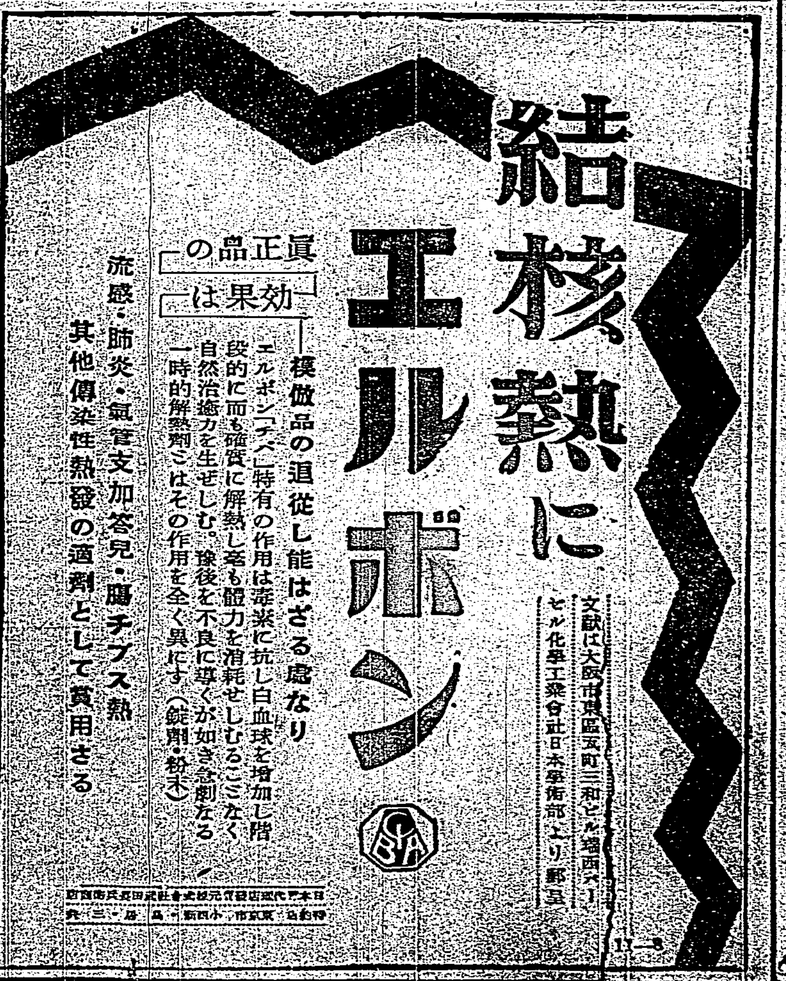
(市川氏三回勝四回目)

左香落 六段 △飯塚勘一郎

四段 ▲市川一郎



▲市川四段曰く 四七龍は前から狙つてゐました自玉が堅いので……二五六銀▲六八金二五五歩▲五七歩▲四八歩▲同龍▲四七歩 四九龍△四五銀▲四七龍 ……


結核熱に エルボン

眞正品の 効果は

模倣品の追從し能はざる處なり

エルボン「チバ」特有の作用は毒素に抗し白血球を增加し階段的に而も確實に解熱し毫も體力を消耗せしむることなく自然治癒力を生ぜしむ。豫後を不良に導くが如き急劇なる一時的解熱劑とはその作用を全く異にす(錠劑・粉末)

流感・肺炎・氣管支加答兒・腸チブス熱 其他傳染性熱發の適劑として賞用さる

文獻は大阪市東區平野町三和ビル 東洋チバ化學工業合社日本學術部より郵呈

●強力 男性ホルモン アンドロステン

猫イラズ

商標 登錄 猫より働らく

家の鼠に猫イラズ 野鼠に猫イラズ 植木の鐵砲虫に猫イラズ

にせものあり御買求の節は商標と猫イラズの名稱に御注意

本舖 東京本町 成毛商店

●頭痛にはやつぱりノーシンが一番だ●

御申込次第進呈 ミツワ家庭藥三十二方の説明小冊子

勉強効果の擧らないのは?

鼻が惡くは無いでせうか? 鼻は直接頭腦を支配します 鼻が惡かつたら勉強も決して身には附きません。サアお速く簡便な此優良藥を!!

内容を明記せる我國唯一の責任家庭藥三十二方の内

理學博士藥學士 小本勘氏監督製造

ミツワ 鼻病液(みつわ・はなのくすり)

適應症候 鼻加答兒 鼻充血 鼻出血 肥厚性鼻炎 臭鼻症 鼻茸

¥.40 ¥.70

◎ミツワ石鹼本舖 丸見屋商店・藥品部

ランプに光輝をそへる ナショナル乾電池

陸相後任大將中候補
植田西兩大將皆有力
教育總監中村西尾兩中將說

東京四日電。後任陸相候補所關。三日早朝來。省部首腦部。並軍事參議官等。陸軍最高首腦部。鋭意銓衡。結局二日中。未至於決定。決定四日再爲銓衡。今者。陸軍首腦最大問題。爲肅軍徹底。必要實現。如參謀次長杉山元中將。現教育總監代理中村孝太郎中將。第二師團長梅津美治郎中將。不至生出叢派的鉾言之人物。依然視爲有力。乃三日夕刻。忽有自大將中選出之意見。軍事參議官植田謙吉。同西義一兩大將。最爲有力。三日夜情勢。兩大將之說。似壓倒三中將之說。又教育總監後任。擬與後繼內閣陸相。併行決定。中村孝太郎中將。爲第一候補。關東軍參謀長西尾壽造中將爲第二候補云。

平沼男最有力
近衛河合宇垣諸氏
各有相當反對者

東京三日發。西園寺公。拜御下問。現方愼選後繼內閣首班。一時視爲有力之近衛貴族院議長。因側近者反對。勢難出廬。而樞府顧問官河合大將。亦備受反對。結局平沼樞府副議長。宇垣朝鮮總督等。漸次有力。而對宇垣總督。軍部一部尚抱不滿。目下平沼男之說。尚有力云。

意代表對法示强硬意思
聯盟或强制裁
則脫聯盟毀棄和約

齋府三日電。意大利代表部。去二日夜。通告法國外相。表示强硬意思。其辭如左。

若聯盟制裁。擴張强化。意大利爲聯盟。排斥其與意大利協力斯時勿論脫退聯盟。而並欲毀棄和平條約。歐洲安全保障。亦不負荷。

英米法三國先協定
而後誘意草和案

倫敦二日電。開來縉會議法國代表部。照本國妥協訓令。起草共將正式提示英米之妥協案。即法國同意英米法三國間。先成協定。而後誘意大利之案。但英國深使法國承認計。亦與德俄兩國。交涉英德條約。及英俄條約。條約內容。同其性質云。

英國軍備充實計畫
政府發表具體內容

倫敦二日電。英國政府。二日將政府軍備充實計畫具體內容。發表如左。

一、至千九百二十七年度末。新造主力艦二隻。
二、現存各主力艦裝備近代化。依然繼續。
三、本年度中。新造巡洋艦五隻。使全巡洋艦勢力爲七十隻。
四、驅逐艦潛水艦之老級者。逐次以新艦代之。
五、建造小型航空母艦若干隻。
六、至千九百三十七年三月三十一日。海軍兵員。增加爲六千名。
七、海軍航空機數。增加爲千七百五十臺。
八、其他爲一般帝國々土防衛計。新設十二小艦隊。

爲陸軍兵力充實所關如左。
一、增加四步兵大隊。
二、野砲兵隊近代化。
三、海岸防衛設備强化。

內府及後繼首相
四日中應決定
收拾時局不可過久

三日東電。稱西園寺公二日入宮面聖後。會見一木樞府議長。湯淺宮相。交換時局收拾意見。未與牧野前內府會見。三日上京之清浦伯。入大森自邸而不參內。西園寺公上京後。惟與一木樞府議長。湯淺宮相會面。其他要人猶未暇及。而原田熊雄男。會一兩次與宮內省及外部連絡。西園寺公言沈思默考。爲選內大臣後任及後繼內閣首班。然爲收拾時局。不可過費多時。四日西園寺公。當與牧野伯。清浦伯諸前官。禮遇者見。同日中想能就緒。個々會晤。交換意見。不開重臣會議也。

先後參內
阿部寺內兩大將

東京四日電。軍事參議官阿部大將。四日午前九時四十分。同寺內大將。同十時五分。先後參內云。

生活必需品
運金降輕

鐵道部就今回一般島民生活有密接關係之必需品。比較的運賃高率者。務爲降低。增進島民福祉。斷行日用生活品運金降減。改正運金。決自四月一日實施。輕減島民生活費。於社會政策極適切。因今次改正。運金低減貨物。一、鹽魚。乾魚。蒸魚。鰛。二、馬鈴薯。三、荷蘭西水。清凉飲料水。炭酸水類。四、化粧石鹼。洗粉類。洗濯石鹼。五、麻種。蓖麻子。亞麻子。胡麻子。野菜種子。六、肥料種子。西瓜種子。其他種實類。六、澤庵。梅干。鹽漬其他貨物。七、大根。芋類。瓜類。茗荷其他野菜。以上七種類。低下最多者。爲清凉飲料水四成八分。野菜類四成五分。蒸魚四成四分。種實類。乾魚。漬物類各四成三分。馬鈴薯四成一分。石鹼類三成三分。鹽魚最少一成七分。今次改正。鐵道部收入相當減少。一面貨物必增。減收額得以補填。收入影響絕少也。

膨脹金融
復歸常狀
兩三日必平靜

東京三日本社特電。突發事件以來。日銀貸出急增。二月二十六日至二十九日。約膨脹四億四千九百餘萬圓。爲十一億六千五百餘萬圓。一方日銀兌換券發行額累增。二日現在賬尾十六億五千餘萬圓。達近年稀有高額。二日金融市場。漸次鎮靜。惟月末決算遲延。市場備極繁忙。國際文出利息八千五百萬圓。內市中散布六千萬圓。五分利債償還九千四百餘萬圓。市場資金潤澤。午後日銀返金增加。其額約一億二千萬圓。結局兌換券約縮少一億四五千萬圓。今後市場平靜。市中準備資金漸次解放。日銀返金增加。二三日中。日銀貸出。並兌換券發行額。同復平常。事件突發以來。變態的之金融界。漸歸平靜云。

督府特別會計發表
豫算超過支出
及豫備金外支出

東京四日電。四日官報發表。臺灣總督府特別會計昭和十年度豫備金外。豫算超過支出。度量衡事業費一五〇、七〇三圓。交通局諸拂戾及立替金四〇五、五九五圓。專賣品補償及賠償費二、七七二、七九一圓。同昭和十年度豫備金外。豫算外支出。鐵道事業費補足九七八、〇九九圓云。

新竹市陸軍記念日
有聯合演習等行事
三日關係者開磋商會

來十日陸軍記念日。新竹市之行事。決定照豫定舉行。而爲官公衙。學校外諸團體之聯合演習及燈火管制實施事宜。去三日午後一時。各代表者。齊集於州廳會議室。開磋商會。大要決定如左。

一、聯合演習。午前九時開始。同十時終了。依空襲想定。實施郊外及市街戰鬥。防護團亦參加。
二、閱兵式。演習終了後。受統監片田知事閱兵。
三、分列式。閱兵式終了後。在州廳前舉行。
四、遙拜式。分列式終了後。全員整列於州廳前廣場。遙拜靖國神社。式後由統監訓示。三唱聖壽萬歲。最後放鳩。又當日由臺北。有飛機數機飛到。入夜移于燈火管制云。

戶水三輪
兩氏陞轉
內閣發表辭令

東京四日電。內閣發表辭令。臺灣總督府州事務官戶水昇氏。任臺灣總督府交通局理事（二等）。臺灣總督府專賣局參事三輪幸助氏。任臺灣總督府州事務官（二等）云。

臺南市行事
演習及祝賀
本年中止

臺南州當局。關于來十日陸軍記念日行事。去三日午後一時。在州內務部長室。有林田內務部長。暨西村地方。曾根原教育。鈴木警務。佐野保安各課長。及古澤市尹。第二聯隊幹部。西村憲兵分隊長。外州市關係者等。多數參集。磋商結果。鑑于現在時局。祝賀會及提燈行列等。各種行事。決定中止。僅有左記行事。磋商至三時許散會。一、參拜臺南神社。二、軍事講演在市內小公學校。三、慰問戰歿者及軍人遺族。四、映寫並音樂會。五、電音放送。六、市內各商店陳列宣傳。七、鄉軍旗出厲行週間等。

蘇人交涉兩路不誠意
滿洲國決實行接收

新京三日電。滿俄兩國。昨年六月以來。兩國鐵道會議開催前提。如滿洲國內。蘇俄鐵道。即東自滿俄國境。至綏芬河之烏蘇里鐵道。西自國境至滿洲里之查貝喀爾鐵道。照條約交涉讓渡。乃俄人依然不誠。交涉棘手。滿洲國。不得已且用行政處分非常手段。以實力接收兩路。然事關國際交通路線。實所注目云。

共產軍侵入山西省
司令部發命令安民

北平三日電。共產軍。侵入晉境。非常威脅。山西省太原警備司令部。二日發緊急命令。布告其爲治安維持計。禁一切集會結社。敢通共產軍者。一律逮捕即決。又共產軍。望省中央部。陸續進出。太原人心。極爲恐怖云。

俄領事命寓滿俄人
即刻退去否奪國籍

奉天三日電。齊齊哈爾駐在蘇俄聯邦領事。頃命管內俄人。即刻歸國。否則沒收護照。剝奪國籍。從憑全滿俄人退去。哈爾賓總領事館。設委員會。統制退去事務。聞至有三千家族一萬人申明。此爲新國境紛爭事件。一種示威宣傳云。

近衛公參內會西園寺公
爲內大臣就任交涉歟

東京四日發。貴族院議長近衛文麿公。四日午前十時。出永田町私邸。非奉旨。爲與目下在宮內省西園寺公會見。西園寺公。自入京以來。未[illegible]惟百一、二宮中重臣。本日特命近衛公。會談多時。或爲關近衛公[illegible]交涉云。

中州保護總會

臺中州下。釋放者保護統制機關之臺中州聯合保護會。月四日。午前十一時起在臺中市民館。開第二回總會。表彰功勞者。並報告昭和十年度之事業經過。及審議昭和十一年度豫算案。並事業之計畫等。

羅東業佃會
總代會議

羅東街業佃會總代會。去二日午前十時。開于羅東街役場樓上。是日州技手林朝卿氏。常田庶務課長。及關係者多數臨席。出席總代二十餘名。定刻龜若街助役。代會長敍禮及說明事業狀況及豫算編成方針。次指名會議錄署名者。即指名范阿欽及林文士二氏。後入議事。報告昭和九年度歲入出決算。及事業概況。次附議昭和十一年度豫算案及事業計畫案。均由總代。熱心討論後。照原案可決。後有常田庶務課長。代理郡守。一場訓示。正午散會。據聞昭和十一年度歲入總額。僅三百七十一圓云。

鹿港漁業協會
組合總會

三月二日。始見許可之鹿港漁業協同組合。訂來五日午後三時起。假街會議室。開役員會。附議事項有第一回資金拂込。設立登記。業務開始。總代選事諸件。

近臺北橋設下水溝
地主願負擔三分一
按至本年度末竣功

臺北市太平町六丁目。即觀音乘合車庫北邊。至大橋町一丁目。延長七十七間。及透至臺北橋邊。延長四十七間。從來無下水溝。汚水停滯。衞生極不佳。故該地住民。咸望早設公共下水溝。再三歎願于當局。乃計上工費約二千七百圓。因工費尚不足。迨今不見興工。故由該地陳有生。陳灘泉。周財諸氏。出爲奔走。沿線地主始願負擔總工費三分一。目前集齊。現交于當局。補償其工費不足額。爲是市當局。不久即欲興工。按至來十年度末告竣云。

瘧疾防遏
優良表彰

臺中州衞生課。自昨年以來。對州下各市郡。實施瘧疾防遏外部作業。其成績有可觀。自本年一月至三月末。經州衞生課伊藤係長調查結果。決定對左記優良郡。近將舉行表彰式。一、南投郡。二、大屯郡。三、員林郡。四、北斗郡。五、新高郡。

臺北二中
舉卒業式
知事代理臨席

臺北第二中學校第十回卒業式。四日午前九時。開于同校講堂。開式詞後。合唱國歌。奉讀勅語。河瀨校長對卒業生八十四名總代洪玉輝君。一括證書授與。續對品行方正學業優良。及篤守校規之安達幸君。授與賞狀。其他五個年精勤者翁仰榮君。許秋龍君。各授與賞狀。次校長懇切告諭。知事訓詞（戶水內務部長代讀）。父兄代表左氏謝詞。卒業生總代安達幸君答詞。同九時四十分閉式。是日來賓。督府則井上。臨時兩視學官。郡學務課長。州則戶水內務部長。鈴樹教育課長。堀內督專。切田高商。谷本高等。各學校長其他師範校長。各中等校長小松吉久等氏。

愛婦高雄分會
地久節日
舉報國祭

愛婦高雄市分會。訂來六日。爲奉祝地久節。及强調婦人之對於非常時局之覺悟。該分會全員。及市內小公學校女生徒。外一般婦人團體等。齊集于高雄神社。盛舉婦人報國祭。是日式順如下。開會辭。合唱國歌。揭揚國旗。支部長朗讀式辭及宣言。遙拜伊勢大廟並皇居。奉唱天皇皇后兩陛下皇太子殿下萬歲。陛下國族。參拜神社。解散云。

花蓮港嚴寒
各山降雪
大水窟二尺六寸

花蓮港地方。五千尺以上諸連峰。去二十九日以來積續降雪。因玉里支廳大水窟。積雪二尺六寸。氣溫二十五度。見野山積雪一尺。氣溫二十八度。交通者杜絕。花蓮支廳木瓜山。積雪[illegible]。氣溫三十[illegible]。[illegible]研海支廳合歡山。積雪一[illegible]。[illegible]七度。

臺南興信
總會平穩

波瀾重疊之信用組合臺南興信社總會。去二十六日下午二時。再開於臺南市公會堂。監督官廳[illegible]部長。藤本州商工課長。[illegible]二十名。乃述一月二十六日總會之際。生出紛糾。實理事等不德所致。幸古澤市尹及和田井戶諸氏。力爲斡旋。得以圓滿解決。爲是理事一同。深自引責。會同知事提出辭表。[illegible]入議案。監事陳鴻鳴氏。報告監查無訛。而諸收支決算及剩餘金處分。俱照原案通過。則年配利五分。及組合十一年度借入款最高額。照前爲二十萬圓。故貸於組合員最高額。亦如前爲萬圓。則有抵當借款。與信用借款各五千圓。監事與信用評定員。因任期告滿須改選。群議一任議長指名。於是監事指名陳鴻鳴。[illegible]遠藤彥四郎氏。信用評定員。林虎三。張振福。今中和一郎。邵萬銘。施福鳴五氏。該組合今後將依產業組合法。採總代員制。故定款變更案。亦決可。遂定組員十名。舉總代員一名。而前主事梶藤吉氏。因供職該組二十一年餘。今回解職。欲酬其勞。決贈與慰勞金一千百圓。滿場無異議。則告閉會。開會僅半小時。翻然大破之惡案。遂以結束云。

鄭肇基氏及其側室
夜受暴漢斬傷
各須治療約二週間

新竹市北門町二四三富豪州協議會員鄭肇基氏年五十三。及其側室。被暴漢襲擊負傷。先是四日午前三時十分頃。鄭氏在其自宅房中。與其妾五姜林氏劍花年二十四話時。有一年可三十許之覆面本島人。路燈侵入。先點電氣火柴。乃入鄭氏房中。喝使獻金。以二尺餘臺灣刀砍及劍花。鄭氏即以阿片煙管防禦。左目上及手右關節負傷。而劍花右手腕負傷。各須治療兩星期。其時鄭氏等。大聲呼救。暴漢以刀亂砍臥榻其他衣服寢具。不得一物而逃。鄭氏及其妾。在家應急治療。其長男鄭廷源氏。急驅自動車。訪問吉田署長官舍。新竹署國武行政。田邊司法兩主任。並署員總動員。得州刑事課員應援。實地檢證。張非常警戒網。嚴搜犯人云。

豐原神社
舉鎮座祭
磋商諸行事

豐原神社造營工事。業已竣功。訂來二十七、八兩日舉鎮座祭並大祭。當局擬盛大舉行。四日午後二時集街官民多數。在街役場會議室。開磋商會。協議具體的方法。然後着手準備云。

大鱸鰻食酒
免錢被拘

嘉義市元町人賴惠鎔。年二十四。曾被嘉義署。以浮浪者最後戒告。然性猶不改。仍然四處爲非。去二月十一日夜。登市內西門町料亭風月樓。呼妓對飲。酒殽代五圓。走樓欲向他請求。不肯給與。且云爾不知大鱸鰻食酒免錢。後概然出門。樓主遂直報其事于嘉義署。搜緝中。去二日潛在自宅。被千野吳秋冷兩刑事。捕往訊問結果。發覺去二月十日。曾在虎尾郡西螺街西螺戲園。竊取外套一枚。價格三十圓。目下留置調查餘罪中云。

豐原翁子擬編入街
然住民欲到街無路
要望鐵路邊開一道路

豐原郡豐原街翁子部落。隣接于豐原街。今回爲市區計畫。擬編入于同街。然該處。現無道路。可透至製麻會社。爲是該方面之多數職工。或公學校生徒。須沿縱貫鐵道線路邊。出勤或通學。住民咸危險。要望于鐵道線路邊。開一道路。透製麻會社。目前由該地保正。邱阿炎氏外十餘名。連署作成陳情書。提出于堀田交通局總長處。

高雄天然痘
流腦患者
各發生一名

既報高雄市之天然痘及流腦。因天候爲不順。愈益猖獗。日前苓雅寮有幼兒。罹真性天然痘。其後該市鹽埕町一丁目。更生一名。即林嶽之長女林氏圓。年八。日前罹病。即在仁和醫院治療中。至二日午後九時。決定爲天然痘。直隔離于平和醫院。又同日入仁和醫院治療中之該市內田町人楊再連妻女友妹。年五。亦決定眞性流腦。於是該市之天然痘及流腦。各多一名。州市兩衞生課及高雄署。極力防遏中云。

基郡教育聯
開磋商會

基隆郡敎化聯合會。社會敎化關係者。磋商。于會五日午前十時半。開於金山庄公會堂。（金山萬里兩庄之分）。是日佐々木教育主事臨席。午前十時半。至午後四時磋商。午後七時至八時。參觀國語講習所學年所開講案云。

水田決壞
十六甲餘

鹿港街地方。自月來淫雨不絕。加之海上波浪凶惡。草港尾元高田氏所開墾水田。被潰壞十六甲有餘。現由街役場雇人夫。應急修繕中云。

新竹四問題
期成同盟
創立總會

新竹法院昇格。及築港。飛行場設置。軍隊駐屯等。所謂新竹州四大問題期成同盟會。訂來十一日午後一時。在市公會堂。盛舉創立總會。而新竹商工會議所。經於五日。東請州下各街庄長外有志人士。多數參加云。

竹東

兩會並開

本五日午前十時。在竹東公學校講堂。於竹東郡農事改良實行小組合綜合品評會。並茶園品評會褒賞授與式。主催者爲竹東郡守中木懇吉氏。關冊田竹州知事。亦欲臨席云。

道路推擴

竹東街第二次市區改正。上公館一部。自公學校邊。至員林子油出。及北浦道分岐點。延長百五十米。從來幅員。僅二三間。今茲將擴張爲十三米。經由當局。對各隣接家屋所有者。令於三月十日以內撤去。自三月中旬。即欲着手興工云。

新營

表彰保正

新營郡鹽水街南竹子脚第一保[illegible]

產業組合

[illegible]

東石

種痘日程

東石郡下。各街庄定期種痘。施行日程如左。三月二日朴子街。屯子頭港埼。三日東後寮。埤子。布袋。四日後湖港竹。東石過溝。新塭。下寮。五日太保。新店。六日水底寮。過路子。蒜頭。港尾寮。七日溪口。內[illegible]十一日柳溝。鴨母寮。双溪口。竹子脚。六脚。十二日朴子街。

農會支會

臺南農會東石支會。定本五日午前九時。在朴子街東石農業實修學校。開催農事講話。並篤農家懇談會。▲講話事項。爲棉花栽培。蓬萊種栽培。昭和十年度事業說明。▲懇談事項。爲黃麻栽培並稻洗?法。有畜農業。

臺南

部振研究

臺南州信用組合之州指定部落振興研究會。定三月五六兩日。開於嘉義郡民雄公學校。及嘉義市公會堂。初日開會式。一敬禮。詞語奉唱。宮城遙拜。唱國歌。國民精神作興詔書奉讀。知事訓示。當番郡研究發表。陳列室參觀。實地視察。次日開新營。斗六。新豐三郡發表。質疑應答。講評。正午閉會式。當番郡守敍禮云。

觀學會議

[illegible]

會事

▲屏東市會議員陳興發氏。去一日午後六時頃。由劉溪外數氏發起。於東市春樓二階上。開祝賀會。至八時半。主客盡歡。

人事

▲元臺北州第三高女教諭後藤一郎氏（古稀）。[illegible]
▲陳天來氏令長子陳守譔君之告別式。四日午前八時至九時。[illegible]
▲彰化郡[illegible]許嫣交氏之[illegible]
▲東港郡萬丹庄故李仲義氏告別式。去三日午後九時半頃。在其自宅舉行。刻至遺族並會葬者千有餘名。於靜謐裡著席先行奏樂。依舊習式執了。彰士蔵氏。起述故人略歷。次弔詞弔電。代表遺族謝辭。盛况裡閉式。

商況（四日）

米況

正米市況前場

	當限	中限	先限
二期蓬萊米	一〇二八	一〇三〇	一〇三二

二期丸糯米

	當限	中限	先限
	[illegible]	[illegible]	[illegible]

期米

大阪期米前場

節	當限	中限	先限
一	三〇六九	三〇九一	三一〇〇
二	三〇六八	三〇九[illegible]	三一〇〇
三	三〇六七	三〇九[illegible]	三一〇〇
四	三〇六七	三〇九[illegible]	三一〇〇
五	三〇六八	三〇九[illegible]	三一〇〇
六	三〇六九	三〇九[illegible]	三一[illegible]
七	三〇七五	三一〇〇	三一[illegible]
八	三〇七三	三〇九九	三一[illegible]
九	三〇七三	三〇九九	三一[illegible]
十	三〇七三	三一〇〇	三一[illegible]

東京期米前場

	當限	中限	先限
寄	三〇九〇	三一二〇	三一三五
引	三〇九一	三一二一	三一三六
高	三〇九四	三一二六	三一四二
安	三〇八九	三一二〇	三一三四

神戸期米前場

	當限	中限	先限
寄	二九三九	二九七五	二九九五
引	二九六七	二九八三	三〇〇四
高	二九六七	二九八三	三〇〇四
安	二九五九	二九七五	二九九四

株式

東株建玉整理進捗

【東京四日發】東株の建玉整理は長期、短期共半數解合に決定したがその解合が大體順調に推移してゐる模様でこの際株價されてゐた長短五名柄現品提供分も相當引受希望者多く目下の如きは某有力取[illegible]

糸況

大阪綿糸

三月限	一八七、二〇	一八七、二〇
九月限	一八六、二〇	一八六、二〇

大阪綿花

三月限	六〇、四〇	六〇、四五

大阪人絹

三月限	六一、六〇	五一、六〇

橫濱生絲

九月限	六九一、〇〇	六九四、〇〇

銀塊

倫敦現物	一九片八分一
同先物	一九片八分一
紐育現物	四四仙四分三

大阪清算

四限	二一七	二一七
六限	二〇九	一九八
八限	[illegible]	[illegible]
四限	二一六三	二一七五
六限	二一八六	二一九五
八限	二一〇七	[illegible]

大阪現物

三品（ＯＢＢ）	一七四〇〇錢
分散（ＭＳ）	一八〇〇錢
特級（臺）	[illegible]
精糖（淡）	[illegible]
精糖（日）	[illegible]
耕地白雙（Ａ双）	[illegible]

砂糖

玖	直	[illegible]
爪	哇	[illegible]

神戸豆粕

三限	三九六	三九八
五限	四〇〇	四〇〇
七限	四〇〇	四〇〇

シカゴ小麥

五月物	一弗二分一
七月物	九〇仙
九月物	八九仙

肥料

外國爲替相場

神戸對外爲替

對英	一志二片[illegible]
對米	二九弗[illegible]

紐育株式

[illegible]

東株建玉解合內定

【大阪四日發】大株取引所では長期取引を短期取引の方法として左記銘柄に就き[illegible]日から立會で[illegible]

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社

日本英雄傳

菊池寛監修

一冊一圓

千人の英雄天才偉人これ皆我が師なり!!

豫約募集 全十巻

有史以來日本民族發展史上に大なる足跡を印した偉人英雄天才一千、綺羅星の如く一堂に會したるもの、即ち本全集（全十巻）である。この千人の中には政治家軍人學者藝術家は勿論篤行家義人開拓者などいやしくも一方の道に優れた巨人は盡く集められて居る。從來の傳記の型を破つて、社會的背景を描き出して英雄の姿を浮び上らせ、逸話を收めて如實にその人格を現はし、學界の新しい成果を採つて史實の正確を期した。これ卑俗なる類書はもとよりプルターク英雄傳にもまさる所以だ。而かも現代の文豪菊池寛先生監修の下に多數専門家の執筆を統一した、藝術的良心の行き屆いた大衆的讀み物でもある。

本書を讀んで行くと、夫々の英雄が血と涙と苦難の實践を以て讀者に迫つて來る。尊敬すべき吾等の英雄達は、絶望のどん底にも敢然と起ち上り、如何なる誤解をも揣へ忍び、自己の缺點を矯正し、他人や社會の犠牲者たるに甘んじ、大膽に且つ細心によく人生を頑張つて闘つて居てくれる。何人と雖も此の英雄千人の中から必ず自分の師を見出すことであらう。通讀すれば常識と品性は向上し、清く上品な話題は豊富となり、腹も心も練れて相當の人間が出來上るだらう。本書には武人、志士の他、大科學者、大發明家、名人、文豪、畫家、實業家、篤行家、俳優そしてスポーツマン、力士まで收められて居るが、その道此處まで達してゐれば英雄だ。人生の師ともなり家寶ともなるべき此の十巻の全集は全日本の各戸にこそ、是非とも備へて置きたい書である。また學校、青年團、圖書館、倶樂部等に必備のものである事は勿論である。

第一回配本 第一巻（アーウ） 目下全國書店にて一齊發賣中

諸名家の讃辭

有意義の企てである　頭山滿

自分は、世に出て[illegible]菊池寛氏監修の「日本英雄傳」の企てあるを聞き、[illegible]（談）

教育者の好參考資料　高島米峰

[illegible]

此れに優る修養書なし　野間清治

[illegible]

内容見本進呈

一千の收錄偉人名掲載の詳細内容見本無代進呈

[illegible]

頒布方法

☆全十巻

☆巻別方法　英雄一千人をアイウエオ順に配列し、第一巻にアよりウに納める如く一巻に百人宛を收載するものとす。

☆組　版　四六版、九ポイント活字、一段組、ルビ付。

☆配本方法　毎月一冊（一巻）宛豫約讀者に配本するものとす。

☆製　本　青竹色の別織布表装、背金文字、上製本。

☆外　函　上質紙に圖案を印刷して貼り函となす。

☆定　價　一冊一圓

申込金不用

☆申込所　全國各書店又は發行所

（發行所）非凡閣　東京・小石川・表町一〇九　振替東京三六三三九番

改訂増補 臺灣六法　臺灣日日新報社編輯　定價金四圓 送料廿八錢　發行所 臺灣日日新報社商事課

安岡正篤著 童心殘筆

近代日本の長き思想的苦悶は遂に地下百尺よりこの哲人の書を生む　皇國の最先端に起ちて活躍する憂國の士道學の友に捧ぐこの一著!

世間、著者を目して[illegible]と稱し、國士と唱へ、又或者は、新官僚系の[illegible]と見[illegible]。而して一朝の茶、一室の酒を[illegible]にこの畏友の[illegible]に賜け。

新大形判特漉上質紙使用本文五百頁　定價二圓五十錢（送料四十九錢）

吉川英治著 草思堂隨筆　四六版四〇〇頁・[illegible]　定價二円二十錢

[illegible]

久米正雄著 二階堂放話　[illegible]　一円九十錢

新英社　東京市赤坂區表町　振替東京五四五三〇

耳鳴だ　頭の榮養劑 高貴藥配合　はれやかだ 治った!

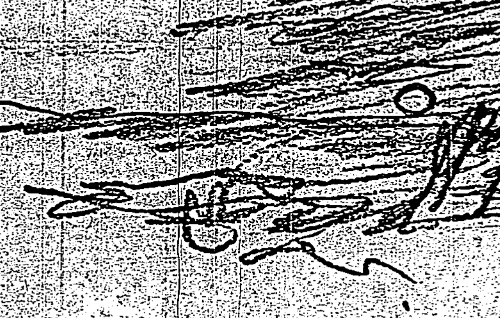
酵母菓子 ビスコ

おやつに、食後に最もよろしく コーヒ又はお茶の友として風味格別と高評です

十錢

大阪醫大 中村博士發明

グリコ株式會社（東京・大阪）



ぽつちりと歯の白いのは…すごいほど美しいものです

タバコのみの 歯磨スモカ

歯磨化粧品藥店ニアリ　定價十五錢

775

[illegible]

會葬御禮　陳天來

新內閣は擧國一致が條件
國民の信頼で生きるものなれ

一

[illegible]時局に際會した以上、何が何でも一致協力の強力內閣で無くては駄目である、と言つても今度の東京事變あつた故ではあるまいが、あの事件が有つても無くても日本が直面してゐる現下內外の諸情勢は、この擧國、この一致を絶對に必要とし、この途以外には見出せないのだ。岡田內閣は現在の日本が進み行くべきコースに見當をつけられ、フラ〳〵腰で唯單に惰性的に政治の間を波に揺らるる渡世して來たといふ以外に自主的に或は能動的に斷乎難航を乘り切らんとする樣な強力な意志の發現もなく、以て今回の一大醜態に遭遇したのである。

二

財界不安を暗示する徵候は、今日までも度々であつたのに、高を括つて一向に善處もせず、決斷の時にも出なかつた現內閣は、內政審議會といふ樣な屋上に屋を重ねる役にも立たぬ機關のために道草を食ひ、遂に擧國一致の大支柱を得る事に失敗した。その結果、弱體內閣の譽目をさん〴〵に味ひ、その極は遂に今回の樣な不祥事件が勃發を見るに至り、上御一人に對し奉つても、下萬民に向つても洵に申譯なき事態を招來せしむるに至つたのだ。

三

國內の諸情勢にしてからが、一部の好轉した[illegible]況と民心安定とが得られてゐるが、而も國民生活の上に及ぼす經濟上の諸條件は、依然として必要なる改革もできず、溢るる人口は北滿[illegible]地方には邦人のルンペンが屯集してゐるといふ樣な狀況であり、日本品の海外進出も、一部の國工業者だけの事で、農村や一般の大衆には見るべき影響もない、かくして窮する者は益々窮し、社會の疲弊化と共に就職難への苦悶、生活苦への叫喚等々、何としても現狀打開への要望は、やむにやまれぬ民衆の聲となつてゐるのである。

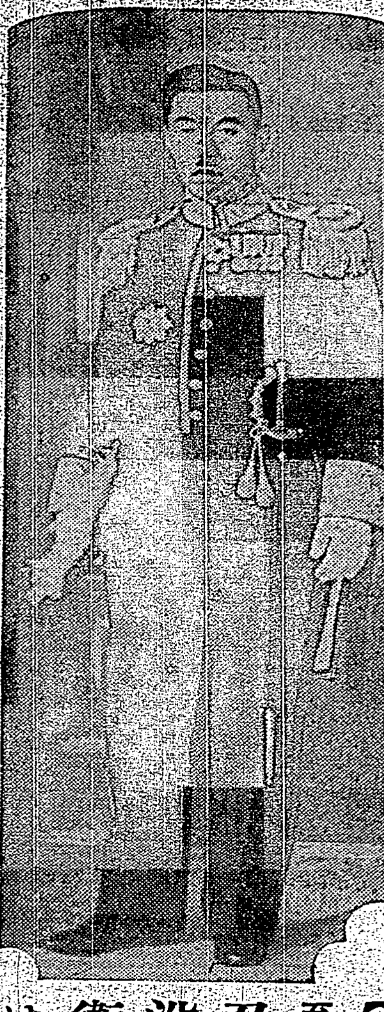
四

更に眼を外に轉ずれば、滿洲國は愈々切なるものがある、ソ聯は、外蒙との相互援助條約に成功する見込み立つと共に、愈を安んじて極東に大軍を集中し、シベリア鐵道の如きも、全部共產軍の手で管理し、大規模の軍需工業を興し、特に交通に巨費を投じて共產化を圖り、軍事施設上、積極的な對日調整を採りつつある、更に英米等も、海軍軍縮會議から日本が脫退したのを好機として從來の東洋政策を再檢討し、其の中の英國の如きは下り坂の一方にある對支貿易を喰ひ止めんために、非常手段に近い方策を講じつつあるやに聞く。從て見樣に依つては、極東に利害を有する歐米列強は、所謂一束になつて日本に挑ひかからんとしてゐる若き態に在りとも言ひ得る。

五

これ等內外の諸情勢を達觀して何人か擧國一致を要せずと斷じ得る者があらう、政黨も軍部も官僚も財界も、新聞人も、凡て國民と[illegible]

內閣組織の大命
近衛文麿公に降下



【東京四日發至急電話】御召の榮に浴した近衛文麿公は四日午後三時五十分宮中に參內、天皇陛下に拜謁、組閣の大命を拜した、依て近衛公は暫くの御猶豫を乞ひ奉つて御前を退下した（寫眞は近衛公）

[illegible]のつく者は一番たりとも[illegible]支持して以て[illegible]ならぬ。吾人は新內閣組織の大命が何人に降下するとしても、今後の內閣は國民一致の協力を得る內閣であらねばならぬと同時に、國民も亦、協心戮力、われ等國民自身の內閣として全幅の支持を與へ、以て刻下の難局打開に邁往する事を誓はねばならない。

近衛公は大命を拜辭

（東京四日發）近衛公は後繼內閣組織の大命を拜したが拜辭した

非常時乘切には私の健康が許さぬ
拜辭理由・近衛公語る

【東京四日發至急電話】大命を拜し拜辭した近衛文麿公は語る

大命を拜しましたが私は暫く考へさして頂きたいと申上げ一旦御前を退下、別室において西園寺公、一木樞府議長と會見し種々懇談の結果、更に御前に召されましたが私は健康が許さないので到底この非常時を乘切ることは困難であるとの意味で御辭退申上げました

近衛文麿公に大命再降下あらん
政界有力筋での觀測

【東京四日發】近衛公の大命拜辭につき政局は一暗轉の觀あり西園寺公は至善の策として平沼樞府副議長又は宇垣朝鮮總督を奏薦するものとの豫想が有力ではあるが政界有力筋では近衛文麿公に對し大命再降下あるのではないかとの觀測が行はれてゐる

園公に慫慂されて近衛公一應は固辭
きのふ兩公の會見內容

【東京四日發至急電話】近衛文麿公は四日西園寺公と會見、時局に就て諸般の情勢を詳細に亘り意見を具申する所があつた、この際西園寺[illegible]

園公退下

【東京四日發】天皇陛下に拜謁を仰付られた西園寺公は午後三時三十五分御前を退下宮內省に歸つた

近衛公邸色めき立つ

【東京四日午後一時三十五分發至急電話】近衛文麿公は四日の參內[illegible]

時局收拾の爲め近衛公の出馬が最も適任なりと思料せられ西園寺公より奏薦を見たるものと觀られてゐる

內大臣に湯淺氏
宮相は松平氏か

【東京四日發】內大臣の後任としては湯淺宮相が轉任し又宮相の後任としては松平駐英大使の起用を見るべく近く左の辭令あるものと見らる

任內大臣　正二位勳一等　宮內大臣　湯淺倉平

任宮內大臣　正三位勳一等　特命全權大使　松平恒雄

後任陸相として寺內大將を推薦
然らざる場合は香月中將か

【東京四日發】川島陸相は後任陸相として軍事參議官陸軍大將寺內壽一伯を推薦することに決定した、若し寺內大將承諾せざる時は第十二師團長陸軍中將香月清司氏を推すものと見られてゐる

陸軍の定期異動一部修正さる
陸相より內奏

【東京四日發】陸軍定期異動は去る二十四日內命を發せられたが今回の不祥事件に依り左の通り變更される事となり四日川島陸相より內奏近く發令される事となつた

一、近衛師團司令部附少將渡久雄の下關要塞司令官は取止め同少將は現職の儘

一、陸軍少將　松井[illegible]　補下關要塞司令官

一、步兵第二旅團長陸軍少將工藤義雄の〇〇司令部附は取止め

一、戶山學校長　陸軍少將　安藤利吉　補〇〇司令部附　戶山學校長は當分缺員

一、第十四師團參謀長步兵大佐舘籠治は少將に進級の上步兵第二旅團長に轉補の所轉補は取止め第十四師團司令部附仰付ける

一、第一師團參謀長步兵大佐舞傳男は少將に進級の上陸軍大學校兵學教官に轉補の筈であつたが取止め第一師團司令部附仰付けらる

[illegible]

川島陸相より樞府に事件顛末を報告

【東京四日發至急電話】四日の樞府本會議に於て重要案件可決後樞府側の質問に對し川島陸相より今回事件の顛末を詳細報告した

內務省中堅層の革新運動熾烈
已むなく首腦部より聲明

【東京四日發】內務省大臣官房は今回の不祥事變を機に[illegible]中堅少壯官吏が團結し[illegible]運動を起しつつあるに對し[illegible]首腦部は已むなく四日左の如き聲明を發表した

今回の事件に關しては治安維持の職責にある官として責任を痛感すると共に將來の時局に對處する事を期した事は事實である、事務官の一部で[illegible]の要望を通じて大臣に[illegible]

戶水遞信部長總長へ挨拶

新任戶水遞信部長は四日午後遞信部に堀田交通局總長を訪ね就任の挨拶をなし、それより各關係方面へ挨拶廻りを行つた、五日初登廳の豫定

教育總監の後任
西大將に決定

【東京四日發至急電話】三月二日發令される事となつた陸軍定期異動は一部を變更し四日川島陸相は宮中に參內上奏御裁可を仰ぎ左の如く發令される事となつた

軍事參議官陸軍大將　從三位勳一等功二級　西義一

補教育總監兼軍事參議官　免本職

教育總監部本部長

教育總監代理　陸軍中將　中村孝太郎

教育總監代理を免ず

けふ親補式

（寫眞は西大將）

【東京四日發】西義一大將の教育總監親補式は五日午前宮中において行はれ天皇陛下より勅語を賜はる

先帝陛下の侍從武官たり
西新教育總監の略歷

西大將は明治十一年一月福島縣士族西忠義氏の長男として出生、當年五十九歲、陸士第十期砲兵科の出身、明治三十二年砲兵少尉任官後累進して昭和九年十二月陸軍大將に親任、その間先帝陛下の侍從武官、野戰重砲兵第三旅團長、陸軍技術本部總務部長、陸軍野戰砲兵學校長、第八師團長、東京警備司令官等を歷補昭和十年十一月軍事參議官に親補せられて今日に至る、滿洲事變には第八師團長として出征西部隊の勇名を馳せ殊勳甲で勳一等に敍し旭日大綬章を授けられると共に武人の榮譽たる金鵄勳章功二級を授けらる、謹直の士である

騷擾事件處斷に東京軍法會議を設く
昨日、勅令公布さる

【東京四日發至急電話】政府は今回の騷擾事件處斷の爲め特に東京陸軍軍法會議を新設するに決し、右勅令案を樞府に御諮詢の結果、四日午前の樞府本會議で滿場一致を以て可決御下渡しになつたので政府は直ちに臨時閣議に諮り正式に之を決定、上奏御裁可を經て即日官報號外を以て左の如く公布施行した

勅令全文

【東京四日發至急電話】

勅令

朕東京陸軍軍法會議ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

昭和十一年[illegible]

內閣總理大臣[illegible]

[illegible]

農林大臣　山崎達之輔

鐵道大臣　內田信也

拓務大臣伯爵　兒玉秀雄

陸軍大臣　川島義之

遞信大臣　望月圭介

文部大臣　川崎卓吉

勅令第廿一號

第一條　東京ニ東京陸軍軍法會議ヲ[illegible]

[illegible]

第五條　東京陸軍軍法會議ハ陸軍軍法會議法第一條乃至第三條ニ記載スルモノノ外ノモノハ同法ニ依リ[illegible]昭和十一年二月二十六日事件ニ付キ[illegible]

第六條　東京陸軍軍法會議ハ陸軍軍法會議法ノ適用ニ付テハ之ヲ特設軍法會議ト看做ス

附則　本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

人事

▲[illegible]

蓬萊丸より（來航）昨日早朝風強く寒かりしも今朝より稍風强く暖かなり、東

大阪商船丸毛信男、松井臺北州務所長、上條陸軍少佐、青木海軍大尉、加藤陸軍大尉、日本石油內田孫二オフセット事務所長松之介、その他の諸氏、五日午後一時基隆着の豫定（四日著電）

大阪商船 臺灣出帆

◎基隆出帆（令和[illegible]）

鷺洲庄役場

祭祀公業[illegible]

物品購買公告

近海郵船 基隆出帆

辰馬汽船 出帆

大連汽船 基隆出帆

內地行　辰馬丸　三月九日

大連直行　丸一組

銘酒　忠勇

日本國民は日本酒を　日本酒は名も勇ましき忠勇

灘若林醸　納入元　㈱桑田商店

帆布・防水帆布・天幕・雨衣・椅子・寢台・其他

國產優良ダイヤモンド印綿帆布　横濱帆布㈱總代理店

（カタログ進呈）

竹腰商店

臺北市本町二丁目十一番地　電話四五六、二九八〇、三三六七

帆布並ビニ帆布加工品ノ御用ハ臺北ノ竹腰ヘ……最モ良キ品！最モ安キ値！

優良國產　冷凍機

アイスキャンデー・アイスクリーム製造機

ナカノ式冷凍機製作所　JM・SD・電氣冷凍機製作所　臺灣南支南洋總代店

代理店販賣店募集

ヒカル本店冷凍工業所　臺北市榮町二丁目　電話二〇〇七四七番

和洋酒專門　各種銘酒及び食料雜貨類

臺北市本町一丁目通り　電話四五五番

淺草飲料エシコール　クローバータンサン發賣元

伊田商店

安心してお頼ひ出來る店舗と商品案內（其六）

内外各地の經濟界大勢（十年下期）（三）

内地及び滿洲の情勢

臺銀總會席上に於ける　保田頭取演說（要旨）

◇物價

◇輸出

◇外國

◇日米

◇滿洲

◇新穀

◇貿易

◇中華民國

◇不振

◇浮動

◇商工

今期產糖豫想は更に減退せん

第二回より五分乃至一割減か

蔗園視察より歸れる

殖產局　吉良技師談

臺灣の鮪罐詰計畫に内地業者が悲鳴

内地の統制を亂すからとて

總督宛に阻止方を陳情

内地の物とは種類が違ふ

督府當局側の意向

第二發電工事近況

多雨の支障もあるが大體順調に進捗

日銀發行殘高忽ち十四億圓臺に

預金貸出共常態へ急收縮

東株の解合

順調に進行す

東京爲替市場

後繼内閣組閣待ち見送り

割高肥料を排し割安肥へ乘替よ

硫安より石灰豆粕より荏油粕へ

全購聯の對策指示

轉換

傾向

糖業座談會

臺電の營業概況

總會席上松木社長の報告

樂觀

石灰窯業

五萬瓩增產

在荷薄及び低價が因で

我國十年度の主要鑛產額

金、石油其他全面的增加

二月中の局鐵

旅客收入は減なるも貨物收入は增加

局營バス

二月運輸概況

大阪出品協會

臺北、臺中、臺南で見本市開催

青物魚類卸相場

四日（臺北市中央市場）

▲蔬菜（地物）

▲果實（島内）

▲魚類（鮮魚）

▲商況

大阪期米後場

東京期米後場

神戸期米後場

堂島兩建控除俵合

正米市況後場

高雄在庫米

基隆在庫米

島内肥料相場

商況（四日）

臺中米價（四日）

臺米現物相場

島内米肥

大連銀票前場況

神戸市中相場

神戸豆粕

大連特產前場

堂島米況後場

堂島雜觀

大阪綿絲

大阪棉花

大阪人絹

橫濱生絲

大阪淸算

臺銀建値

朝米

銀塊

爲替

絲況

砂糖

穀肥

街に散る花（78）

竹田敏彥作　寺本忠雄畫

永遠の呪咀（十二）

が、社へ歸つてみると、荒川社主の姿は何處にも見えなかつた。重役は全部工場へ出張たし二人しかゐない營業部の社員も、もう退けた後で、住み込みの老小使が一人、臺所で夕飯の膳に何か拵へてゐたが、

「荒川さんは御存知ない……？」

訊ねると、變な氣味の小使は、

「さう／＼、こんなものをことづかつてゐました。」

原嶋氏に走り書した荒川の置き手紙である。

『突然ですが、ちよつと御紹介したい人がありますので、その人と一緒に旅館の所で待つてゐます、御足勞を乞ふ』

指定の場所は松風館といふ旅館で、閑靜な地點が指定へられてあつた。美登里は氣さくな荒川の氣質を承知してゐるので、別に大して氣にもとめず、その地圖に從つて、松風館を訪ねた。社から二丁と離てない櫻町に入つた靜かな位置にあつた。

荒川の名を告げ、女中の案内に導かれて、奧まつた座敷へ入ると

「いやア、御苦勞さん……」

床の間を背に、荒川は食卓で、麥酒のコップを手にしてゐたが、他には別にお客らしい人の姿は見えなかつた。窓の日もうすつかり暮れて、電燈の光りは、旅館といふよりも、待合の座敷を思はせるやうに艶かしく照らしてゐた。

「まあ、いらつしやい。」

美登里は恐る／＼近づくと

「實は、鮨でも一緒に食べたいと思ひまして。」

「あの、お客樣は……」

「ああ、あの手紙ですか、あれは小使の手前、ああ書いておいただけですよ……さあ、一ぱいいかがです……」

荒川はビールのコップをすすめた。が、美登里は荒川のいつにない意外な樣子に驚惑して、

「あの他に御用事がありませんでしたら、校了直前で、工場の方が急いでゐますから……」

腰を浮かしたが、

「まあお待ちなさい……」

突然、荒川は片膝立てて、美登里の手をとつた。慾情に光る荒川の眼は、野獸のやうに猥らに光つた。

「何も月食や平林の傍へ、さう急いで行くことはないぢやありませんか。」

「まあ、何を仰言います。」

「大阪さん……今日は私の氣持も聞いてもらはなければ……」

美登里の傍に躄り寄るなり、ぐつと片手を肩にかけた。眩惑した美登里は

「あらいけません。」

振り離して一歩退いた途端に、荒川の腕が鞠のやうに飛びついてきて美登里の兩腕を押さへた。

「大阪さん……」

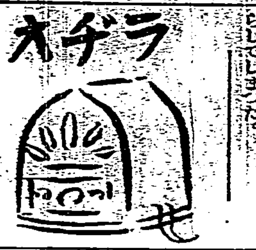
酒臭い荒川の息が、生暖く美登里の頬に泌つた。

「あら……」

美登里は、轉びかかる酩醉を支へたが、荒川の大きな體躯の重みに、彼女は壁に壓しつけられた。

「御冗談を……」

もう美登里も必死だつた。心得の足業で、思ひ切り荒川の下腹を蹴上げると、大きな體躯が逆さに浮いて、恐ろしい響きとともに向方へ飛んだ。途端に彼の指先に突つかかつて、なみ／＼ビールを注いだコップが砕け落ちて、美登里の着物の前を、浴びせたやうに濡らしてしまつた。



午前の部

【六・三〇】朝の體操ラヂオ體操　今日のお天氣の知らせ―臺北觀測所發表

【七・三〇】全國氣象通報（東京）

【九・三〇】家庭百科問答　△お洒落を仕まふには△靴のお手入れ△ネクタイの選び方△銘菓の祕訣

【一〇・一〇】家庭料理獻立（臺北靜修女學校舍監）[illegible]

肉の堀川秀△淡雪草の海苔器

【一一・〇〇】日用品小賣値段（各局）職業紹介事項（各局）午後の放送番組紹介（各局）

【一一・五五】臺灣正米相場　場內豚取引相場

午後の部

【一二・五九】正午の時報、氣象通報＝臺北測候所發表

【〇・一〇】放送局編輯ニュース

【〇・二〇】晝間娛樂時間（レコード演奏）△歌謠曲　一、宿場からす（時雨音羽作詞、大村能章作曲）橋本一郎　二、彼女のこころ（西岡水朗作詞、片岡志行作曲）宮代丸　三、戀慕しや（高橋掬太郎作詞、服部良一作曲）橋本一郎　四、夕浪千鳥（野村俊夫作詞、長津義司作曲）時雨千枝子　五、勝太郎子守唄（西條八十作詞、佐々木俊一作曲）六、勝太郎くづし（宇津江精二作詞、佐々木俊一作曲）七、春はうれしや（西條八十作詞、村越國保作曲）小唄勝太郎

【〇・五〇】經濟市況に引續き內臺定期船基隆入港時刻並發車時刻のお知らせ…鐵道部運輸課發表

【一・四〇】全國氣象通報（東京）

夜間の部

【五・〇〇】子供の時間（名古屋）お話　早春の昆蟲　子供のテキスト三月號二八ページ…醫學博士大町文衞

【五・二〇】コドモの新聞（東京）

【五・二五】語學講座（臺北）英語受驗講座（第二十三講）中野賢作

【五・五五】カレント・トピックス（東京）

【六・〇〇】子供の時間（臺北）ハーモニカ合奏…臺北工業學校ハーモニカ・バンド　一、行進曲「トウルーへの旅」（ローレンドー作曲）二、圓舞曲「郭公鳥」（ヨハンゼン作曲）三、行進曲「アメリカン・ブレイヴリー」（パラード作曲）四、圓舞曲「波路を越えて」（ローザス作曲）五、行進曲「軍艦」（瀨戸口藤吉作曲）

【六・二〇】講演（東京）農作物品種改良の知識…農學博士寺尾博

【七・〇〇】常磐津（東京）若木花 [illegible] 文彩四季 [illegible] 淨瑠璃…常磐津 [illegible] 太夫外

【七・三〇】浪花節（東京）越後傳吉　小金井太郎

【八・〇〇】俚謠（仙臺）今重造外　（イ）津輕じよんから節（ロ）津輕おはら節（ハ）津輕よされ節（ニ）津輕山節　木午方郎

【八・二〇】時報（東京）

【八・三〇】講談（臺北）昔と今…牧千四、伴奏指揮　赤松文雄

【八・五〇】管絃樂（臺北）J・F・A　[illegible] 一、歌劇「寢床取り」幻想曲（ビゼー作曲）二、[illegible]（…作曲）三、幻想曲「病院の庭」（ウエリー作曲）四、「獅子の目覺め」（コンツキー作曲）

【九・二〇】氣象通報（臺北測候所發表）放送局編輯ニュース、新聞社提供ニュース（各局）公示事項告知事項（各局）明日のプログラム發表（各局）

◦文藝◦

文壇の集團化（下）

―關心と留意を怠るな―

青野季吉

この異常な現象を導き來つた原因は、ではいつたい何處に存するのか？それは先づ社會的（又は政治的）のものに求められなければならない。現在の社會及び政治的の諸條件は、もはや文學者をして孤高的の態度に終始することを許さなくなつた。

政治的な一種の壓迫的現實はそれに順應すると反撥するとを問はず、文學者をしてお互にその相違性を背後へ押しやつて、相似性を前面に押し出さずには居れなくしたのである。また社會的經濟的の複雜な事件も、同じ方向に文學者を押しやり、もはや獨立私經濟的な遊離性を保持し、文士的無軌道性を許さなくなり、一種のギルド的方向へと彼等を強制してゐるのである。

これらの諸條件の外に、さらに文學者の主觀的の條件も、その集團化に拍車を與へてゐるのは明白である。それは外でもない、近年に於ける文學者の個人主義的矜持の急激な喪失である。その直接の誘因は、これもジャーナリズムの巨人的な進出といふ外的社會的のものに求められなければならぬが、それはしばらくおいて、この喪失は最近にはまさに極限に達したかにすら觀察されるのである。即ち文學者の社會的地位云々の問題を惹起したところの、かの文學者の極端な自己卑下などが、その目立つた例である。

それに對して新らたに文學者の個人主義的又は社會的のプライドを高調してゐる人々もあり、これはこれでまた當然の提議でもあり、濃實性をもつた反撥でもあるが、しかしいい意味にも惡い意味にも文學者一般の個人主義的矜持の喪失は、爭ふべくもない現象で、それがさまざまな出路を見出して、急激な集團化を捲き起したのである。いい意味にも惡い意味にも。

この喪失現象がなかつたならば、決してそのやうな異常な光景は見られなかつたに相違ない。

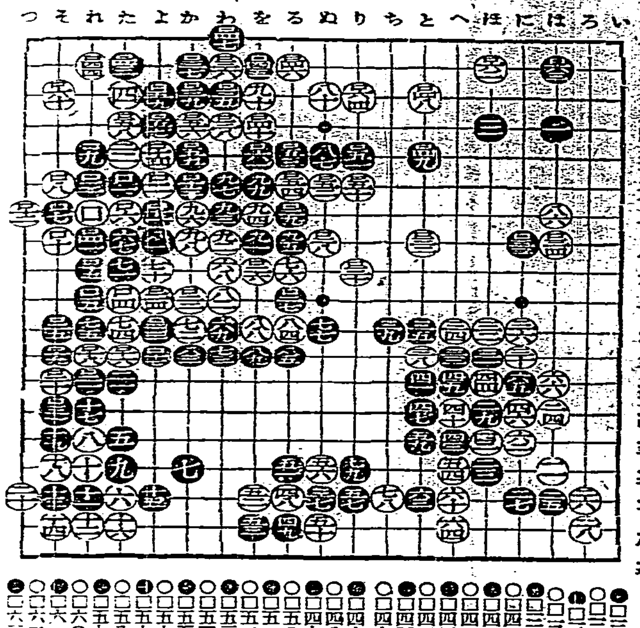
さて、かかる集團化が、文學に及ぼす影響については、さきに一寸觸言しておいた。いまの段階では、まだそれらの集團も、仕事らしい仕事、活動らしい活動をしてゐないが、もしそれらが漸次に仕事の上で緊張した結合を固めて行くやうになると、その環境は、必然に、文學者をして社會的ならしめなければおかず、彼等の生活活動は、社會的行動の色彩を帶びて來なければならない。そしてその結果は、どういふ社會的內容をもつて來るかは別問題として、たうぜん文學における社會性を高めなければならぬ約束をもつものである。さういふ意味で、私は、この國の文學の運命に關心をもつものは、この急激なる集團化の行方について、深い關心と留意を怠つてはならぬと考へてゐる。

日本棋院 秋季大手合戰譜

（第七局の五）白中押勝

四段　中川新

先　二段　伊藤清子



●□三五わの三　○□三六わの二　●□三七かの二　○□三八わの四　●□三九かの三　○□四〇をの四　●□四一れの八　○□四二目ツグ　●□四三たの二　○□四四れの二　●□四五をの二　○□四六るの二　●□四七わの一　○□四八との三　●□四九との五　○□五〇りの六　●□五一りの五　○□五二ぬの六　●□五三るの五　○□五四るの六　●□五五かの五　○□五六かの四　●□五七よの四　○□五八たの四　●□五九よの三　○□六〇をの三　●□六一をの五　○□六二れの二　●□六三はの二　○□六四りの三 [illegible]

（持時間各八時間）

戰評

黑三十三と黑に迫つて [illegible] に外ならないが、□一四のツキ [illegible] でとなつて、拔くべからざる [illegible] 局の要點に、白□三六以下の攻擊をして [illegible] 居る。 [illegible]

するに黑三十まで常に見る布石であり定石であつて、特に指摘すべきところはない。白三十二に先だつて「よの一四」にのツキ、黑「たの一四」との交換を濟ませおくべきで、この交換に無駄のないといふのが定說になつて居る。白二四の一間トビは、黑に下邊經營の好調を與へぬ爲の皮肉な手法とされる黑二七では次ぎの白二八の切りを想定して五六に高く構へるがよい黑三九と引く前に俗筋ながら六五にアクラミ白六六と交換して白四〇のツケ筋を解消すべきである。黑四九で劫を取り、白五六又は五〇に次いで六五に打拔く方が分り易くはなからうか、黑五七で六五に打拔き、白五七を許して、六六と突拔いて行く方が平易な棋形を辿つたであらう。黑六七の着點は當を得なかつた此方面を打つならば、八一又は九八邊に高く、中央を主として打つべきであるが、この手で「との一八」に押へて白七八の筋を防ぎ、後に「ほの一八」とコスミツケるヨセを殘し、左邊は白からの手段を待つて處理すべきである黑六九と國ひ專門に行つたのが敗因の大なるもので、此手では九三に白の退路を絶ち、强襲を辭さぬ覺悟が望ましい。黑七七までの國ひを餘儀なくせられ次いで白七八を利かせられ、更に八十の大場に先着される事になつては白の優勢は動かしがたい。黑□一七に至つて□二二に切りを入れ、良くまで攻擊の手をゆるめなかつたならば [illegible]

「一九一〇年」を讀む

トルストイの未發表日記

本庄陸男

苦惱を持つといふことが作家にとつて幸ひであるか不幸であるか―「一九一〇年」を讀んで私はただ暗憺とした氣持につき落された。八十一歲の死を前にした大トルストイの一日一日が、彼の手によつて書きつけられたのである。この年齡に達しても猶何か自己のための記錄を書かねばならなかつたといふことのうちに、彼の人格の振幅を感じてそして作家の道の困難さに溜息を洩らすばかりである。恐らくトルストイだけは、彼の終生一日と雖も現世の滿足を意識しなかつたらしい。滿ち足りてゐたならば「うれしい」とか「愉快であつた」とか、さういふ感情はわざ／＼記錄する必要は認めないで濟むことだが、不滿の要求はこれを書き列らねることによつても克服しなければならぬ、この努力は偉大なものである。そしてこのことは大トルストイにしてはじめて可能であつたたらう

◇

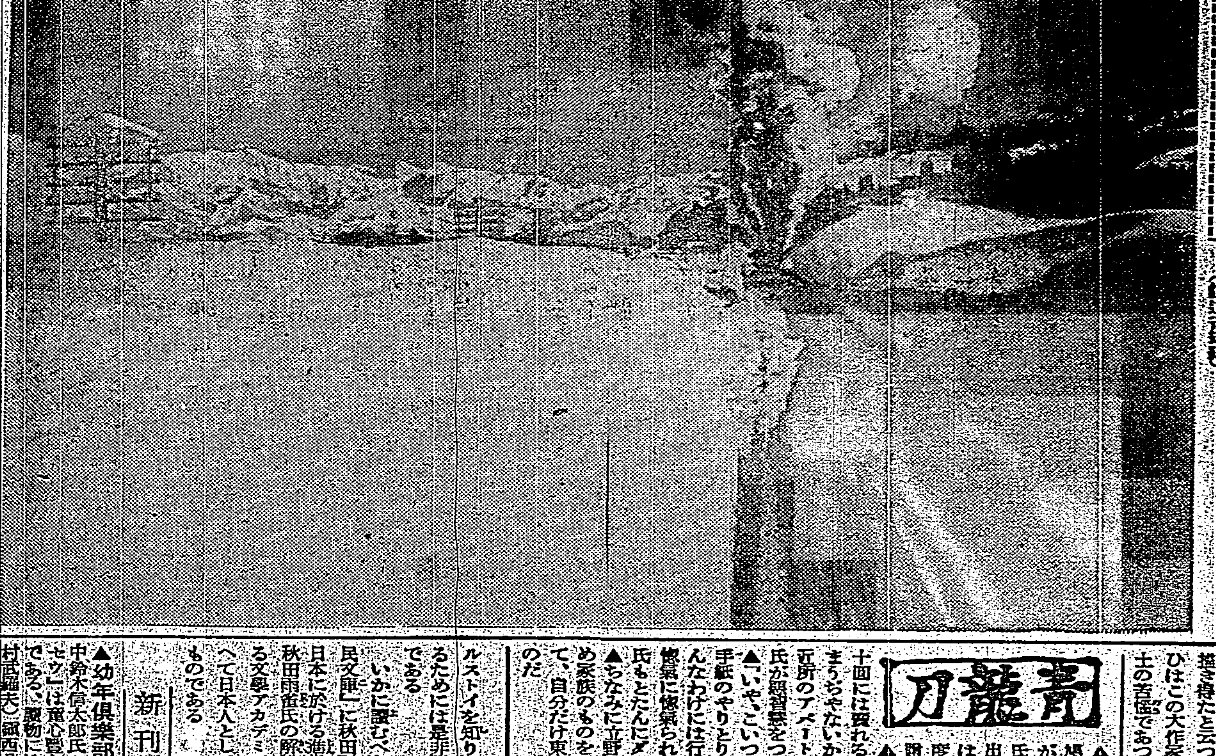
安心立命を得るといふ日本の昔 [illegible] 要は何を意味してゐるのか、ここで文頭を擧らずには居られなかつた。例へば「アンナ・カレーニナ」に於て、レーキン的な善良と良心を持つたこの小說の作者は、同じ時に夫を欺くアンナでもあつたわけだ。トルストイに於ては、善に近づかんとする力と惡に引き摺られる力が共にいよ／＼強くなり、この距離の擴大が現實社會を包攝してその中に正義を打ち樹てようとする熱情になつたのであらうと思はれる。

日記の隨所に見られる彼の社會的關心は自己のために書いた記錄であると同時に社會改良に注がれたこの巨人の眞情であらう。トルストイの懺悔に似た殊に農民に關する罪惡感は、何かを考へるに最も大きな參考である。しかもこの感情と「一九〇五年」に對する彼の感情との分差はトルストイの宗教的本質を見究める好材料である。

◇

文學アカデミアの註釋は懇切丁寧である。この巨人の心理的徑路を社會的根據に於て說明して、まさに帝政ロシアの、一九一〇年を描き得たと云つてよろしい。あるひはこの大作家の苦惱はロシア國土の苦惱であつたかも知れぬ。トルストイを知り、ロシアを理解するためには是非讀まねばならぬ書である

いかに讀むべきかに就いて「人民文庫」に秋田雨雀氏が書かれた日本に於ける進步的な作家である秋田雨雀氏の解說は、原文に對する文學アカデミアの註釋に更に加へて日本人として理解を深くするものである



雪國風景（一）

上越線の沿線たる小出、湯□間の雪景。ものすごいまでの雪景と戰ひつつ、除雪車は勇壯に突進する。（鐵道省撮影）

青龍刀

▲片岡鐵兵氏は [illegible] 婦を一羽飼つてゐたが、友人の立野信之氏が千葉の田舍から出て來て東京住居をはじめたについて今度祝としてその婦を贈つた

▲「捨値に賣つても十圓には賣れさうだ、一ぱい飲まうぢやないか？」近所のアパートに居る田村泰次郎氏が惡智慧をつけると、立野氏に「いや、こいつは千葉の女房との手紙のやりとりに使ふんだからそんなわけには行かないよ」と、葉惚氣に惚氣られて、さすがの田村氏もとたんにダー

▲ちなみに立野氏は、夫人をはじめ家族のものを千葉の田舍に殘して、自分だけ東京に出て來てゐるのだ

新刊紹介

▲幼年俱樂部（三月號）口繪の中鈴木信太郎氏の「サアデカケヨウ」は童心豐かなすぐれた色繪である。讀物には山の小勇士（中村武羅夫）鎭西八郎爲朝（菊池寛）短夢等の娘（西條八十）見えない飛行機（山中峯太郎）萬壽姫物語（楠山正雄）平氣の平左衛門（田河水泡）黑雲島（久米元一）その他色刷ページ等賑やかである。附錄は學習ものしり繪本「コグマのコロスケ」「マジックカード」「幼俱シール」「お母樣新聞」など（定價五十錢東京市小石川區音羽町三ノ十九大日本雄辯會講談社）

▲富士（三月號）紅白の絆（菊池寛）[illegible]（吉川英治）[illegible]（川口松太郎）[illegible]極樂手形（三上於菟吉）七色の太陽（中村武羅夫）奇人錄（佐々木邦）[illegible]（久米正雄）[illegible]（三角寛）夢みる[illegible]（加藤武雄）[illegible]（白井喬二）等逆戰、小說オンパレードだが更に讀切傑作の特輯を試みてゐる即ち三村次郎左衛門（小島政二郎）[illegible]（竹田敏彥）[illegible]川中島合戰（[illegible]）黑衣の妖魔（[illegible]）股旅女日記（平山蘆江）愛の戰士（明石鐵也）[illegible]合戰（邦枝完二）―の八篇がそれである（定價五十錢東京市小石川區音羽町大日本雄辯會講談社）

▲改造（三月號）官僚諸君に與ふ（馬場恒吾）日本國家資本の構成（石濱知行）總選擧と政局（石川六郎）現代哲學論（[illegible]）研究の自立、長岡半太郎、廣西政府の三自三寓主義、白長崎等の論文や、問題の[illegible]大將を語る（山浦貫一）日本憲政秘錄（岡崎邦輔）湯河原對話（竹內[illegible]・[illegible]）[illegible]（小杉放菴）私の觀た菊五郎（長谷川伸）映畫交談（長谷川如是閑）B侯爵夫人[illegible]等の興味深い讀物を滿載してゐる、近來大いに內容充實し充分樂しめることは讀者にとつて何よりの喜びであらう。諷刺小說は獅子文六の『[illegible]工業』と富田保の『河童』、創作欄には、女將教育（長與善郎）再生記（[illegible]）ある[illegible]（正宗白鳥）獅子の十六歲の記錄（龍膽寺雄）の四篇を收めてゐる（定價八十錢東京市芝區新橋七ノ一二改造社）

▲經濟（三月十七日號）[illegible]「スタハノフ運動とは何か」等を收めてゐる（定價四十錢、東京市日本橋區通一ノ四東京[illegible]）

臺灣詩人作品集⑦

街雨と花片

林鹿二

Auch Innerfahrt … und Fenster

[illegible]
に流れる。そしてその中を
流れるサキセホーンが [illegible]
大きなガラス戸の內に [illegible]
にもう鮮白な顏を見ない。
[illegible]

萬なかだち
求婚一件一圓　其他一圓　[illegible]
電ワ [illegible] 金融

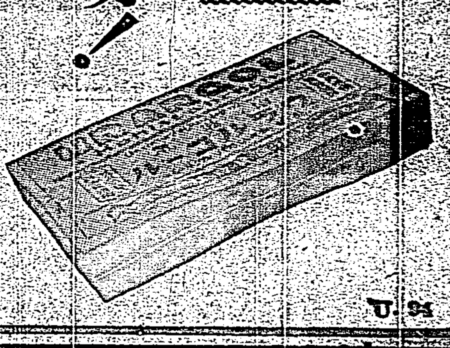
淋疾の治療と豫防

ウラルゴール

日英米佛 專賣特許

粉末插入藥の發明！

銀の局所注入、或は內服をあきたらずとなし、つひに本發明は完成された。



創製に就て

獨逸醫科大學が始祖 ウラルゴール療法の最初の研究は獨逸醫科大學泌尿科に於て開始され、次いで本邦に於ても東京帝大教授、土肥博士始め各學者間に於て、之を淋疾療法上に於ける新發見なりとして屢々報告討議された。此の間にあつて我社は率先、此の研究と實驗に着手し、各專門家に依囑し多大の犧牲を拂ひたる結果つひに彼れに優るものを創製し、日英米佛の製法專賣特許を得て發賣したのである。

淋疾難治の原因 元來、男子の淋疾は、尿道內の粘膜に潛在蔓延しつゝある淋菌が死滅せざれば根本的に全治するものに非ずとは、專門醫家の等しく肯定する所である。然るに之に對し從來の藥品は共に一長一短あり、治療效果を遲く從つて淋疾の全治は頗る長日月を要し此間に於ける患者の苦惱は頗る甚大である。

先づ殺菌と深達性 ここに研究の基礎を置き、先づ「淋菌に對し殺菌力强き特殊の銀劑と、此の殺菌力を粘膜に滲透せしむる作用を有する色素劑とを、獨特の方法により化學的に結合し、同一藥品にて殺菌力と深達作用を兼備せしむる事」に成功した。之がウラルゴール完成の第一步である。

創製途上の苦心 しかして研究當初は之を內服藥とすべく考究したれど、內服藥にては、いかに殺菌深達力ありと雖も結局は間接的補助劑たるを免かれず。よつて先づ之を水溶液とし、尿道內へ注入實驗したる所、其の主要が特殊の銀劑と色素劑の化合物なるにより、色素の配合なき單なる銀劑溶液の注入に比し、治療效果著しきものある事が證明された。されど水溶液にては、尿道の彈力性によつて直ちに尿道外へ流出し、其の作用は一回僅か數分に過ぎず、かゝる短時間の作用にては、たとへ直接的なりとても尿道粘膜に潛在する頑强なる淋菌に對しては、五十步百步の感あり、よつて更らに之を固型棒狀藥としたるが、是れとても溶解及び作用の點に於て幾多缺點あり、效力不充分なる事が判明した。

粉末に成功

茲に於て再び研究と實驗を積け、つひに之を粉末とし、しかして此の粉末を直ちに溶解する極めて薄き皮の細き管中に入れたのである。故に此の管を尿道へ插入すれば、外管は直ちに溶解し、內容は粉末なるが故に、水溶液の如く直ちに外部へ流出する事なく、尿道の彈力性によつて却つて、尿道粘膜の微細なる部分にまで平等に分布密着し、其まゝ體溫と分泌液によつて除々に溶解浸潤しつゝ、數時間にわたり殺菌深達作用を連續し、粘膜表面にある淋菌は勿論、粘膜側管及び深部に潛伏する淋菌にまで、其の殺菌力を深達せしめここに始めて眞の本格的治療法に到達し、しかも長時間の作用中も、刺戟、副作用、不快感なからしむる事に成功した。之が現在のウラルゴールである。

かくてウラルゴールは其の實際的治療效果と安全なる使用法とによつて、ひとり各專門醫家のみならず、專門外にまで廣く使用せられ益々名聲を高めつゝある。

未實驗者は即時之を使用して快心の結果を得られよ。

適應症

男子の淋疾：感染後、早々なれば短管三本入を使用すべし。慢性、或は再發は最初に短管十本入を、次に中管十本入を使用すべし。慢性か、或は數年にわたる固疾慢性症は、短管、中管の次ぎに長管十本入を使用すべし。淋菌性尿道カタルは短管十本入を使用すべし。

女子尿道淋、膣淋、淋毒性子宮內膜炎、直腸（肛門）淋には中管十本入を使用すべし。

少女膣淋、子宮頸管淋には短管十本入を使用すべし。

（治療用としては一日一本或は二本使用の事）
（使用に要する時間、一本僅かに二、三分）
（殺菌作用持續時間、一本にて三時間より六時間）

豫防に就て

接觸後、既に尿道內へ入りたる淋菌に對して從來の豫防法にては時既に遲し　然るにウラルゴールは此の場合に於ても接觸後、廿四時間以內なれば短管一本にて、よく豫防に奏效す。故に實際問題として非常に便利なり。

粉末なればこそ

ウラルゴールの內容は粉末なれば全然水壓力なく、從つて淋菌を後部へ逐返する危險なし、また長時間の作用中も無刺戟にて副作用なく不快感とても全然なし。使用法も至極簡單にて安全。携帶にも甚だ便利なり。之等の諸點も亦粉末插入藥の大なる特長である。

日英米佛專賣特許 ウラルゴールの種類と價格

短管三本入（豫防用、初期發用）	クリーム タイプ一個	〇円七五
同　十本入（少女膣淋、子宮頸管淋用）（男子初發及再發初期用品）	同	二円〇〇
中管十本入（男子慢性及再發用）（女子尿道淋用）	同	二円五〇
長管十本入（男子慢性固疾用）	同	三円〇〇

（外に大瓶入、病院用あり）

發賣元　友田合資會社　東京市日本橋區本町三ノ一　電話日本橋（二四）七〇九・二七八・一九四七　振替口座・東京一九三八

[illegible]

U. 94

地方通信

基隆
△市参金　基隆市有志から土産を募ると[illegible]は三一六事件の關係[illegible]者に對し市参事を[illegible]中である[illegible]者は公會社に申込まれたいと
△衛生課長　安達臺北州衛生課長は四日菜瑞關係方面に新任の挨拶を爲した
△劇場上棟式　義重玉田町に新築中の中央劇場にては七日午後三時

新竹
△[illegible]村役場新設に伴ふ新竹分會役員は次の如く決定した
新竹分會長陸軍歩兵中佐田川[illegible]　地方委員陸軍砲兵少尉矢野[illegible]　同陸軍歩兵中尉小野[illegible]
△郡軍人分會員一同は現下の非常時局に鑑り我が忠勇な滿洲派遣部隊の辛苦を謝する爲め各自慰問金を醵出し金六十圓と爲たので直にその筋へ送金した

花蓮港
△花蓮港高女では九日の地久節に於て午後一時から第五回音樂會を同校講堂にて開催す

汐止
△三日汐止女子青年團に於ては社會教化のため同日午後六時半より汐止庄に於て團習の夕を開催し來賓鈴木州教育課長、佐々木社會教育主事、宇田書記、西江郡視學を始め街の有志無慮千餘人出席プログラム通り女子青年團長開會の辭に次いで演技に移り舞踊劇合唱等二十餘番出演したが殊に保育園の子供等の演技は觀衆の喝采を博し九時過ぎ盛會裡に閉會した

竹東
△竹東街では五日午前九時より竹東公會堂に於て昭和十一年度第一回通常街協議會を行ふ由

大湖
△愛國新竹州大湖分會十周の地久節當日の行事は左の如く決定した

各月國旗掲揚、遙拜所集合、詔國歌奉唱[illegible]

臺北全市に亙り燈火管制を五分間

來る十日の陸軍記念日に、空の護りを完せんと

第三十一回陸軍記念日に於ける臺北市の燈火管制は市當局の下に十日午後八時より五分間に限り臺北市一圓に亙つて擧行されるが今回の燈火管制は國家の重大非常時局に直面してゐるだけにその範圍を擴大して室内外の照燈、街頭車輛燈、交通燈の全部に亙る全燈火管制を實施し島都臺北の空の護りの安全を期すべき事になつてゐる、その主な注意事項は次の通り

一、十日午後七時五十五分より臺北[illegible]三回を行ひ一般に[illegible]する事
二、同八時になるやモーターサイレンを合圖に約二十秒間に中央管制により全部消燈する事
三、一般燈は電力會社に於て消燈しその他は各個に於て消燈する事
四、室内に於て燈火を使用する場合は室外に光が漏れざる様設備をなす事
五、自動車、自轉車、人力車、その他の諸車は各個に於て消燈す
六、交通燈は電力會社に於て消燈し得るものは同會社の手で消燈しその他は管制しない事

燈火管制中は諸車の通行を絶對に禁止する爲でモーターサイレンは左記十二ヶ所で合圖する事になつてゐる

總督府構内、臺北州廳内、高等商業學校、臺北工業學校、第二師範學校、南門小學校、老松公學校、臺北中央市場、圓山動物園内、專賣局煙草工場、大平公學校、大龍峒公學校、綠町製瓶會社

花蓮港街の陸軍記念日行事

督府から取止め通知がない限り盛大に豫定通り行ふ

【花蓮港電話】花蓮港街の陸軍記念日行事は恒例により盛大に行はれる豫定を樹てられたが帝都の事變突發の爲め實施如何を氣遣はれたが督府より取止めの通知に接せぬ限り左記行事を實施する事となつた

△野外演習　軍隊に於て計畫
△燈火管制　九日午後九時より二十分間
△警備演習　九日午後九時より二時間
△攻防演習閲兵分列　十日午前五時より
△街與市人及び戰病歿者遺族慰問　九日又は十日愛國婦人會員之を行ふ

小濱内務局長

【新竹電話】小濱内務局長は四日午後五時五十七分新竹驛着列車で來新一泊五日州會議室に開催の總督府主催地方衛生長打合會に長官代理として臨席、同日午後一時半新竹驛發列車で歸北すると

國防上の見地から馬公は愈よ閉鎖！

實施期は來る四月

【馬公四日發】近時特別輸出港としての馬公港は對岸貿易に一大躍進をなし昭和九年に於て百萬圓、同十年に於て約三百萬圓といふ貿易高を示しこの方面の馬公港の將來は大いに嘱望されてゐる、從つて澎湖地方はこのお蔭に浴することが多い、然るにこの對岸貿易と軍備保護その他國防上の關係相容れざる國家的大なる理由があるので海軍省に於ては馬公特別開港場閉鎖方につき各關係各省と打合せ交渉中であつたが愈々來る四月一日から閉鎖の實施を見るべき運命となつた模様である、右の如く急遽實施は從來の取引關係者並に馬公貿易商側に大なる缺損を見ることとなるが故に之等業者は馬公街並びに澎湖廳を通し相當陳情する[illegible]の希望もある程度まで達せらるるものと見られてゐる、右貿易閉鎖に依る馬公の蒙る打撃はその年に[illegible]多大のものがあり普通なればその防止につき猛烈に運動すべきであるが何分にも國防上の理由とあつては如何とも致し方がないものと見られてゐる

會社案に對し不承認と決す

臺東街の電燈問題で委員連が協議會を開き

【臺東四日發】臺東街では電燈問題の對策を議するため委員會を三日午後一時より街役場會議室に協議員及び區長の參集を求め協議會を開催、席上中村委員長よりこれ迄の交渉經過並びに去る二十八日會社より委員まで提出された會社案即ち五千圓に減額案を報告しこれをめぐつて打合せをなした[illegible]需要者側では[illegible]に要求した六千八百圓（既報の六千四百四十圓は誤）は各般の事情を考慮して決定した最大限度の讓歩案であるからこれ以下の減額は絶對に承認し難しといふことに意見の一致を見直ちに此旨を委員を通して回答なし會社の再考を促すことに決定四時散會した

臺東廳下の小公學校卒業式

臺東廳下各學校卒業式は左の日程に依り擧行さる

△十二日新港小、同公、△十三日里壠小、同公、大籠里公、新子福公、△十四日臺東小、同公、大竹高公、大島公、△十五日大武小、同公、知本公、旭小、△十六日都蘭公、馬蘭公、△十七日馬公、都公、[illegible]、△十八日馬公[illegible]、北絲鬮公、大原公、△十九日加走灣公、石寧埔公、鹿野小、同公、△二十日成廣澳公、新開園公、△二十四日加路蘭公、池南公、都巒公、[illegible]

俳句春季大會

臺北に於ける同好者の俳句春季大會は八日午後一時から圓山[illegible]寺で開催、主催は大毎臺北支局で後援はゆうかり社である

流腦、天然痘の襲來におびえる高雄市民

四萬人に臨時檢疫を實施し六萬人に豫防注射

【高雄電話】高雄市に於ける流腦及び天然痘の流行は州市兩衛生當局必死の防遏も效果薄にて連日新患の發生を見つつある極めて憂慮すべき狀態にあり市民の交通遮斷附近住民に對する臨時檢疫及び豫防注射等を實施し撲滅を期してゐるが四日臨時市衛生係長は州衛生課に田村課長以下衛生部長並に防疫主任を訪問協議を遂げた結果郊外部落を除き市民六萬人に對し流腦豫防注射四萬人に對し臨時檢疫を實施することに決定所要經費約一萬四千圓の中州費より三分の一を補助し殘額約七千圓を市の追加豫算に計上のこととなり兩三日中に市参事會を召集して附議することとなつた、同州衛生當局では防遏陣の完璧を期すべく傳染病豫防令に基き州廳内に檢疫委員本部を高雄州東港市及び鳳山郡に同支部を設置し約百二十名の委員を任命して徹底的防遏に乘出すこととなつた

因に新發生患者は高雄市北野町の四二佐官[illegible]彩氏子女(三)にて發て高雄醫院に入院加療中の所二日午後十一分五十分に至り流腦と決定され四日朝土永醫院に隔離收容されたが此の外にも市内入船町[illegible]驛二所内の内地人保護者一名が發見された

改良和牛を三頭けふ蓬萊丸で移入

高山地帶のタータカ牧場に送り各種の飼育試驗を行ふ

臺南州農會の施設として州下高山地帶たるタータカに牧場を設立し同所に試験的に放飼する改良和牛三頭は五日入港の蓬萊丸にて著の豫定で基隆より汽車に依り阿里山線に乘替へ二頭タータカに送らるる[illegible]なつて居る、改良和牛の臺灣移入はこれで第一回目で第一回の試驗牛は前新竹州竹南に移入せられ今日では百頭以外となつて居るがこれは平地の牧場であるので高山地帶に入れるのは今回を以て嚆矢とするこの三頭は島根縣から特に氣候の冷いタータカといふ高地に移入したのは將來のコンデイションの時期を越へ高山地帶の牧野の特色を發揮するだけの爲めであるといふ、抑も此改良和牛とは如何なるものかといふに牛の日本在來種の特長を基礎として之に西洋種優良種をかけ合せ多年之を繰返して遂にこれならばといふ一つの固定新品種を作つて完成したものでその主要點は肉牛としての最も優良であるといふ點に存する、元來明治初年から中年にかけて文化方面に西洋で所謂歐化主義が採用されたやうに畜産界に牛の改良に際しても洋種を輸入してことばかりに没頭し多額の資金を投じてイギリスからはデヴオン種、スイスからはブラウン種、オランダからホルスタイン種といつたやうに輸入したにも拘らずその割には改良の成績が擧がらなかつたので日本在來種の肉質の好いところに最近に於て再認識し相等の歳月を要して各種の交配を發し日本肉牛として發達なる體系を決定して固定種としたもので目下のところは神戸の本場を始め廣島、島根、山口、岡山の各縣に於てそれぞれ各地方の特色を發揮したものを飼育して居る此の新品種の特色とするところは自給能力であつて肉質極めて佳く而も在來の早肥早熟の特長をも加味されたものである、現在我が國で肉牛として外國より輸入さるる高は年々四、五百萬圓にも及んで居るので改良和牛の普及は直ちに自給自足に向つて日本の畜産を進めるものであるので將來臺灣に於ても肉牛の需要は[illegible]の高山地帶に於てこの改良和牛の移入を[illegible]ることになれば輸入防遏に多大の寄與をすることになり[illegible]牧場に於て海拔七、八千尺の地帶に於て繁殖する[illegible]で有望なる高山地帶に[illegible]良和牛の増殖も有望となる[illegible]は是非[illegible]入することは[illegible]、[illegible]が充分つけば[illegible]に於て増殖[illegible]當事業に於て[illegible]州各地の[illegible]は[illegible]平地の[illegible]分散も[illegible]

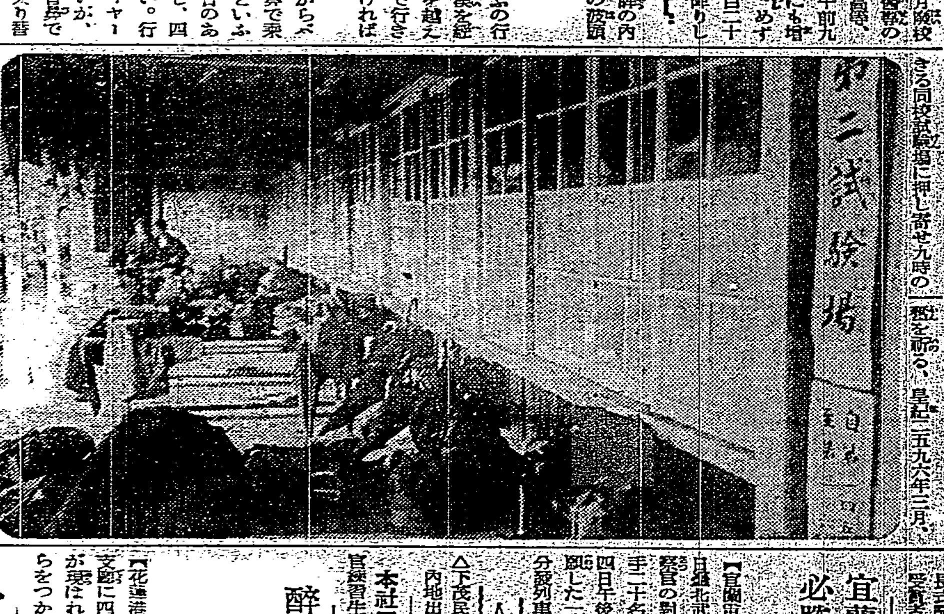
平地の牧場で[illegible]高山地帶に入れるのは今回を以て[illegible]

殆んどこれのみで發揮されて居るタータカには新高矢竹の[illegible]の地帶は其の利用面積の三割位しかない[illegible]カモシカ等の禾本科植物が極めて豐富であるので改良和牛飼育の牧草には事かかないが、將來は合歡山一帶がその飼育最適地たる可能性があるわけである

臺北醫專名殘りの入學試驗が始まる

應募者は約八倍！

臺大醫學部新設に伴つて四月限り名殘りの入學試驗は、全國高商、專門學校に魁けて三月四日午前九時から開始されたが、例年にも増して全島二醫專校の名を慕ひ寄せる應募者四十名募集に對し三百三十六名約八倍の受驗生が殺到押しかける同校試驗場に押し寄せ九時の一聲を合圖に[illegible]皇紀二五九六年三月、臺北醫專三州入名[illegible]の聲が[illegible]に雨に打たれ乍らも專門學校らしい[illegible]鈴と共に場内に入つた大多數の[illegible]下には各中等學校の制服、ソフト帽、ノート、洋服等が、昔なく[illegible]々と並び、さすがに臺北專[illegible]の靴音の一つしない程ひそ[illegible]しめやかに筆を持ち[illegible]に[illegible]、[illegible]まで緊張して居るやうであつた（寫眞は受驗者たちの持ち物（?））



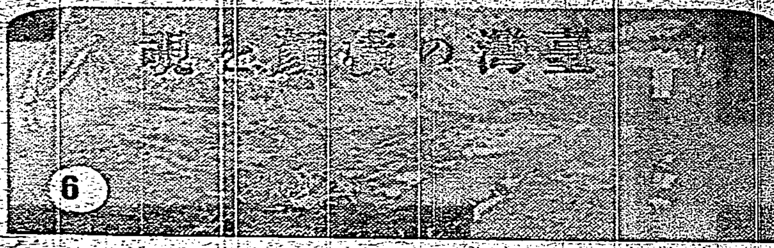
基隆の煤煙防止實施は五月頃か

來る十二日に趣意書を發表

【基隆電話】基隆市では[illegible]煤煙防止の[illegible]の提唱に基き[illegible]防止の實行運動に乘り出す事となり四日[illegible]市に於て[illegible]以來相當[illegible]ある[illegible]が[illegible]で[illegible]に於て[illegible]の結果九日の打合會で[illegible]に於て[illegible]十二日には趣意書を發表するところまで[illegible]るが[illegible]

れば[illegible]コークスを焚いても決して從來の石炭より高價につく事はなく又竈の設備を變へる必要もないので各方面で既に實驗済みで又價格の點についても各販賣業者に研究してもらふ事になつてゐるとの事で基隆炭礦でも井本商務がその趣旨に賛同し目下良質安價なコークス製造について研究中で[illegible]に實行の可能性は正に百％各町内で一般大衆の生活に影響がないだけの目安的取締りをたてる事になる[illegible]で[illegible]新聞を[illegible]ケ月とし五月頃から本格的に實行に移すこととなつて[illegible]

臺灣の[illegible]



（6）

八時間半もかかり漸く臺東に著く

車窓近く見える蕃社の平和な姿

チヤカン溪の支流を渡る頃から、線路は次第に上り勾配になつた。

列車のスピードが俄に減り、喘ぎながら登つて行く。

後押しをしてやらなければならないのぢやないかと、真剣になつて心配する人も出る始末であつた。

進行中に飛び降り、立小便してからでも、大丈夫、追ひつかれるといふやうなことが、いかにも本當らしく乘客の話題になるほどである。臺東線たるもの名譽のためにもスピード・アツプを考慮してもよいではあるまいか。

とに角、花蓮港から臺東までの百七十キロメートルを、この列車は八時間四十分もかかるといふのだから、凡そ現代ばなれのした呑ん氣な列車であることは事實である。

×　×

午前十一時三十分鹿野に著いた。

花蓮港廳下では玉里に次ぐ市街で人口三千二百あるといふ。

停車時間を利用してプラツトホームを歩いた。

未だ新築後、間がないらしく驛舎のペンキも香りが新しく、質い驛長室のテーブルの上に、香りの高い一鉢の蘭が飾つてあつた。

驛長の話では、[illegible]附近の山で澤山採れるさうだ。

「大したものでなく、名もありやしません……」

と驛長は無造作に云つて居たが、蘭を愛好する人々は一度訪れて見るのもよいと思ふ。

驛舎を出ると右手の山が一面に[illegible]の森林である。

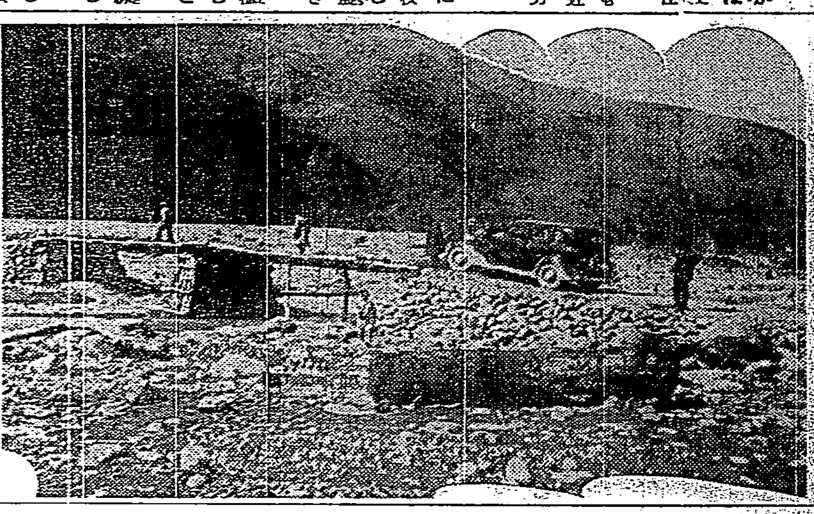
[illegible]が盛んだと見え、平地の森にまで[illegible]の香が漂つて來る。

×　×

拔子驛附近はなかなか水利がよく水田が展けて居る。住民はガアム、オアリツブの兩蕃社で大正元年頃に荳蘭地方から移住したアミ族である。

アミ族は臺灣の蕃族中、最も進化した種族で、花蓮港街附近から臺東街に至る平地一帶に分布して居り、蕃人とはいふが、特殊な取扱ひは受けて居らず、一般本島人と等しく法令の下に生活し、學齡になると、公學校に就學し、和服も早くから着用して居る。性質も柔順、勤勉で農耕を業として素朴質に愛すべきものがあるといふ。

[illegible]やバナナの樹等の熱帶植物に蔽はれたいかにも平和らしい蕃社を車窓から眺めて居ると[illegible]集會所の前庭で、若者たちが羽根かぶとや、[illegible]手を[illegible]に組んで[illegible]を作り、[illegible]



の附近の山には、コーヒー樹が栽培されて居る。臺灣に於けるコーヒー栽培が近年愈々積極的になつて來たためであらうか、沿線のコーヒー樹は最近の植樹らしく、いづれも四、五尺程度のものであつた。

鹿野からベシカウ溪を渡り稻葉まで列車は地質學上で知られた臺東縱谷の層地の上を走る。

數年前に大改修が行はれ、線路は數囘著へをしたといふが、僅かの時間でも豪雨が襲ふと直ぐ各所に土砂崩れを生じ線路が埋められるといふ。保線係員の辛苦も並大抵のものではあるまい。

×

[illegible]臺東驛に到著したのは午後五時二十分、[illegible]に迎へられ[illegible]

見晴臺から臺東全市を一瞬の内に收め、夕暮迫る太平洋の波頭をはるかに望んだ。

×　×

明けると二十二日、けふの行程は四十二里の道を牡丹溪を經て南下し、九棚から牽林を越え恒春に出て、ガランビまで行き日沒前に四重溪に入らなければならない。

臺東恒春間には、昨秋からバスが運轉して居り、[illegible]自動車で乘替へることになつて居るといふけれど、バスではとても日のあるうちにガランビを見物し、四重溪に著くことは覺つかしい。行程を急ぐ人には、特別にハイヤーを仕立てなければならないが、このハイヤーも[illegible]恒春から呼び寄せた車に乘り替へなければならない。

[illegible]

宜蘭神社に必勝を祈願

警察課選手が

【宜蘭電話】宜蘭郡警察課では六日臺北武德殿に於て行はる州下警察官の對抗武術試合に出場する選手二十名の爲め東郷課長引率の下に四日午後宜蘭神社に参拜必勝を祈願した一同は五日午前八時四十四分發列車にて出發の筈

中壢郡主催の各種品評會

【中壢電話】中壢郡主催の郡下部落小組合聯合品評會、水稻競作會、畜産加工品評會及び表彰授與式は來る七日午前十時より中壢公會堂に於て擧行することとなり當日の式次は左の通り

△開會の辭△優勝旗返納△審査報告△褒賞授與△優勝旗授與△會長式辭△知事祝辭△來賓祝辭△受賞者總代答辭△閉會

人事

△下夜長夫氏（新竹州產業主事）内地出張中の所五日（歸新）

本社工場參觀（四日）警察官練習生(?)甲科[illegible]四十六名

醉つぱらひ娼妓が花蓮支廳を騒がす

巡査をとらへ紅蓮の氣焔

【花蓮港電話】邪宗に[illegible]な花蓮支廳に四日午後三時醉娼妓の婦人が現はれて受付け係の巡査の[illegible]へ[illegible]取調べた所右は市内[illegible]在文明樓抱一[illegible]（假名）と云ひ昼間から[illegible]して氣まぐれに飛び込んだ所が[illegible]花蓮支廳だつたと云ふらをつかまへ紅蓮の氣焔をあげた

宜蘭公學校生が殉職警官に義捐金

本社支局へ取次方を依頼

【宜蘭電話】宜蘭公學校第[illegible]三年[illegible]は[illegible]で久保田校長から[illegible]に於ける[illegible]警察官の話を聞き[illegible]を由合せ四日[illegible]方を依頼した[illegible]本社宜蘭支局へ金十圓を持参取次[illegible]し金二十圓を[illegible]

今日の船

▲出港△印は貨物船

△昭吉丸　前六時　高雄　商船
△長沙丸　前十一時　同　同
△大[illegible]丸　前八時　福州　同
△上海丸　午前　馬公　同
△[illegible]丸　後二時　福州　同
△湖北丸　後四時　西貢　同
△南[illegible]丸　同　花蓮港　同
△[illegible]見丸　同　[illegible]　同
△朝光丸　午後　門司　同
△[illegible]丸　同　[illegible]　同
△高知丸　同　東京　同
△[illegible]丸　同　安平　同

▲入港

△第二東洋丸　未明　三池　商船
△江蘇丸　午前　須崎　同
△第26共同丸　同　香港　同
△圓山丸　同　廈門　同
△大[illegible]丸　同　淡水　同
△[illegible]光丸　同　打狗(?)　同
△富[illegible]丸　同　サンクリフン(?)　同
△盛[illegible]丸　後[illegible]時　門司　同
△[illegible]　在港
△中華丸　入港　中國　船
△南日丸　第二[illegible]　郵船

地方色　基隆

▲基隆署の高等係は先般の總選擧に際しラヂオを購入、近藤主任のうしろに備へつけて刻々の戰況に[illegible]耳傾け早手まはしの民情視察といふ具合に能率増進の範を示したが▲今度の二・二六事件では水上署の高等係がたうとう一同のボケツトをはたき合つて一臺ラヂオをつけた[illegible]▲[illegible]民の山崎常務、どうしてみんな[illegible]ばかりをねらふのかなあと仰言る。[illegible]ねらはれる所以のものはそれだけ社會的に重要な存在性を認められてゐるからである。以て大いに誇られよ▲小松利三郎老公益社の金翁老をつかまへて今後大いに口を慎んで[illegible]は云ふん事にしやうぞ、若い人が多いから元老樞要とやられると困るからねと宣ふ、御心配御無用になされたい。[illegible]▲[illegible]南やすまず[illegible]が[illegible]流行る、[illegible]ひに注意が肝要とある▲病氣で見ひ出したが[illegible]のお嬢さん方はこれから支那語の[illegible]に[illegible]は白い上フばかりを着る事になつた、[illegible]タクーの長いのトラス十である。[illegible]

胃腸・榮養

わかもと

結核の治癒

榮養劑の効果

結核、消耗性疾患に衰弱恢復の目的を以て用ゐられる榮養劑は、アミノ酸、カルシウム、鐵、等の單一榮養素を主成分とするもの、或ひは肝油の如くビタミンを主とするもの等であつて勿論それ〲相當の効果は認められるが、元來人體に必要な榮養分は、すべて日常食物中に含有されてをるが故に、胃腸が强壯で偏食せざる者に對しては、特に榮養劑を攝る必要はないのである。けれども結核の如き消耗性疾患にあつては例外なく胃腸衰弱を伴ふので、消化機能を勞せずして吸收し得る榮養劑を用ふる譯である。併し斯る場合には衰弱せる胃腸機能に活力を與へて消化吸收能力の强化を圖る事が急務である。

死亡四日前呼吸困難の症狀に於て撮影したる結核のレントゲン像

結核症狀の消退

最近治療界に於て、從來の榮養劑に代つて活性ヘーフエ菌劑「わかもと」が推奬されつゝあるのは、この間の消息を語るものであつて、即ち「わかもと」が一面に於てその組成中にアミノ酸、グリコーゲン、カルシウム、ビタミン等の貴重なる榮養素を包含して、優秀なる榮養劑たる特色を發揮しつゝ、ある他面に於て、强力な細胞原形質賦活力を有し、衰弱せる胃腸壁を覺醒せしめ、消化吸收機能を强化して日常食物中より自力を以て健康を維持し衰弱を恢復するに足る榮養成分を攝取する力を與へる榮養促進劑だからである。

「わかもと」の投與によつて、胃腸の重壓感が除かれ、爽快なる空腹感を覺えることは實驗者の齊しく口にする所であるが、これは「わかもと」の細胞原形質賦活力によつて胃壁强化された消化機能が、旺盛活潑なる活動を開始した證據であつて、蒼白であつた顏色は紅潮し、削痩した肉體も肥胖し、發熱、盗汗、咳嗽等も漸を追ふて消退するのは、榮養促進力による體力抵抗力の增加が、結核病原を壓倒するに到つた結果である。

頭腦の明快

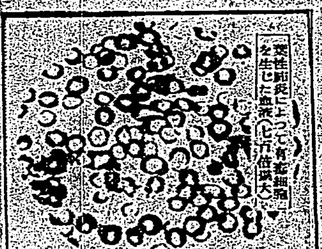
瑞西軍隊の實驗

バウマン及びシユワンデン博士

（前略）余等は百九十三人の瑞西國兵士に就き、教練前後の「血球沈降速度」をヘーフエ菌劑を與へざる者と與へたる者の二群に分ち測定した。その結果ヘーフエ菌劑を與へざる群に於ては教練後の疲勞甚だしく「血球沈降速度」の顯著に增大せるを見る。「血球沈降速度」が一〇粍以上となるものに一日五瓦のヘーフエ菌劑を與ふる時は、「血球沈降速度」五粍以下となることが知れた。これより以前の研究と照合し、夏季は五瓦の、冬季は一〇瓦のヘーフエ菌劑を服用せしむることにより、教練による過勞の害を除き得るものである事を結論し得られる。（後略）

過勞防止と能率增進

前掲の文獻は「血球沈降速度」の點より、ヘーフエ菌劑が、過勞防止、能率增進に効果あるを實證したものであるが、ベルリン大學のコラツオ氏、リス氏、パヨ氏等は、筋肉及び肝臟内のグリコーゲン量を測定して、ヘーフエ菌劑の服用が肉體の運動量を增加し運動によつて起る疲勞の緩和に著効あることを報告してゐる。



葉性肺炎によつて有核細胞を生じた血液（七〇〇倍擴大）

近時吾國に於いても軍隊、工場學校、スポーツマン等の間に過勞より來る健康破壞者が增加しつゝある現狀に鑑み、活性ヘーフエ菌劑「わかもと」の常用によつてその害を防ぎ、諸種の疾患特に結核防止の實を擧げつゝある事實を、多く耳にするのはまことに欣快に堪えない。

學校、スポーツ關係醫師等に特に注意を煩はし度いのは「わかもと」の常用が肉體を運動の最良條件に置き、運動量を增大し、記錄を向上せしめるといふ點であつて、先年のロスアンゼルスに於ける世界オリムピック大會、ウエンゲンに於ける英國學生スキー大會等に出場した吾が選手が本劑を携行常用して、飛躍的好記錄を出した事實はなほ世人の耳に新たなる所である。

疲勞の輕減

腦障碍治療の根本要件

肉體の虚弱者は救ひ得るが、頭腦の虚弱者は救ひ得ないといふ迷妄は俗諺としてのみならず、治療界に於ても久しく存在してゐた。

頭腦も亦肉體の一部であつて、組織細胞の新陳代謝によつて生活を持續してゐるのであるから、他の部分と同樣に榮養と休養を要することは云ふまでもないが肉體の榮養に關しては細心の注意を拂ふ人も、頭腦のそれに對しては比較的無關心である。

腦神經衰弱の如き頭腦の機能障碍は、肉體の機能障碍と同樣腦皮質の細胞組織の疲勞もしくは衰退にもとづくものであるから、この細胞に適度の榮養と休養を與へ、その機能の再建强化を圖ることが治療の根本要件であるが、從來の療法は單に鎭靜劑、催眠劑等を用ゐて、一時的に症狀を緩和する處置がとられるに過ぎなかつた。

受驗勉强の能率增進

活性ヘーフエ菌劑「わかもと」が肉體の組織細胞に活力を與へて、衰弱せる機能を甦生せしめる細胞原形質賦活作用を有することは、頭腦の組織細胞に對しても同樣であつて、本劑が腦神經衰弱を輕快せしめ、虚弱頭腦を改善强化する効果を發揮し得るのは當然である。

かつ「わかもと」が、含有する優秀なる有機無機の榮養素、ビタミン等は、頭腦の組織細胞に榮養を供給し新陳代謝を旺んならしめるから、細胞原形質賦活作用と相まつて、疲勞恢復を速かにし、旺盛活潑なる活動力を與へる。精神勤勞者、特に受驗期に臨む學生に服用せしむれば、少時間の勉强を以て高度の効果を收めることが出來る。

結核熱と解熱劑

結核における發熱現象は患者の最も焦慮する所で、熱が無くなれば疾患そのものも治癒する樣に考へて、頻りに解熱劑の投與を要求する。從つて醫師もそれにひかされて勢ひ

解熱劑の濫用

に陷り易いのであるが結核の發熱は、結核菌が體内に於て產出する毒素や、體蛋白の分解によつて生ずる有毒物質が溫中樞を刺戟する結果であるから、結核菌その物の勢力が除かれぬ限り疾患が治癒しないのは勿論、解熱の目的も十分には達しられない。

解熱劑の作用は溫中樞を痲痺させて溫の生產を抑制するのであるから、同時に他の中樞にも痲痺的に働くので

新陳代謝を阻害

し、食慾不振や胃腸障碍を惹起し易い。また溫の排泄を促進する解熱劑はアンチピリンやサルチール酸劑の如く、體内物質の分解を旺んにするので、適用の際は體蛋白の如き有効成分まで分解し、衰弱を增進するばかりでなく、却つて溫の生產を增す反作用すらある。

この場合解熱劑の副作用を緩和し、その効果を十分に發揮せしめるには、各種の解熱劑を混用すると共に、活性ヘーフエ菌劑「わかもと」を併せ[illegible]

最良の方法として

醫療界に賞用されつゝある。「わかもと」の効果は臨床的に實證されてゐるのであつて、その詳細なる機轉は未だ十分に闡明されてゐないが、ヘーフエ菌の有する細胞原形質賦活力が、痲痺的の藥劑に對しては、消化機能を覺醒せしめて細胞に活力を賦與し、分解的の解熱劑に對しては、榮養促進、消耗成分補給によつて衰弱を防止するものであらう。特に「わかもと」の溶菌、殺菌力が直接結核菌の勢力を殺き、發熱の原因を除去する作用も、十分に認識されるべきである。

藥價低廉　一日僅か數錢

粉末九〇瓦　錠劑三〇〇錠　**一圓六十錢**

全國藥店にて販賣するも、直接發賣元より送藥を望まるゝ方は藥價のみ送金次第一個にても急送す。

第2回當籤發表

お待兼ねの第二回抽籤は、第一回抽籤後二月十五日までに到着の二十萬枚を以て締切り、二月二十日執行いたし左記の方々が當選されました、その後の到着分は、第三回抽籤に繰入れますから、御諒承下さい。

一等

（ほ組三〇六四）函館市栄町四〇　中尾政吉殿
（と組六三三五四）東京市小石川區東小松町一ノ六　郷土宇八郎殿
（ぬ組一八六八九）愛媛縣道後郡高濱港　大塚せん殿
（ぬ組八四五三）神戸市神戸區下山手通九丁目五〇　中須賀國義殿

二等

（い組八一五一五）名古屋市西區中通町北一ノ二三　羽淵谷一殿
（ほ組九六〇三）岐阜市鶴田町二丁目　篠田岩造殿
（と組八三八二九）京都府福知山町　中川幸助殿
（ち組三五九〇〇）函館市鶴岡町十九　中田常太郎殿
（ぬ組六二三八）山形縣楯岡町　石井廣殿
（ぬ組三四〇九）兵庫縣山崎町　三木豊治殿
（れ組八九九四）大阪府泉南郡海員學校　川北正一殿
（そ組一六二五二）北海道深川町新市街　和田任太郎殿

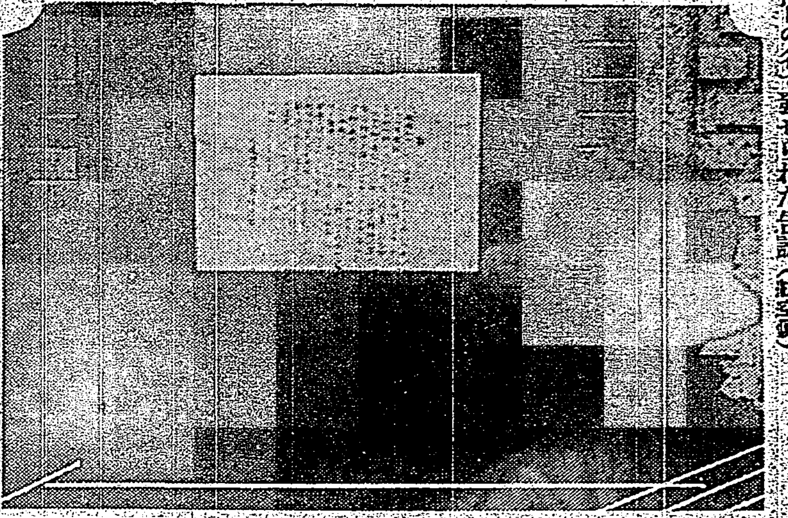
三等

▲東京・大久保直俊殿（は五五九七八）有田潤殿（た二五〇二）前田孝一殿（ち二六三〇）服部一夫殿（り九一三三二）西川一男殿（に三一八六五）▲島根・小林君代殿（を三一二六）▲群馬・設楽敬久次殿（ろ二八四二八）▲北海道・佐々木つな殿（ろ九八九〇二）松井忠雄殿（よ九三五八七）西尾和夫殿（へ三九五〇）川西よし子殿（を六五〇〇）▲京都・高橋ふく殿（り一五四二一九）北村泰三殿（ほ一九八〇三）▲長崎・野中健吉殿（ち一七四三三）片岡正人殿（り八四三三九）▲福岡・尾形ラク殿（い七五九二）▲富山・岡本彌助殿（へ七六三七二）▲大阪・井上常太郎殿（へ二〇〇九三）吉川可殿（れ八四七八一）多田殿（わ四九〇二四）岩田勇殿（い一七六六五）中村喜三郎殿（た六八八一七）富田一殿（へ六六七三五）▲福井・阪東幸太郎殿（わ六一〇一五）▲樺太・佐々木要作殿（た九〇九五六）▲秋田・佐藤クニ殿（た一三四八）伊井茂明殿（ろ三四三三七）▲福島・寺門誠殿（そ二〇三六）▲鹿兒島・山口キミ子殿（と八九九一五）▲岐阜・早崎石郎殿（た四六四九一）▲奈良・久保田金次郎殿（へ二八〇〇〇）▲愛媛・濱中榮一殿（ぬ一三一九八）▲宮城・阿部松吉殿（か七二五八五）▲青森・加藤武雄殿（へ九七九五四）▲八幡・小林政一殿（ろ五八九二）▲名古屋・水川英一殿（ぬ七六八九三）▲三條・中澤富三郎殿（ほ七五二八）▲兵庫・小西寅治殿（か三七八六一）森山静雄殿（に一七六五一）▲朝鮮・河瀬隆水殿（よ二一七四）

四等　四千名様は氏名發表を略し當籤品發送を以て之に代へます。

株式會社 わかもと本舗 榮養と育兒の會　東京市芝公園大門際　振替東京一七〇〇〇番　電話芝(43)一七一五番

事變沈靜の前



(上)は降雪中に足を奪はれた市民たち (下)は香椎司令官の名で發せられた告諭(抗空便)

武裝を解除して隔離 幹部の大部分は收容
不法出動の將兵千四百餘
事變經過の概要(戒嚴司令部より發表)

【東京四日發】四日午後一時三十分戒嚴司令部は戒嚴司令部當局談として次の通り發表した

今次の事變經過の概要は左の如きものである

二月二十六日東京近衛歩兵第三聯隊、歩兵第一聯隊、歩兵第三聯隊、野戰重砲兵第七聯隊に屬した將兵千四百數十名は

軍秩を紊り不法出動 を敢てし叛亂を起して先づ首相官邸、齋藤内大臣私邸、渡邊教育總監私邸、牧野前内大臣宿舍(湯河原伊東屋旅館)鈴木侍從長官邸、高橋大藏大臣私邸等を襲撃し齋藤内大臣、渡邊教育總監を殺害し、鈴木侍從長、高橋大藏大臣に重傷を負はしめ(高橋大藏大臣は同日薨去)次で之等叛亂軍は麹町區永田町附近に位置して其の内外の交通を遮斷するに至つた、其の目的とする所は蹶起者に依れば内外重大危急の際元老、重臣、財閥、官僚、政黨の國體破壞の元兇を芟除して大義を正し、國體を擁護開顯せんとするにあつた、事件起るや警備司令官は直に在京部隊を指揮して治安の維持に任じ同日午後三時第一師團管下に戰時警備を下令せられる事となつた、この間甲府、佐倉、水戸、宇都宮等より一部の部隊に上京を命ぜられ之等部隊はそれぞれ同日夜着京し、警備司令官の指揮下に入る事となつた、翌二十七日東京市の區域に戒嚴令中一部の施行を命ぜられる事となり、新たに

戒嚴司令部が編成せられ 東京警備司令官は戒嚴司令官に補せられ、前記の諸部隊を指揮し帝都治安の回復に當る事となつた、然れ共此の叛亂部隊の鎭壓に直ちに强壓手段を取る時は流血の慘事を招來する惧れあり、若し不幸にして兵火を交ふる様な事態を惹起したならば其の地域内は恐れ多くも宮城に近く且つ皇族邸を始め各省官衙及び外國公館の他多數住民の居宅を含んで居り、人心に與ふる影響其の加害の及ぶ所は計り知る可からざるものあるので、之を避けんが爲め先づ叛亂部隊を包圍監視すると共に三日間に亘り各上官同僚等より叛亂軍の幹部に對し頻りに原所屬隊に復歸する様說得に努めたのであつたが、彼等は更に聞入れる所なく、二十八日に至り奉勅命令にも服從せざる爲め

遂に强硬解決を決意 せらるるの已むなきに至つた次第である、二十八日夜宇都宮、松本、水戸、仙臺、若松等より一部の部隊に上京を命ぜられ着京の上夫々戒嚴司令官の指揮下に入ることとなつた、斯くて二十九日朝永田町附近の住民に避難を命じ 市内の交通を停止し叛亂軍に對しては强硬解決の途に出づると共に他面下士官兵には歸順の餘地を與へて飛行機戰車等に依り歸順說得のビラ等を撒布し反省を求むることに努めた所、下士官兵は漸次歸順したる者を生じ、同日午後殆んど全員歸順するに至り、夫々武裝を解除して兵營に隔離收容される事となつた、又叛亂軍の幹部中野中四郎は自決し其他の大部分は衛戍刑務所に收容せられ、茲に兵火を交へる事なく叛亂軍の鎭定を見た譯である

二萬圓を突破
殉職警官弔慰金

【東京三日發】殉職警官の遺族に對する慰藉、同情の寄附は一日毎に全國に擴かり三日夕刻まで弔慰金一萬二千百十七圓に達した

天野少佐遺族へ同情集まる
同期生、全國へ飛檄

【東京四日發】麻布第三聯隊の陸軍歩兵少佐天野武輔氏の自殺は未曾有の叛亂事件を[illegible]拂拭として聞く者一人として粛然襟を正さぬ者もなかつたが、就中陸軍士官學校同期二十九期生には故少佐の壯烈な行爲に對する感激と遺族への同情は翕然として起り親友の陸軍省軍事課吉田騎兵少佐等十數名が中心となつて全國に散在する五百名の二十九期生に「天野少佐の死を意義あらしめよ」と呼びかけ遺族救援の爲め金品募集を開始することになり、四日全國に檄を飛ばし故天野少佐の武士道を永久に傳へることとなつた

力めて抗爭を避け治安の維持に任ず
警視廳經過を發表

【東京四日發】午後四時半警視廳發表

二月二十六日拂曉午前五時警視廳は一部軍隊に包圍せられたりとの報に接し直に非常召集を行ひ警視總監以下各部課長團時參集し軍部關係者と連絡を取りたる結果事態の重大性に鑑みこの際叛亂軍の鎭壓については軍自體にて之に當り警察は專ら一般治安の確保に任ずるの方針を以て非常警備總司令部を神田錦町警察署に設け各部下の配置を定めたり依つて管下八十二署約九千名の警察官及び警視廳員は直に部署につき大局に鑑み冷靜沈着の態度を以てよく帝都の治安を

維持す ることを得たり

二月二十六日午前五時過首相官邸、内大臣邸、鈴木侍從長邸、高橋藏相邸、渡邊教育總監邸が十部隊に包圍せられ警視廳も亦有力なる軍隊に包圍せられ陸軍省、參謀本部、警備司令部、航空本部、陸相官邸、首相官邸を中心とする永田町一帶の交通遮斷の命令に接し警視廳部は直ちに集合協議の結果事件は單なる一部將校のみの暴發ではなく、命令系統に屬する部隊としての行動なるに鑑み直ちに東京憲兵隊、東京警備司令部に對し叛亂部隊の鎭壓は軍の手に於いて爲さるべきことを要求したり、事態斯くの如くなるをもつて

叛軍の 警察官に對し積極的行動ある場合は格別然らざる場合の抗爭對擊は努めて避くる對策察の全面的抗爭となり却つて治安の紊亂を益々擴大し事態を收拾すべからざる結果に立ち至るべきを慮り力めて抗爭を避け冷靜沈着治安維持に任ずるの態度を決定した、二十六日午前五時三十分管下全警察署長に對し非常召集の命令を發し之と同時に憲兵隊、警備司令部を通じ各部課長集合、管下各警察署長に對し警戒上の指令を發するとともに部署を決定し午後七時三十分召集員の

配置を 終り各部各署と

控訴公判開廷

四日高等法院覆審部高橋裁判長、上瀧檢察官係で左の二控訴事件が開廷された

一、殺人並びに殺人未遂 被告は臺南州北門郡學甲一七〇六黃福得(三二)昨年近隣の黃謝氏戒の招夫となり金銀細工行商を營む中性根癸の爲め女の一家と折合惡くなり實家に戻るのやむなきに至つたのを深く恨み、九月七日夜酒氣に任せて菜刀を持ち闖入し戒を殺害、家族の一人に重傷を負はしたものである、審理にかて殺意を否認、求刑に至らずして續行となつた

二、强盗、竊盗、被告は臺北市太平町二ノ二五李清(三)しながら昨年九月以來市內建成町料亭朝鮮亭を始め數ケ所で貴金屬類のみ竊盗[illegible]一九六吳家傳方で遂に居直り强盗となつた者、審理にかて强盗の點を極力否認、檢察官は原審通り懲役七年を求刑言渡は十一日

情報の蒐集、銃砲火藥類の取締、文書の取締

[illegible]發賣ケ所の發賣、流言蜚語の取締、犯罪豫防、火災豫防等に主力を注ぎたるを以て市中は叛亂軍所在所の一部を除き他は殆んど平常の狀態を保ち得たり、警察電話、電信機關は平常以來警察の包圍中にあつて引續き交換發受信を續けたり

も夫々所定の勤務に服したり、東京衛戍本陣首腦部は內務省、東京警備司令部、憲兵司令部、東京憲兵隊等と緊密なる連絡をとり各部並に警察署長を督勵し一意治安の維持に當り當日午後三時戰時警備令施行され四日亦二十七日午後七時五十五分戒嚴令施行せられたるをもつて戒嚴司令官の指揮下に入つたが特に警戒した[illegible]所は大官の警護其他

ソ聯軍隊が續々滿洲國境方面へ移駐
時節柄成行き重視さる

【新京四日發】四日滿洲里より當地に達せる確報に依ればソ聯極東軍に屬する狙擊歩兵第四十六師團の全兵力はオロンヤンヤより[illegible]カズイムルスクの方面に移動を開始し二十日に至り移動を完了し更に騎兵第六師團は二十日メダリアより行動を開始しアレクサンドロウスキーザヴオドに移動廿五日までの集結を完了した、前記二地は何れも滿ソ「アルグン」國境に近き要地でソ聯が如何なる意圖の下に斯かる大軍の移動を行つたか不明なるも北部國境方面にかけるソ聯の脅威は益々増大し當局官憲は之を重大視してゐる

蓪草紙を臺灣側と直接に取引したい
千束六十圓位なら需要は激增
羅府の藤岡氏花蓮港で語る

【花蓮港電話】藤岡ロサンゼルス日本人商工會議所會頭は豫定を變更し三日夕刻來花四日花蓮港蓪草會社吉野等を視察、同日午後蘇澳に向つたが同氏は語る

世界中でアメリカに造花の原料となる蓪草紙を供給するのは臺灣許りでロサンゼルス丈でも年額十五萬圓の取引がある、目下臺灣產蓪草紙は桑港渡しで一千束二十弗であるが之が問屋の手に渡り更に染料賃等を加算すると小賣で一束十五錢位となる蓪草紙は主として神戸から輸出されてゐるが今後は直接臺灣との取引が望ましい、原產地渡しで千束六十圓位で取引が出來るならば將來は現在の十倍乃至十五倍の需要は確實と信ずる

天候不順に惱む屏東郡蕃地

【高雄電話】高雄州下屏東郡蕃地では二月中旬以來例年にない天候不順が續き蕃人達は[illegible]降雨の爲め各社からの[illegible]管內の蕃地に出役は勿論[illegible]大支障を來してゐるが、最近蕃人間に彼等らしい[illegible]な流言が傳へられ、即ち蕃人の風習としてナウデルナイといふ大木に寄生する草を發見した場合には男女共に之を鉢卷用に供し[illegible]

天然瓦斯を利用し硝子の製造は有望
佐治新竹內務部長神戸で語る

【神戸四日發本社特電】佐治新竹州內務部長は大和丸に乘船歸任の途に就いたが語る

臺灣州內地には天然ガスがないので何も參考になることはなかつた、併し新竹市附近に產する硅石を利用しての硝子の製造には將來性あり、やり様によれば有望に思はれた、撒布は一日言へば行詰つて來た、品質を改良し値段を安くすることを考へなかつたら駄目だ、內地ではこれに類するものが續々出來てゐる茶は統制ある檢査をやれば將來は主として天然ガスを利用しての陶磁器の製作につき意見を求め

臺北市が養鷄指導手始めに家禽品評會を開く
來る廿七日から三日間に亘り圓山動物園內で

臺北市內に於ける養鷄熱は最近頗に旺盛となり郊外の住宅地等では僅かな空地を利用して飼養してゐる程である、所が之に對して今まで何等の指導が爲されてゐないで品種の選擇や飼養管理上に遺憾の點が尠くないので今度臺北市が指導改良に乘出す事になり先づ其の手はじめに臺北州、州農會、養鷄組合の後援で來る二十七日より三日間圓山動物園で左記により家禽品評會を開催する事になつた、因みに品評會には[illegible]の外附隨的に小鳥をも取扱ふ筈

△出品點數は家禽一組を三羽(雄一、雌二)とし現在市內に於て飼養中のものに限る

△出品品種は白色レグホン、名古屋、ロードアイランドレッドの三種とす

北一師合格者

臺北第一師範學校普通科第一學年入學者は左の通り四日發表された(受付順)

洞守夫、寺內功、町野敏則、野田讓、戶田清啓、廣角行毅、小笠正臣、谷口一巳、小倉正隆、永友定夫、菊間雄二、竹岡武一、檍(?)俊行、伊集院拓男、大木正、國府三二、行武治一、佐伯博、長谷部昭、山口昌夫、横山昌知、西原進達、松永中澤、竹田二郎、田中嘉武、寺本主進、加藤昭三、新井宗民、今岡伊康、古賀義啓、森田公道、川原浩、合山茂、尾辻信義、秦安則(以上三十五名)

機關車行倒れ續出
臺博以來の酷使に
松山工場は修理で大繁忙

昨年の臺博期を經へると共に五月から十月まで臺北、高雄の兩工場で營業振りやら外科手術やら最善の手當を受け臺灣鐵道の機關車が機動員されて博覽會輸送といふ晴れの舞臺に出陣し、五十日間に二百萬人、臺灣鐵道輸送史上に際立つて働く大功を遂したその働は今尚語り傳へられるところであるが、そのお蔭は何と云ふても博覽會が終了してやれ一息と思ふ間もなく引續いて襲來した本年の繁忙期にそのまま疲れ切つた身を御奉公にと勤めたので間もなく斃れてしまつたのが多いので、これから向ふ一ケ月は繁忙期を控えようと云ふ昨今、これらの機關車は[illegible]やうに稼働をして行く[illegible]、全島各地の機關車では折から續く名所の行樂客[illegible]の氣配に[illegible]松山の臺北工場には次から次へと故障機關車がかつぎ込まれた機關車は昔に十五の多きに達し、松山ではこれらの修理に忙殺され、時ならぬ賑ひを呈してゐる

土砂崩潰し八名壓死
宮崎縣下で

【宮崎四日發】宮崎縣北諸縣郡庄内町水流迫用水路工事中四日午後一時頃八十尺の山腹より土砂崩潰し十名生埋となり發掘作業に努めたるも遂に八名死亡した

苦力河中に落つ
臺車諸とも

【新竹電話】新竹市東勢二五八郎[illegible]は新竹郡香山[illegible]岸工事の爲め砂利運搬に從事して居たが四日午前九時四十分頃[illegible]上を臺車運行中橋桁が折れ臺車諸共河中に墜落連日の降雨が濁流渦巻く中に行方不明となつた

林女史の婦人講座

臺北市では林歌子女史の來臺を機として左記により婦人講座を開催する

日時 三月七日午後一時

會場 表町[illegible]會館

陳九樹氏の美擧

臺北市永樂町二の[illegible]陳九樹氏は本年此の生誕[illegible]に達したので其の記念として一千圓を投出し五百圓を國防獻金に殘り五百圓を社會事業に寄附したいと四日臺北署に提出したので同署では同氏の誠心を多として直にそれぞれ手續きをとつた

再燃して來た基隆魚商の紛糾
當局はしばらく靜觀

【基隆電話】基隆魚類小賣人組合對仲買人協會の紛爭問題は昨年末小松勸業課長の調停で圓滿解決したものと思はれたが最近に至り小賣人組合では高い手數料を取り且つ一部の蹦に依つて市民に高い魚を買はせるのは不合理だとの意味の聲明書を發し一方水產會社に對し內容證明を以て小賣人組合を仲買に立會させぬ理由を質してゐるが、聞く所に依ると協會側では從來の言ひ分を二言する[illegible]ば文句はないとの苦しに對し組合側では組合員中の資格者を[illegible]しめて小賣人の資格を失し組合とし仲買人として賣場に立會ふ事となつたので保證金五百圓を納めたのであるが協會者側が承知せず仲間割れを生じ間もなく資格を失つたものらしい此の問題ははめとなり自ら仲買人としての資格を失つたものであり[illegible]保證金を取り返さなければならぬ動機が生じた納得で仲買人資格を[illegible]あるとの見解もあり當事者として直された業者の策動に依るものではないかとも見られ折角懇談したものを勝手に破壞して仕舞つたのであるからどうする事も出來ず暫らく推移を靜觀する外ないと

元山本少尉が自首

【東京四日發】戒嚴司令部發表、第七號(三月四日)叛亂軍に參加しありし元豫備役步兵少尉山本又(二月二日免官)は擾て行方不明中なりしが本四日午後二時二十五分東京憲兵隊に自首せり

上京部隊の一部歸還

【東京四日發】戒嚴司令部發表、第六號(三月四日)本四日戒嚴司令官の指揮下にありし水戶、宇都宮、高崎[illegible]上京せる部隊の一部は夫々衛戍地に歸還せり

高橋前藏相の筆蹟遂に獻上に至らず
筆硯を揃へながら兇變に遭ふ

【東京四日發本社特電】畏き邊りより元老重臣に對し自書した筆蹟を差出せと仰付けられたのは今年始めであつた、此の聖命に接した高橋前藏相は恐懼措く所を知らず、是非近いうちに奉書を獻上したいと側近のものに洩らし爰文を廣學の藏版爾府鑑東氏に依賴した、伊勢丹の入から五句ばかりの清水が屆けられその手紙には「これは大原の五十鈴川の清水ですからこれで墨を磨いて下さい」とあつたので翁は非常に喜び揮毫の日を考へてゐる中、[illegible]

さすがの基隆も長が雨に大弱り
二月中大[illegible]も平年一二百三十五耗[illegible]

[illegible]

共產軍の侵入に手薄な山西軍勢力
太原の富豪連は早くも避難

【北平四日發本社特電】共產軍の侵入により久しき山西モンロー主義の夢を破られた閻錫山は連日最高軍事會議を開き防共工作に腐心してゐるが山西の現有勢力は步兵八個師、獨立步兵旅三、騎兵旅三兵力六萬四千であるが小銃は僅かに四萬五千挺に過ぎず約二萬は小銃を持たぬ丸腰兵で而も此中の大部分は太原附近に止め一部は北方要衝に一部は南方守備に當つてゐるので共產軍防禦に當るものは三分の一程度に過ぎず從つて主要軍を外ずして逐次するものと豫想され、太原の如きは三日よりその共產軍の侵入には恐らく[illegible]十四一二叉路附近に數百名の共產兵を[illegible]太原の富豪連は正太路を[illegible]

基隆某市議召喚さる
昨秋の選擧違反の疑ひ

【基隆電話】基隆署刑事係はこの程突然市會議員[illegible]氏(假名)を召喚取調べを行つてゐる右は昨秋の選擧の際同氏に違反的行爲があつたとの投書によるもので[illegible]

基隆の强盜事件

[illegible]

【基隆電話】既報、去る二十七日夕刻基隆郡萬里庄[illegible]に於て王氏[illegible]を襲ひ金銭を強奪した强盗事件については其の後取調べの結果有力な容疑者數名を檢擧したが、いづれも取調べる中に嫌疑濃厚となつたので改めて第二次の審査に移る事となつた爲め、三日には州より刑事課長、吉田部長警部以下應援し[illegible]

火災 海上 運送 信用 傷害 盜難 硝子 森林 自動車 保險

東京火災

今日の天氣

△臺北地方 東の疾風雨

△北部地方 北東の疾風雨

△昨日の最高溫度 四九度二分(午前七時)

(臺北測候所發表)

特別廣告

內科花柳病 本町一丁目 山本醫院

パチンコ機 全都市大流行 金儲ノ親玉 富貴屋商店

明六日ハ產業組合記念日ニ付臨時休業致候

昭和十一年三月五日

有限責任 艋舺信用組合

有限責任 稻江信用組合

有限責任 臺北信用組合

紺碧の地・りた三大豪華版 日本封切

小聯隊長

シャーリー・テンプル主演

失蹤者三萬人

浪人天國

國際館

後繼內閣組織大命 降下近衞文麿公

東京四日發電通至急電話。後繼內閣組織大命降下於貴族院議長近衞文麿公云。

近衞公接宮中電話 午後二時餘參內

東京四日發電通至急電話。近衞文麿公。接廣幡侍從次長電話。四日午後二時四十五分禮裝。偕岸秘書參內云。

近衞文麿公 略歷

公爵。從一位勳一等。現爲貴族院議長。麝香間祗候。宗秩寮審議官。文政審議會委員。舊公卿之首。即大織冠藤原鎌足十七世孫。關白忠通長男基實後裔。至其曾孫家經。稱爲近衞。世々爲藤原氏嫡流五攝家筆頭。至先代篤麿翁。明治十七年授公爵。篤麿翁夙留學德國。歸朝任學習院長兼貴族院議長。又爲帝國教育會東亞同文會長等。負朝野重望。君即篤麿長男。子爵近衞秀麿之兄。明治二十四年十月生。年纔四十六。二十七年襲爵。大正六年京都帝大法科政治科卒業。列貴族院議員。昭和六年一月爲副議長。八年六月任議長。大正七年十一月講和會議時。隨西園寺公行。尋巡遊各國。大正八年歸朝。會爲日本青年會理事長。大正十年爲研究會相談役。昭和二年羅馬法主及法國政府。各賜勳章。有山球趣味。母貞子夫人。夫人千代子女史。即子爵毛利高範二女。學習院女學部卒業。膝下有兩男兩女云。

近衞公參內歸後 公爵邸俄然作色

東京四日午後一時二十五分發電通至急電話。近衞文麿公。四日參內。雖抹消如無事。永田町公爵邸。於公爵歸後。俄然作色。以征勿自動車。運搬椅卓云。

近衞公會西園寺公 爲薦爲首班歟

東京四日午後一時二十分發電通至急電話。傳聞近衞公。與西園寺公會見。似受後繼內閣組織首班之交涉。四日午後二時十分。西園寺公參內謁聖。或奏薦近衞公云。

內府後繼內閣首班 同時決定亦未可知 參內歸邸近衞文麿公談

東京四日電。近衞文麿公。自宮中歸邸後。有語如左。今朝余之參內。非爲奉旨。會見西園寺公。種種談話者似未決。如至午後。或相當協議。亦未可知。或傳內大臣後任。或任高長之人。想未必然。內府先決歟。或與內閣同決。亦未可知云云。

樞府本會議 聖駕親臨

東京四日電。樞密院本會議。四日午前十時。開於宮中。先是午前九時五十分。河合顧問官。及岡田首相。以下各閣僚。並法制局長等。參內列席。定刻。聖駕親臨。諸員均行最敬禮。緊急重要議案上程。如審查委員會報告可決。聖駕入御。午前十一時三十五分。本會議散會云。

陸相樞府 報告事件

東京四日發電通至急報。四日樞府本會議。重要案件可決後。樞府側質問。川島陸相。辯明事件顛末說明報告云。

閣議可決 緊急議案

東京四日電通。四日樞府本會議散會後。午後一時開閣議。上程樞府本會議所決案。緊急議案可決。上奏手續。同二時散會云。

東株整理進步 六日或再開

東京四日電。東株建株整理。長期。短期皆決定半數解合。其解合大體順調。就中最注目之長期五種現品提供分。引受希望者甚[illegible]

員林郡產組 六日行事

來三月六日之產業組合記念日。員林郡下各產業組合行事。決定如左。▲員林郡部會主催者。一、員林神社參拜。二、產業組合優良部落表彰。三、組合員募集獎勵金。並產組青年聯盟助成金交付。▲員林信用組合。一、國旗及產業組合旗揭揚。二、組合員增加週間之設定。三、宣告單廣告單之配付。四、小公學校兒童旗行列。五、信用許定員座談會開催。▲大林信用組合。一、記念日之宣傳。二、部落懇談會開催。三、產業組合青年聯盟結成。▲埔鹽信組。一、組合員普及募集實施。二、印刷物配付。三、青年聯盟結成。▲溪湖信組。一、宣傳單配付。▲坡心信組。一、活動寫眞上映。宣傳單配付。▲永靖信組。一、國旗揭揚。二、組合員募集。三、宣傳單配付。▲社頭信組。開部落懇談會。募集新加入者。兒童旗行列。▲田中信組。活動寫眞上映。▲組合員加入獎勵。諸話會開部落懇談會。產組青年聯盟結成。▲二水信組。組合加入並貯金獎勵之宣品贈呈。貧困兒童學用品給與。▲燕德仁利用組合兒童旗行列。

愛國婦人會 卅五周年 諸記念行事

愛國婦人會。本年值創立三十五周年。擬擧各種記念行事。然臺灣本部。亦與各州支部及分會。擧祝賀式。及朗讀趣意書等。而擧式日未定。諸記念行事。大體如左。慰問臺北衛戍病院。贈呈菓子料。及慰問傷痍軍人及家族。並出征軍人家族。滿洲派遣兵將士。各贈呈菓子料。又訂來六日地久節日。本部支部共開主催擧盛大婦人報國祭云。

全島武道大會 北州豫選 來七日比賽

全島司獄官。警察官武道爭霸戰。訂來四月二、三兩日。開于臺北武德殿。臺北州下警察官。出場者選拔比賽。訂來七日午前八時。開于同武德殿。該出場團。劍道部。州警務部各課署全部十三團。柔道部。除基隆水上署。計十二團。又各團選手。劍部三段及初段各一名。柔部初段一名。段外三名。段外四名。又本年起爲獎勵武道。各部及署。段外警部補以上幹部。各二名。郡各一名出場。爲高點比賽云。

今川知事 四日莅任

既報今川臺北州知事。去四日上午。發舊任地臺南驛。翌晨上北。正式莅任。在臺南驛。盛受州下官民惜別。佐々木警務部長等。般勤送至臺北。列車於下午二時五十六分。抵臺北驛。受各官係官民數百名及福井縣鄉友會員等迎接。對出迎者一々叮嚀答禮。

彰化女教員 教授研究

彰化郡主催第一回女教員教授法研究會。訂來七日午前七時。開于鹿港女子公學校。各學校長。分教場主任。郡下女教員全部出席。國語講習所女教員等出席。是日行事。一、作業。二、自習。三、朝會。四、學級會。五、當番學校職員一般授業。六、會話指導。七、他校職員研究發表。八、授業批評會。九、當番學校授業研究發表。十、質疑應答。十一、閉會。

陸軍記念日基隆市 礎商大體諸行事 九日警備及灯火管制

基隆市。訂來十日陸軍記念日。開于祝賀行事。經軍部。市役所。發祭鄉軍各委員。去四日午前十時。在市會議室。開第二回協議會。決定大體行事如左。一、九、十、十一日。在各小公學校。開講演會。一、警備演習。及燈火管制。九日午後七時。至九時之間。市內全部。一、模擬戰。十日午前八時至十時半。一、式典。當日午前十時五十分。至十一時十分。擧于公會堂廣場。一、市中行進。午前十時十分。至零時十分解散。一、野宴。午後零時十分至同五十分。開于重砲兵大隊營內。一、宣傳及活動寫眞。九日午後七時至十時。在双葉小學校內。

鹿港商工總會

鹿港街商工會第一回總會。去二十九日午後一時半起。開於公會堂。先由林會長敍禮。收支及概況報告。乃進入協議事項。議畢。柴郡守代理及多數來賓。相繼致祝。終由施藍田氏述閉會詞而散。

竊掘黑松等 二千餘圓 共犯者五名

七星郡松山庄頂東勢。平戶工場內及臺北。基隆方面。自客年七月以來。頻々紛失黑松。伊吹木。檳其他。經松山分室刑事。捕住嫌疑者松山庄三張犁人。王庚申。年二十六。其他共謀者四名。竊掘雜木。悉搬往他處賤售。前後五十餘回。被害額二千餘圓。皆費消于酒色云。

羅東街畜組 定期總會

羅東街畜產組合定期總會。去二日午後一時半。開于羅東街役場。出席者二十餘名。席定。鄭碧助役述開會之辭。次報告客年度收支決算。及基本財產收支精算。並本年度事業經營方法。收支豫算。又附議規約變更。而總代熱心費徵收上。吐露諸種意見。至午後五時。均照原案可決。本年度豫算額爲一千四百六十五圓云。

柳川軍司令官 歸抵臺北

柳川軍司令官。因高雄。馬公間航路船缺航。乃觀檢閱澎湖部隊。去四日午後二時五十六分列車。偕荻洲參謀長。及幕僚等。歸抵臺北驛。受平塚總務長官。松岡市尹及其他官民迎接。

近衞公拜辭大命 有臣健康不許難以匡救 國家非常時艱之語

東京四日至急電話。近衞公。雖拜受大命。即請容後熟思。一旦御前退下。而於別室。會見西園寺公。一木樞相。種々懇談。結果更進御前。拜辭大命。有臣健康不許。難以匡救國家非常時艱之語云。

內大臣補湯淺宮相 宮內大臣松平大使 經西園寺公與重臣銓議內定

東京四日至急電。西園寺公。關內大臣後任。與重臣銓議進行。內定內大臣轉補湯淺宮相。宮內大臣。起用駐英大使松平恒雄氏云。

西園寺公出宮內省 參內奉答御下問

東京四日午後一時二十五分發至急電。西園寺公。四日午後二時十分出宮內省表玄關。由東御車寄參內謁聖。奉答御下問。而後退下云。

臣後任。而後決定後繼內閣首班。本日中。或將內大臣後任。及後繼內閣首班奏薦云。

西園寺公御前退下 仍歸宮內省

東京四日電。西園寺公。既謁聖。午後三時三十五分御前退下。歸宮內省云。

近衞公恭請聖安 亦會宮相樞相

東京四日電。近衞文麿公。與西園寺公懇談後。更進大內。謁聖問安。既退下。更與湯淺宮相。一木樞相會見懇談云。

內務省中堅官吏 上嘆願書西園寺公

東京四日電。[illegible]

教育總監後任 任西義一大將

東京四日午後一時二十分電至急電話。教育總監。決定西義一大將。任命如左。

軍事參議官陸軍大將　西義一
免本職補教育總監
兼軍事參議官教育總監部本部長。教育總監代理
陸軍中將　中村孝太郎
免教育總監代理

西園寺公獨自奏薦 內府與首相歟 似不開重臣會議

東京四日發電通至急報。四日午前中。請補內大臣。似不開重臣會議。或以西園寺公一人奏任。決定一奏薦。亦未可知。近衞公之訪西園寺公。[illegible]然觀近衞公參內後之動靜。似有相當可取。其補內大臣說。信有根據。西園寺公[illegible]

教育總監五日發令 已經川島陸相內奏

東京四日電。教育總監。既如所報。決定更迭。經川島陸相內奏。決定五日發令云。

於國體之本義。照一君萬民之大義。實現國民生活之更生。眞治安信可能實現。此際願網羅國內各方面。清新有爲之人材。組織得爲此大事業之新內閣。尤願閣下努力輔弼至叅。

警視廳警保局高等官 均擬提出辭表

東京四日電。警視廳。及警保局當局。目下努力維持。待成一段落。警視廳當局。警保局當局高等官。均擬提出辭表。對今回事件。盡其責任云。

軍法會議法改正 政府發表內容

[illegible]

自稱臺中某醫院主 繼續詐騙大宗藥品

臺中市內。最近有詐稱醫院主。對各藥局。定買藥品。而行欺詐。去二十五日。有自臺中驛前喫茶店。以電話對市內櫻町中西製藥商。自稱爲大屯郡南屯庄體仁醫院主。定買藥品約八十圓。事被臺中署員所聞。乃檢擧取調。其人係大甲郡清水街一五五蔡秀。年三十。自昨年四月二十日。利用臺中市寶町島本辯護士事務所電話。對前記中西。詐稱大甲杏仁醫院主林工安。騙取藥品約八十圓。自是食髓知味。詐稱州下各地醫院主之名。繼續的對中西。丸三。資生堂各藥局。騙取藥品。料有餘罪。續究問中云。

曹秋圃氏書展

臺北市書家曹秋圃氏。訂本月六、七、八三日間。每日上午九時起。至下午四時。開書道展於本社講堂。歡迎同好者來觀。曹氏現爲日本美術協會委員。此次入選同會。其在關西書道會展。亦皆入特選云。

福岡市發生 天然痘 實施臨時種痘

福岡市。近將開催博覽會。去一日突然發生眞性天然痘患者二名。關係當局大起狼狽。傳染徑路。似由滿洲國新京。當局乃對患家附近。一帶二千二百戶五千名。實施臨時種痘。以期撲滅云。

鼠雀之爭

虎尾郡西螺街。自昨年來施行市區改正以後。地基紛爭。問題甚多。如當街王振松。及其隣右黃花柱。爲土壁及土地問題。双方提出告訴。原因爲黃之屋蓋被振松兄弟打破。花柱之母黃廖氏束。欲中止之。被伊兄弟毆打重傷。聞虎尾郡平田司法主任。將於近日中到西螺實地臨檢云。

內地優良種馬 貸與竹州 派員受取

新竹州。因在新竹牧場飼育中之牝馬四十一頭。乃對督府當局。交涉斡旋貸下優良種馬中。今回由農林省。將青森縣產洋種栗毛四歲者一頭。交與督府保管。再貸與新竹州。今村畜產會長接報。近將出差于青森縣。受取該馬云。

執行猶豫者 再犯詐欺

七星郡內湖庄東新庄子人林坤山。年三十。去一日午後十時許。在臺北市龍山寺町附近遊廓。因擧動可疑。被南署峰下。范兩刑事看破。捕往查究。乃知渠於客年二月。犯詐欺罪送檢察局。後蒙執行猶豫釋出。猶不改悛。自客年五月頃。即詐稱爲新莊郡鷺洲庄某金銀紙卸商。收[illegible]二次云。

婦人嗜賭

臺南市泉町五七番地。蔡標妻許氏妹。年二十七。嗜賭如命。去三日近午。邀賭徒市南門町三丁目郭慶。年三十五。濱町二丁目江宗明。年三十。在其家作葉子戲。事被所轄大宮町警官探知。前往圍捕。惟江宗明得脫逃。經追逐後。始就縛。餘均當場被逮。解署訊問後。供認賭已十[illegible]

事變經過概要 戒嚴司令部發表

東京四日電。四日午後一時半。戒嚴司令部發表如左。即今次事變經過概要。二月二十六日早朝。屬近衞步兵第三聯隊。步兵第一聯隊。步兵第三聯隊。野戰重砲兵第七聯隊等。將兵約千四百數十名。亂軍秩不法出動。起叛亂。襲首相官邸。齋藤內大臣私邸。渡邊教育總監私邸。牧野前內大臣宿舍。（湯河原伊東屋旅館）。鈴木侍從長官邸。高橋大藏相私邸等。殺害齋藤內大臣。渡邊教育總監。使鈴木侍從長。高橋藏相負傷。大藏相同日薨去。[illegible]

事件之起。警備司令官即指揮在京部隊。維持治安。同日午後三時。下第一師管戰時警備令。此間由甲府。佐倉。水戶。高崎。宇都宮等。命一部部隊上京。此等部隊。各於同夜抵京。入警備司令官指揮之下。翌二十七日。東京市區域。戒嚴令中一部施行。新編成戒嚴司令部。東京警備司令官香椎中將補戒嚴司令官。指揮前[illegible]

臺灣中華總會館 成立十週年記念會 南京政府欲派員來列席

[illegible]

三強盜橫行恣志 脅迫婦女搶奪賭場 被松山分室警官逮捕

七星郡警察課松山分室員逮捕嫌疑者三強盜。其一住臺北市大安五八五。前科三犯林日。年二十七。一爲七星郡汐止街汐止三〇七。前科五犯劉文禮。年三十九。及臺北市中崙[illegible]

被人竊去 阿片小賣現金

去二日夜深。不知人侵入鹿港街自動車會社[illegible]

檢擧華人 犯詐欺恐喝 近日移送檢察

基隆署三河內。達兩刑事。自本年一月下旬。檢擧中國人蘇俊傑。年三十四。係犯詐欺藥品二千五百圓事件。從嚴查辦後。復發覺其犯恐喝罪數十件。約二千餘圓。不久合一件書類。將移送于臺北檢察局云。

羅東

聯合業佃

羅東郡聯合業佃會。訂來六日午前十時。在羅東郡役所樓上。開第三回通常總會。是日附議事項爲昭和九年度業佃成績。昭和十一年度事業。豫算額九百三十圓。[illegible]

映寫影片

羅東信用組合。爲宣傳產業組合記念日。去二日午後七時。在羅東[illegible]映寫影片。供一般觀覽。[illegible]

宜蘭

時局講演

[illegible]

旗山

產組記念

旗山郡下。來六日產業組合記念日行事如下。[illegible]

判官視察

[illegible]

慰問軍勞

[illegible]

麻豆

交通宣傳

[illegible]

開映畫會

[illegible]

詩壇

光線

[illegible]